

集中精算システム  
**TSC-100**

---

# 取扱説明書

---

- このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ご使用の前に必ず本書「取扱説明書」をよくお読みください。
- お読みになった後は必ず手元に保管してください。

株式会社 **TOSEI**



# 目 次

◆重要なお知らせ◆	vii
安全上のご注意	1
1. 機械の仕様	3
1.1 概略仕様	3
1.2 外観と概略寸法	4
1.3 各部の名称	5
1.3.1 本機外部の主な名称	5
1.3.2 本機の内部名称 1	6
1.3.3 本機の内部名称 2	7
1.4 付属品	8
2. 据付工事について	9
2.1 運搬・搬入	9
2.2 設置工事	10
3. ご利用の前に	12
3.1 本書での表現	12
3.1.1 表示の表記	12
3.1.2 操作方法の表記	13
3.2 ドアの開け方	14
3.3 トスネットシステム(THC-300)との接続	15
3.4 電源の投入	16
3.4.1 主電源の投入	16
3.4.2 精算機電源の投入	16
3.4.3 プリペイドカード決済ユニット電源の投入	17
3.4.4 NUC 電源の投入	17
3.4.5 17 インチタッチパネル電源の投入	18
3.5 保守用タッチパネル	19
3.5.1 保守状態表示	19
3.5.2 操作入力	19
3.6 初期設定	20
3.6.1 日付と時刻の確認	20
3.6.2 システム設定	20
3.7 ドアの閉め方	21
3.8 電源の遮断	21
4. ユーザー操作画面	23
4.1 ホーム画面	24
4.2 機械選択画面	25
4.2.1 機械選択	25
4.2.2 機械確認	27
4.2.3 ドア閉	28
4.3 コース選択画面	29
4.4 会計画面	31
4.4.1 支払選択	31
4.4.2 支払	33
4.5 その他設定画面	41
4.6 その他	46

4.6.1	調整中画面 .....	46
4.6.2	領収書発行不可画面 .....	47
4.6.3	利用不可画面 .....	48
4.6.4	トラブル発生画面 .....	49
4.6.5	お取り忘れ注意画面 .....	50
4.6.6	取り扱い禁止画面 .....	51
4.6.7	処理未了タイムアウト画面 .....	51
<b>5.</b>	<b>オーナー専用設定画面 .....</b>	<b>52</b>
5.1	オーナー専用設定に入る方法について .....	53
5.2	暗証番号入力画面(ポップアップ画面) .....	54
5.3	項目選択画面 .....	55
5.3.1	回収金額印刷画面 .....	56
5.3.2	トラブル情報画面 .....	58
5.3.3	システム設定画面 .....	59
5.3.4	ステータス情報画面 .....	67
5.3.5	コース名設定画面 .....	69
<b>6.</b>	<b>コインランドリー管理設定方法 .....</b>	<b>74</b>
6.1	メインメニュー .....	74
6.1.1	メインメニューの表示 .....	74
6.1.2	メインメニューの表示内容 .....	74
6.2	集金 .....	75
6.2.1	集金集計印字 .....	75
6.2.2	紙幣回収 .....	77
6.2.3	硬貨回収 .....	78
6.2.4	硬貨調整 .....	79
6.2.5	硬貨調整 — 釣銭投入 .....	80
6.2.6	硬貨調整 — コインチューブ交換釣銭自動合わせ .....	83
6.2.7	硬貨調整 — コインチューブ釣銭任意補充 .....	85
6.2.8	硬貨調整 — 釣銭自動調整 .....	88
6.3	集計レポート .....	90
6.4	集計に関する用語 .....	91
6.4.1	集金 .....	91
6.4.2	集計 .....	91
6.4.3	小計 .....	91
6.4.4	集計開始日 .....	91
6.4.5	集計日 .....	91
6.4.6	集計期間とは .....	92
6.4.7	集金集計の利用方法 .....	93
6.4.8	集金小計の利用方法 .....	93
6.4.9	月度集計の利用方法 .....	93
6.4.10	月度小計の利用方法 .....	93
6.4.11	集金小計印字 .....	94
6.4.12	集金集計印字 .....	95
6.4.13	月度小計印字 .....	96
6.4.14	月度集計印字 .....	97
6.4.15	集金ログ印字 .....	98
6.4.16	月度集金ログ印字 .....	99



6.4.17	期間集計.....	100
6.4.18	機械別集計.....	102
6.4.19	時間帯別集計.....	104
6.4.20	期間精算ログ.....	106
6.5	特殊操作.....	108
6.5.1	エラーログ消去方法.....	108
6.5.2	ログの初期化方法.....	110
6.5.3	設定データクリア方法.....	112
7.	<b>その他の設定.....</b>	<b>114</b>
7.1	日付時刻設定.....	114
7.1.1	日付時刻の設定方法.....	114
7.2	機能拡張.....	116
7.2.1	警報信号時間.....	116
7.2.2	営業開始時刻、営業終了時刻.....	116
7.2.3	音声抑制開始、音声抑制終了.....	116
7.2.4	バックライト設定.....	116
7.3	機能拡張設定の設定.....	117
7.3.1	警報信号時間.....	117
7.3.2	その他の設定への切り替え.....	119
7.4	精算機識別設定.....	120
7.4.1	顧客区分.....	120
7.4.2	店舗 JIS コード印字.....	120
7.4.3	店舗名設定.....	120
7.5	精算機識別設定の操作.....	121
7.5.1	顧客区分の設定方法.....	121
7.5.2	店舗名の設定.....	121
7.6	機能選択設定 1.....	123
7.6.1	集金詳細印字.....	123
7.6.2	人検知機能.....	123
7.6.3	保有金簡易操作.....	123
7.6.4	料金案内.....	123
7.6.5	再度集金集計印字.....	123
7.7	機能選択設定1の操作.....	124
7.8	設定データ操作.....	125
7.8.1	設定印字の操作.....	125
7.8.2	設定データ操作方法.....	127
8.	<b>保守・点検.....</b>	<b>129</b>
8.1	精算テスト.....	130
8.2	釣銭追加投入.....	133
8.3	金庫内金額表示.....	135
8.4	釣銭保有枚数セット.....	136
8.5	釣銭保有枚数合わせ.....	138
8.6	各種診断.....	139
8.6.1	機器の診断と対策.....	139
8.6.2	エラーログの印字.....	141
8.6.3	バージョンの確認.....	143
8.6.4	領収書サンプルおよびROM設定印字.....	145

8.6.5	タッチパネルの診断 .....	147
8.6.6	画面表示の診断 .....	149
8.7	操作ログ印字 .....	151
8.8	電源切断準備 .....	153
8.9	プリンタのメンテナンス .....	155
8.9.1	プリンタの各部名称 .....	155
8.9.2	プリンタの点検項目 .....	156
8.9.3	プリンタ用紙の交換 .....	157
8.9.4	プリンタのクリーニング .....	159
8.10	ビルバリのメンテナンス .....	160
8.11	コインチェンジャのメンテナンス .....	160
8.12	プリペイドカードリーダーのメンテナンス .....	160
8.13	タッチパネルのメンテナンス .....	161
8.13.1	タッチパネル表示部のクリーニング .....	161
8.13.2	タッチパネルの点検項目 .....	161
8.13.3	タッチパネルの停止方法 .....	161
<b>9.</b>	<b>オプション .....</b>	<b>163</b>
9.1	電子マネー決済ユニット .....	163
9.1.1	機能 .....	163
9.1.2	概略仕様 .....	164
9.1.3	外観図 .....	165
9.1.4	各部名称 .....	166
9.1.5	状態表示 .....	167
9.1.6	電子マネー設定 .....	168
9.1.7	電子マネー設定方法 .....	168
<b>10.</b>	<b>音声ガイダンス .....</b>	<b>170</b>
10.1	音声のテスト再生 .....	170
10.2	音声ガイダンス一覧 .....	175
<b>11.</b>	<b>トラブルシューティング .....</b>	<b>178</b>
11.1	症状と原因、対応 .....	178
11.2	各種診断の表示エラー原因と対応 .....	180
11.3	コインチェンジャ状態表示と対応 .....	182
11.3.1	コインチェンジャ状態表示ランプ箇所 .....	182
11.3.2	コインチェンジャ状態と対応 .....	182
11.4	ビルバリ状態表示と対応 .....	183
11.4.1	ビルバリのモニタランプ箇所 .....	183
11.4.2	ビルバリのモニタランプ表示 .....	183
11.5	プリペイドカードリーダー状態表示と対応 .....	184
11.5.1	プリペイドカードリーダーの表示 .....	184
11.5.2	プリペイドカードリーダーのエラーコード .....	185
<b>12.</b>	<b>参考資料 .....</b>	<b>186</b>
12.1	ビルバリ .....	186
12.2	コインチェンジャなど .....	186
12.3	日付時刻 .....	186
12.4	防犯ブザー解除方法 .....	186
<b>13.</b>	<b>制限事項・その他 .....</b>	<b>187</b>
13.1	内部部品について .....	187
13.2	ドアについて .....	187

13.3	ソフトバージョンについて .....	187
13.4	釣銭自動調整について .....	187
13.5	サブチューブの使用について .....	187
13.6	インベントリについて .....	187
14.	保証とアフターサービス .....	188

# ◆重要なお知らせ◆

## ■本製品について

- 本製品をお使いになるときは、必ず本書に従ってください。  
本書の記載内容を守らない事により生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 製品本来の使用目的以外に使用して生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の仕様及び外観は改良のため、予告なしに変更することがあります。
- 本製品は日本国内仕様であり、国外の規格などには適合していません。  
本製品を国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いません。また、当社は本製品に関する国外での保守サービス、及び技術サポートなどは行っておりません。

## ■本書について

- 本書の内容の一部又は全部を、無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容については万全を期しておりますが万一、不審な点や誤り、お気づきの点等がございましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- その他、本書に記載している商品名は商標登録または商標になっている場合があります。




## ■移設・廃棄・譲渡について

- 本製品を移設する場合は、専門業者又はお買い上げの販売店までご相談ください。  
据付不備があると感電・火災の原因になります。
- 本製品を廃棄する場合は、産業廃棄物として扱われます。  
専門の廃棄業者へご依頼ください。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 本製品を転売・譲渡する場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

# 安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しています必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

## ■ 表示の意味







表 示	表 示 の 意 味
 <b>危険</b>	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
 <b>警告</b>	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されること”を示します。
 <b>注意</b>	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるか、または物的傷害(※3)の発生が想定されること”を示します。

※1: 重傷とは失明やケガ、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないケガ・やけど・感電などをさします。

※3: 物的損害とは、家屋・家財及び家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

## ■ 図記号の説明

図 記 号	記 号 の 意 味
 禁止	 は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	 は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	 は、注意を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

## ■ 安全上のご注意

### オーナーの方へ

- ◆ 「安全上のご注意」の中でご使用になる方への項目は、本機の注意ラベルで表示してあります。  
お客様や他の人への危害や損害を未然に防止するため、注意事項を守り、使用するよう管理、指導してください。
- ◆ 本機に表示してある「安全上の注意ラベル」が破れ、はがれが生じた場合は新しい注意ラベルに必ず貼り換えてください。

## 警告

### ◆ 分解・改造・修理をしない

『火災・感電・ケガの危険性があります』

- お客様ご自身で本機の分解・改造・修理をしない。
- 修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。又、警告ラベルの取り外し、破損、改造はしない。



分解禁止

### ◆ 機械の異常に気付いたら電源を切る

『火災の危険性があります』

- 煙が出ている、変なにおいがするなど異常がある場合は、電源を切り、販売店に修理を依頼する。
- 地震や火災発生時は運転を停止してください。



電源を切る

### ◆ 長期間ご使用にならない時は

『火災・感電・ケガの危険性があります』

- 電源をコンセントから抜く。
- 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



電源確認

## 注意

### ◆ 水などが入った場合

『感電・火災の危険性があります』

- 万一、本機内部又は電装部に水が入った場合は運転を停止し、電源を切り販売店に連絡する。



電源を切る

# 1. 機械の仕様

TSC-100(以下本機)は、タッチパネルですべての操作ができることを特徴とした精算機で、コインランドリーにおいて自動的に料金を徴収したり、領収書を発行したりすることにより、無人運営が可能となります。本機は日本国内仕様です。

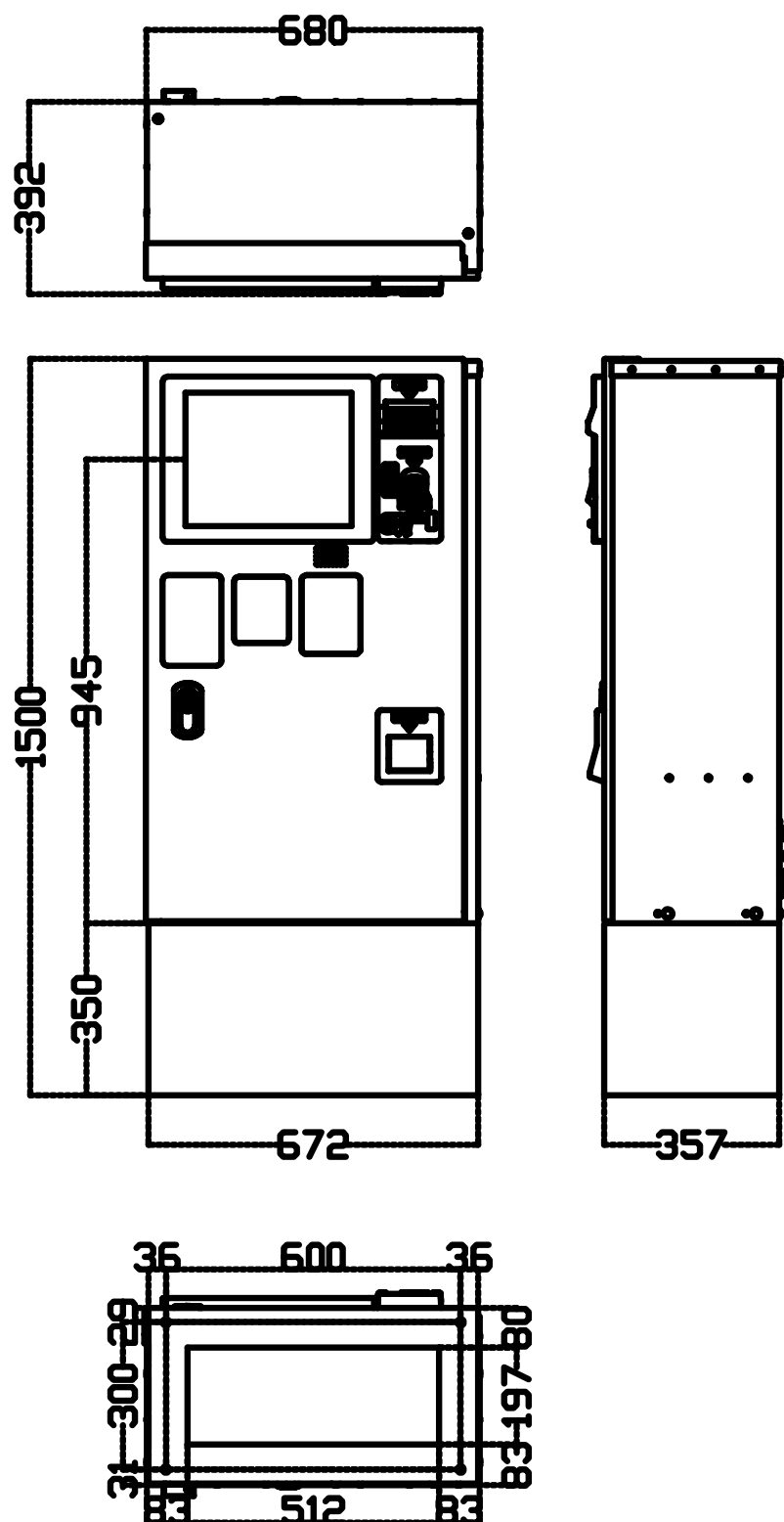
## 1.1 概略仕様

本機には、無人でコインランドリーを運営するための現金の受け入れや払い出し、領収書を発行するなどの機能があります。

No.	項目	内容
1	使用金種	10／50／100／500／1000 円
2	1000 円札収納枚数	新札最大 430±50 枚
3	硬貨金庫収納枚数	100 円硬貨、500 円硬貨を平均的利用で約 1000 枚
4	領収書発行	領収書の発行が可能
5	釣銭機能	10／50／100／500 円
6	電子ジャーナル	コインランドリーの利用実績を記録可能
7	表示、操作	タッチパネルディスプレイ
8	案内ランプ	赤色表示
9	プリンタ用紙仕様	種類 指定感熱ロール記録紙 紙幅 $58^{+0}_{-1}$ mm 紙厚 60～70 μm ロール径 Φ83 mm 以下
10	使用電圧	単相 AC100V±10% 3 線式 50／60Hz
11	消費電力	待機時 50 W 以下 動作時 130 W 以下
12	動作環境	温度 0 ～ 40 °C (凍結なきこと) 湿度 5 ～ 80 %RH (結露なきこと)
13	外観寸法	幅 680 mm × 高さ 1500 mm × 奥行き 392 mm
14	重量	本体 約 130 kg (架台込み)

※ 本仕様ならびにデザインは改良のため、予告なく変更することがあります。

## 1.2 外観と概略寸法



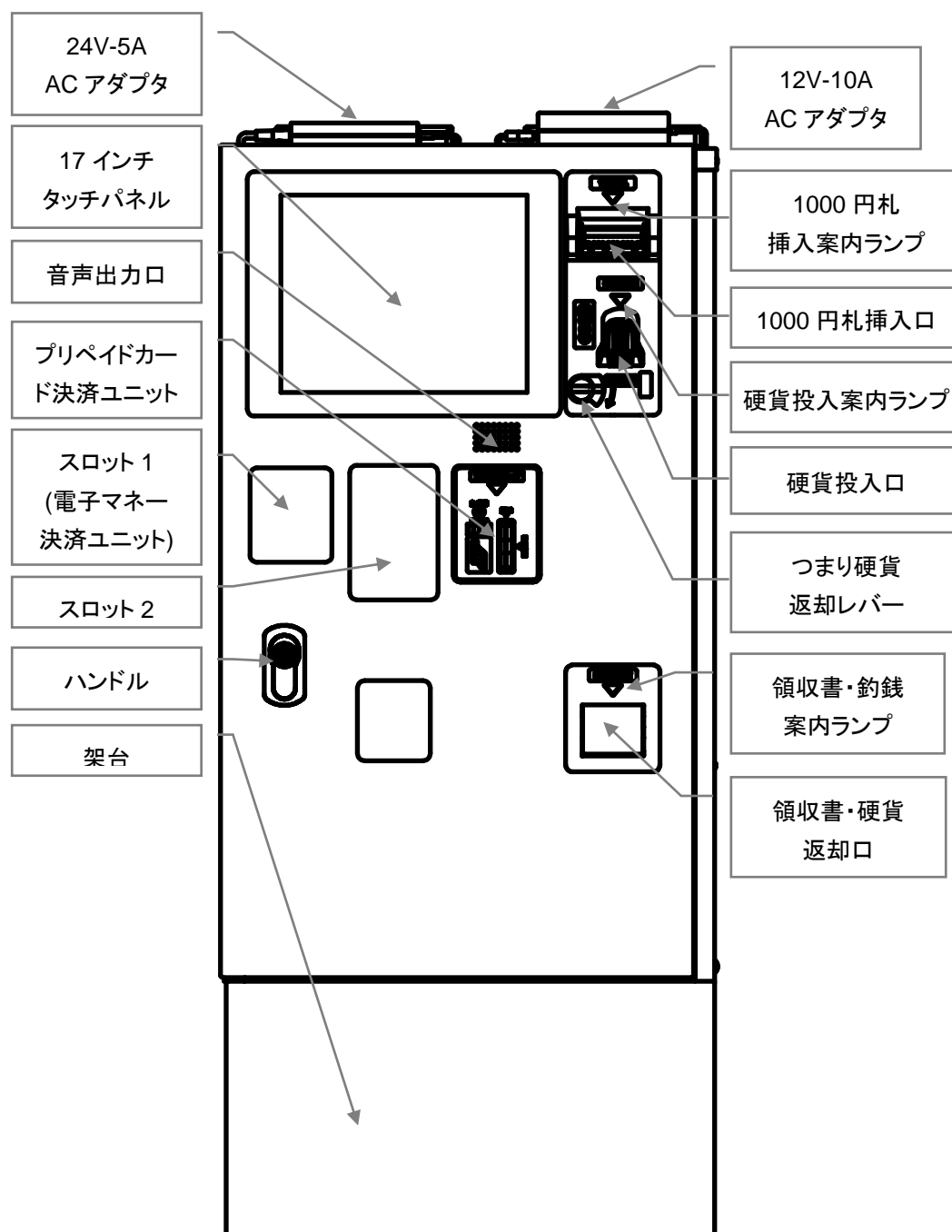
※ 本仕様ならびにデザインは改良のため、予告なく変更することがあります。



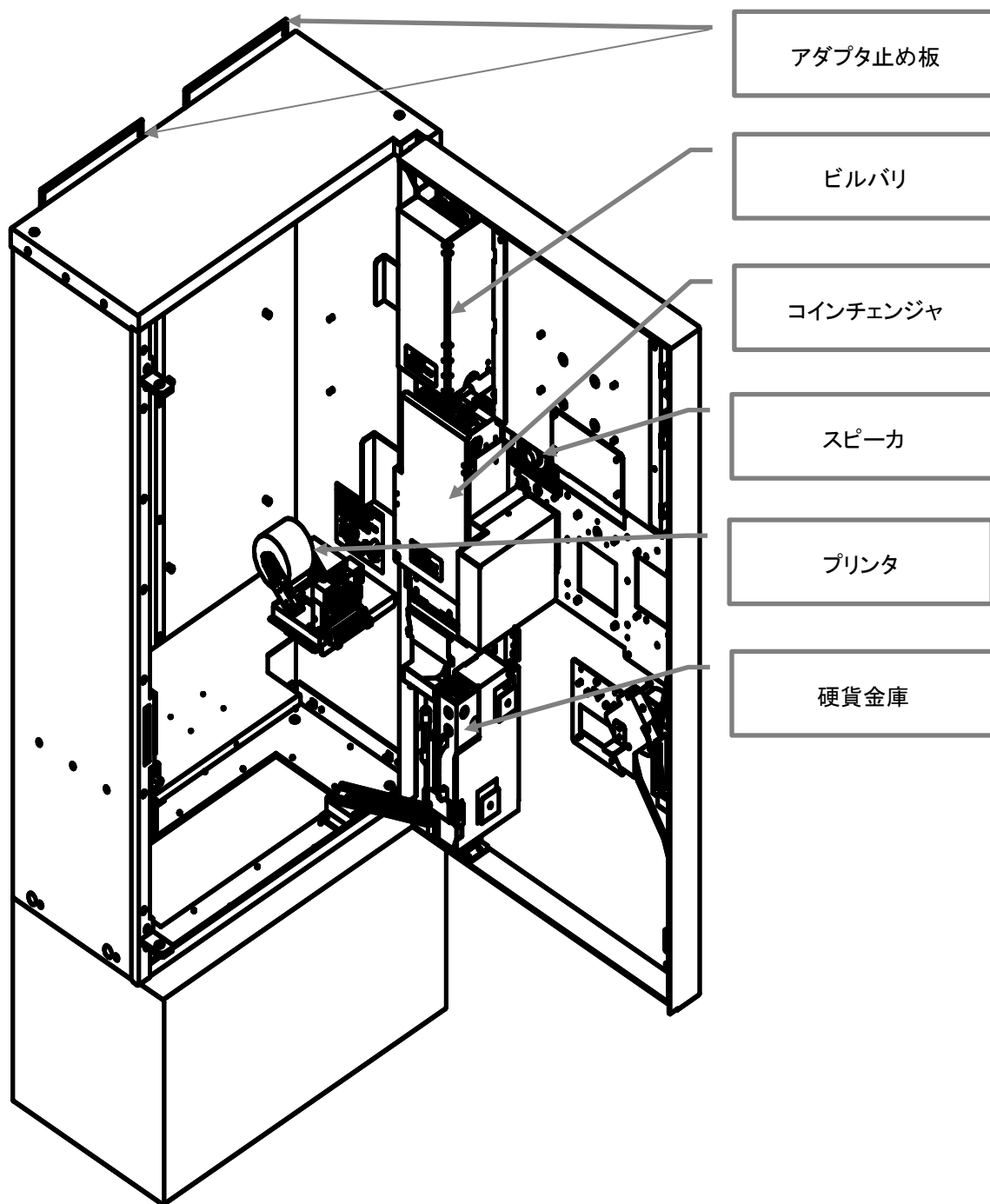
## 1.3 各部の名称

ここでは、本機の外部にある操作部などの名称と、内部に設置してある機器の名称を示します。本書に説明用語として用いられています。特に外部にある操作部は、コインランドリーなどを利用するユーザーも使用しますので、必要に応じて参照や確認、対応に用いてください。

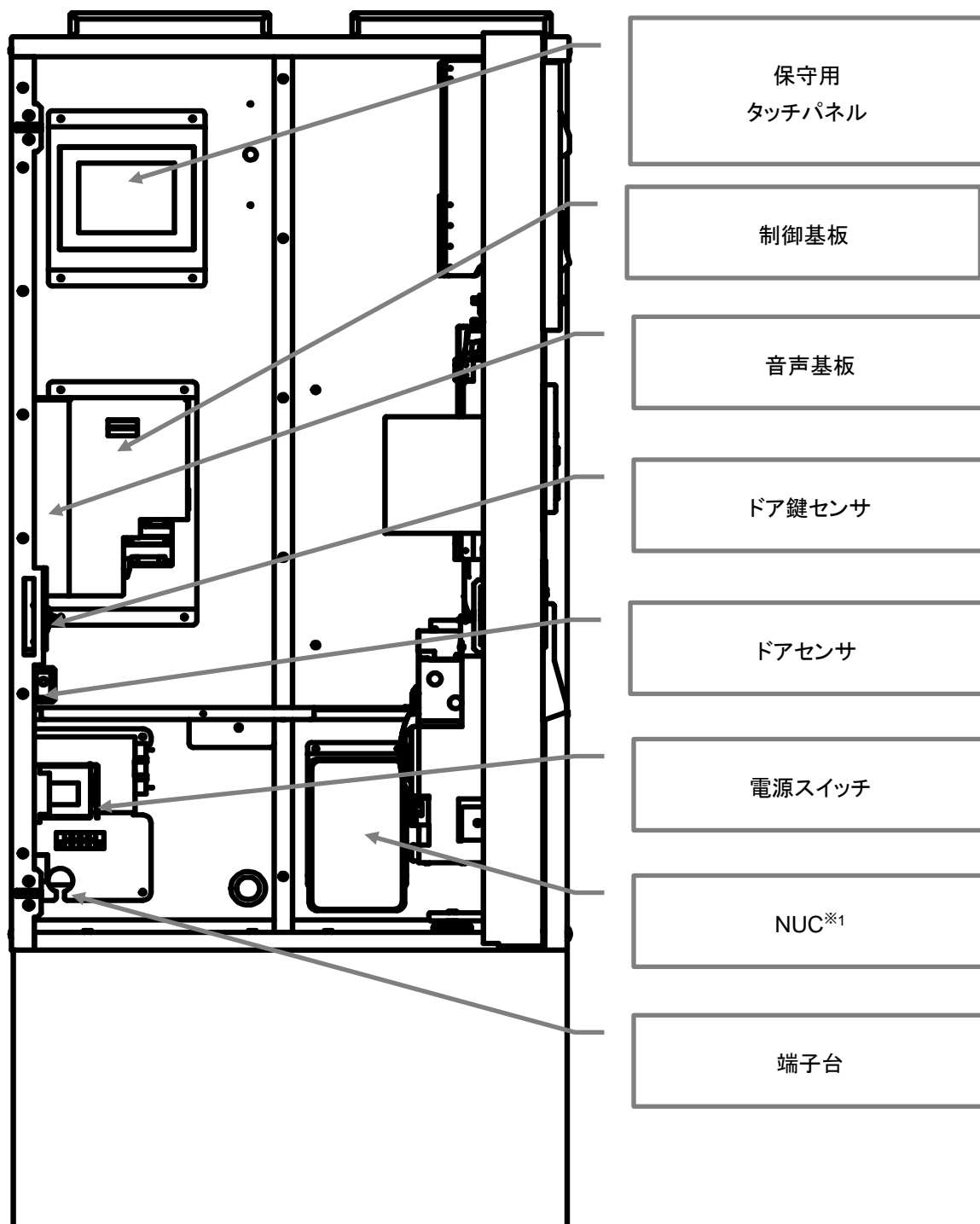
### 1.3.1 本機外部の主な名称



### 1.3.2 本機の内部名称 1



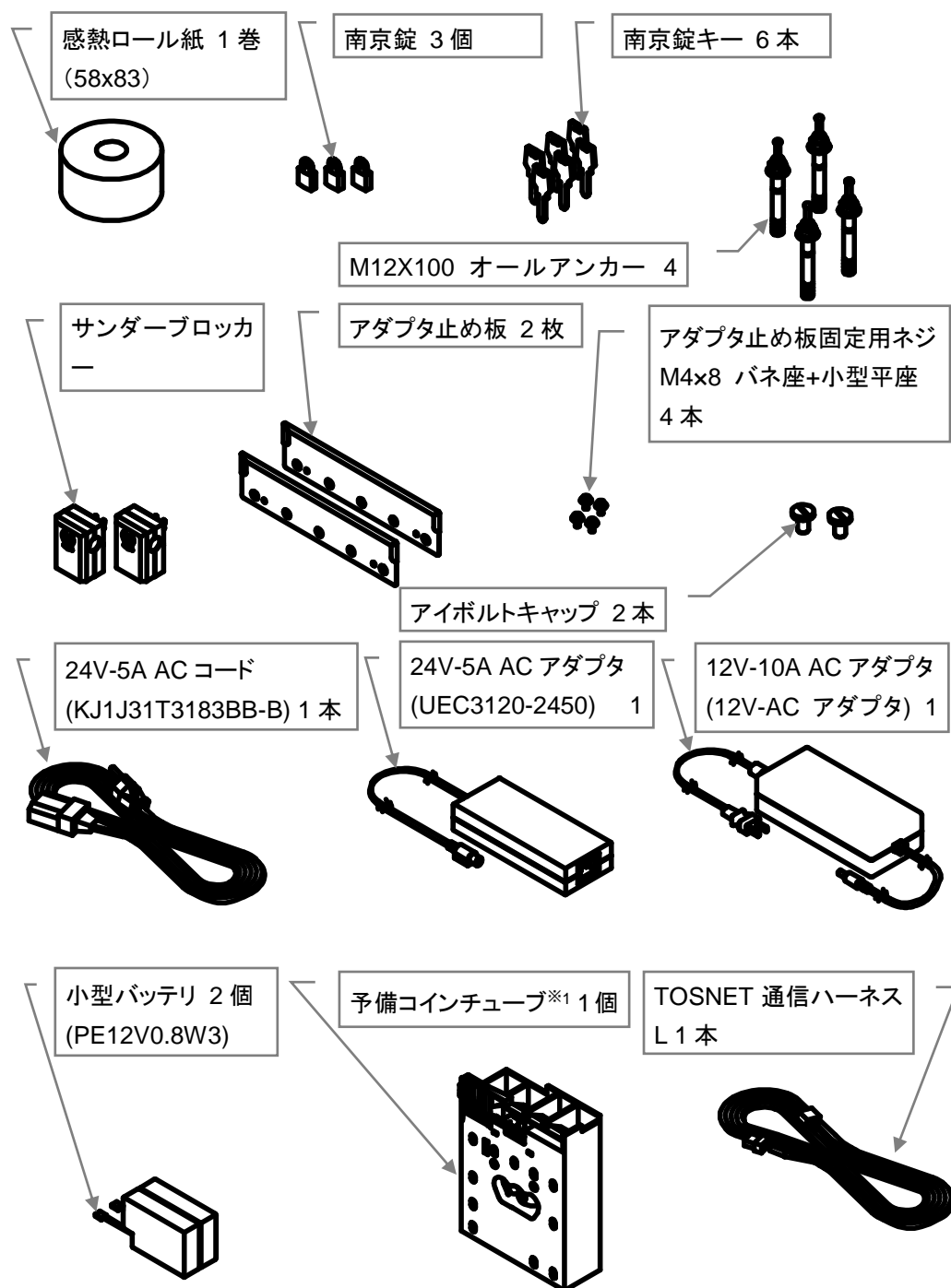
### 1.3.3 本機の内部名称 2



※1:Next Unit of Computing ナック、インテルの推進する約 10cm x 10cm のマザーボードを搭載する据置型の超小型パソコンの規格です。

## 1.4 付属品



納入時に付属品梱包箱の中に以下の付属品が揃っていることを確認してください。品質管理と出荷検査を経て出荷しておりますが、万一足りないものがあった場合や部品の破損があった場合は、お手数ですが当社にお問合せください。





※1 本体内のコインチェンジャにも、コインチューブが1個取り付けられています

## 2. 据付工事について

### 2.1 運搬・搬入

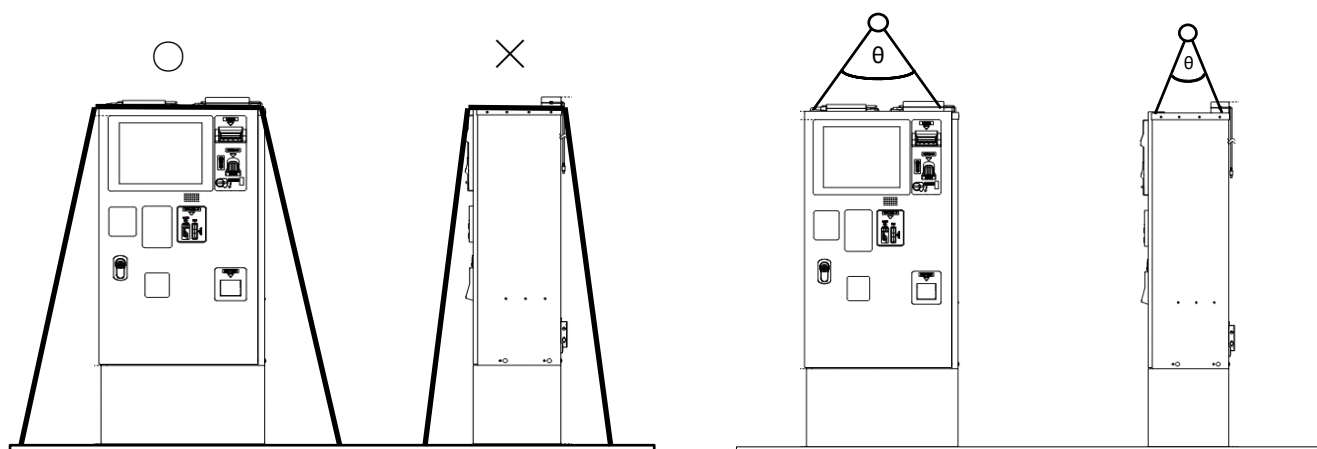
 <b>警告</b>	◆ 製品を安全に使用していただくために据付工事説明書をよくお読みいただき十分に理解してください。	 強制
---	--	---

 <b>注意</b>	◆ 運搬・搬入工事は、『専門の工事業者へ依頼してください』 本機が転倒してケガの危険性があります。	 専門業者へ依頼
---	--	--



- (1) 本機への極度の衝撃や外装部に損傷を与えないよう取り扱ってください。
- (2) 降雨の場合は、必ず本機にビニールシート類を掛けて、雨水が機械内に入らないよう注意してください。
- (3) クレーン等で機械を吊り上げる場合には、機械上部の「吊上げフック」に掛けてください。
- (4) 玉掛作業は、資格習得者が行ってください。
- (5) 機械重量に見合ったワイヤ類を選定して玉掛作業を行ってください。
- (6) ワイヤを使用する場合は「玉掛用」ワイヤを使用してください。
- (7) 輸送する際、ロープ掛けし本体が傷まないように注意してください。



特に、ロープの締めすぎには十分注意してください。

※ ロープは左右から掛けてください。【前後にかけないでください。】



## 2.2 設置工事

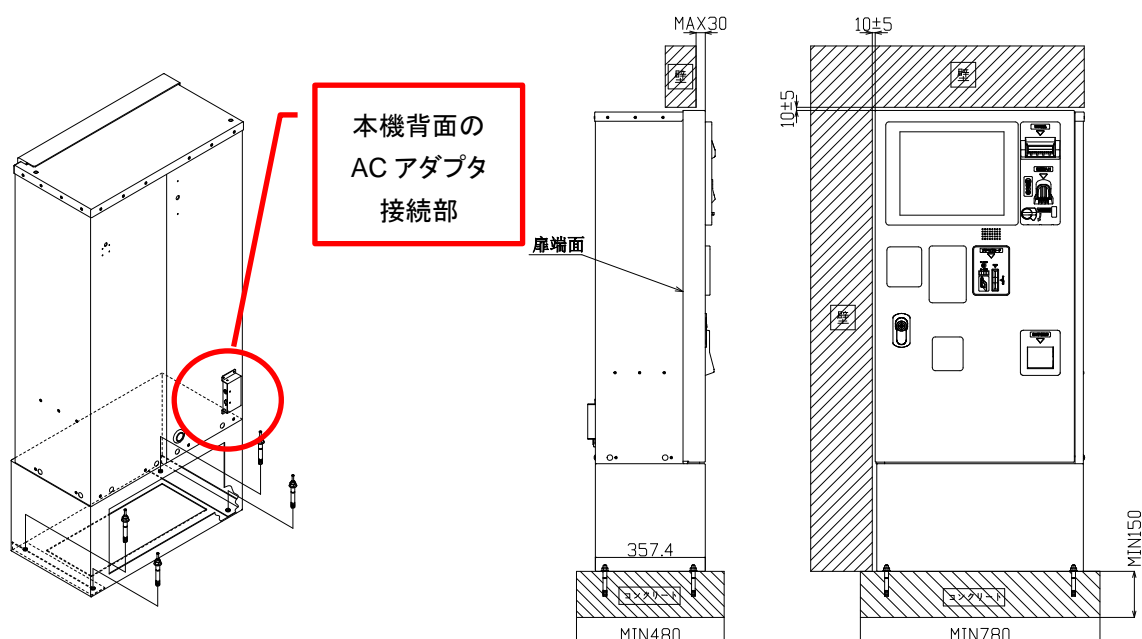
 <b>注意</b>	◆ 本機の据付工事は、『専門の工事業者へ依頼してください』 据付工事をされる方は本機の据付工事説明書に従って工事を行ってください。	 専門業者へ依頼
---	--	--

 <b>警告</b>	◆ オールアンカーで固定するまで、前面扉を開けないでください 本機が転倒してケガの危険性があります。	 専門業者へ依頼
---	---	--

本機は屋内に設置してください。設置の推奨工事内容は以下のとおりです。

### (1) 推奨設置

- (1) コンクリートの土台は、下図 を参照してください
- (2) 防犯のため、本機の上面および左側面は、 $10 \pm 5$  mm の間隔を空けて壁または、機器を設置してください
- (3) 防犯のため、本機の正面側から扉の端面がみえないように隠してください
- (4) 電源コンセントは、D 種接地された接地極付コンセントを 2 口使用します
- (5) 付属品のサンダーブロッカーの寸法を確認し、ブロッカーを 2 個接続できるようにコンセントを施工※1します
- (6) 背面のACアダプタ接続部に、付属のACアダプタを2個接続します
- (7) ACアダプタの AC コードが届く範囲※2 内に電源コンセントを施工します
- (8) アース線の届く範囲※3 内に D 種接地工事を施工します



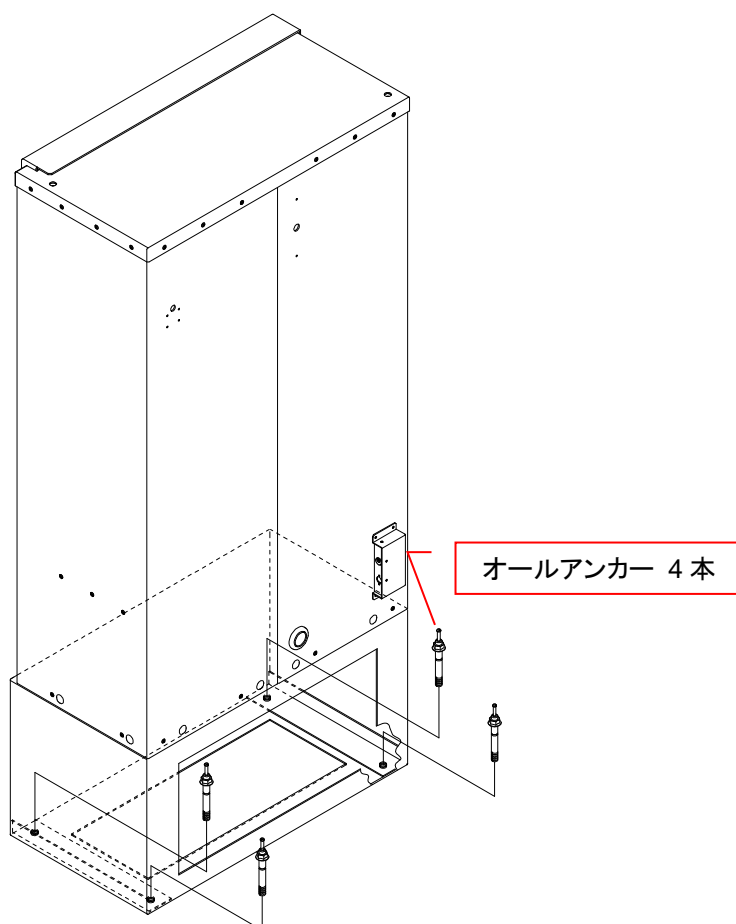
※1: お客様でコンセントを施工して頂くか、接地極付のタップなどを使用して2口分接続できるようにお願いします。

※2: ACコード長さ1.2m。

※3: アース線長さ 3m。

## (2) オールアンカー使用手順

- (1) 本機を設置箇所に合わせて、架台の穴中心をマーキングする
- (2) 本機を移動して、穿孔径を $\Phi 12.7$  以下で穿孔深さを 75 mm 以上を穿孔する
- (3) 穴内部のコンクリートなどのごみを除去する
- (4) 本機を穴に合わせて設置する
- (5) アンカーを穴に挿入する
- (6) 芯棒をハンマーで打ち込む
- (7) ナットをアンカーに付けて、締め付けトルクを  $41\sim 43\text{N}\cdot\text{m}$  で締め付ける



## (3) 電源コンセントとアース線接続

ここでは、電源のコンセントやアース線の接続について説明します。

- (1) AC100V 接地コンセント 2 口に各々、付属品のサンダーブロッカーを接続します
- (2) AC アダプタの AC コードを各々、サンダーブロッカーに接続します
- (3) 本体背面のアース線を D 種接地されたアースに接続します

## 3. ご利用の前に

ここでは、コインランドリーなどを運営する場合や実際にコインランドリーを使用する場合に必要な最も基本的な事柄の説明をします。当社に連絡いただく時に重要な内容となりますので、必ずご理解いただいてから本書を読み進めていただくことをお願いします。

### 3.1 本書での表現

本機の説明を開始する前に、本書に特有な表現、図の見方の説明をします。

本書では、説明を簡潔で理解しやすいものにするため、文字表現やイラスト、図示方法を採用していますので、各々の意味を説明します。

#### 3.1.1 表示の表記

ボタン類はボタンの名称を四角で囲って表します。テンキーや、付属する ENT (Enter. エンター、入力確定)、DEL (Delete. デリート、一文字削除) BS (Back Space. バックスペース、一文字戻し) ESC (Escape. エスケープ、入力消去) などは図で表示されます。説明に DEL キーを用いる場合は、ボタンと同様に名称を四角で囲います。

(1) 集金ボタンは、**集金** となります。

(2) テンキーは本機のタッチパネルに表示されるその物が図示されます。以下はテンキー表示の一例です。

1	2	3
4	5	6
7	8	9
ESC	0	ENT

(3) ENT キーや ESC キー、1 キーなどキー単体説明は、**ENT** や **ESC**、**1** となります。



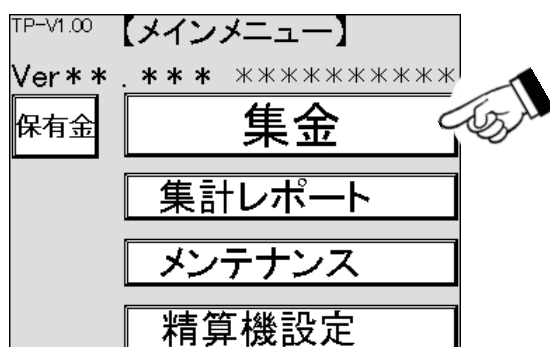
## 3.1.2 操作方法の表記

ボタンやキーを押す場合や、数値やアルファベットのキーを押して数値などを入力する場合指のイラストを使用し押すボタンなどや、入力する場所を示します。

(1) 指のイラスト※1は次のとおりで、位置や向きは説明箇所により変わります



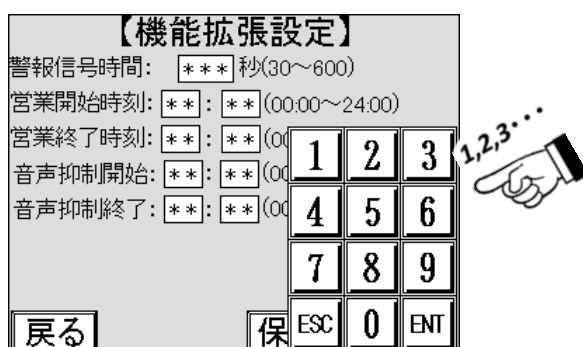
(2) 集金のボタンを押す説明の図は次のように押すボタンにかかった表示をします



(3) 数値などを入力する場合、数値の付いた指のイラスト※1で示されます



(4) 値を入力する場合の説明には下の図が示されます。押す箇所は示しません



※1: 実際の画面には表示されません。

## 3.2 ドアの開け方

本機は、防犯機能を標準で備えているためドアの開け方に特徴があります。異なった手順で開けると防犯ブザー※<sup>1</sup> が鳴りますので、本手順をよく読んでから開けてください。また、キーは抜き忘れや紛失、破損などしないように慎重かつ丁寧に扱ってください。



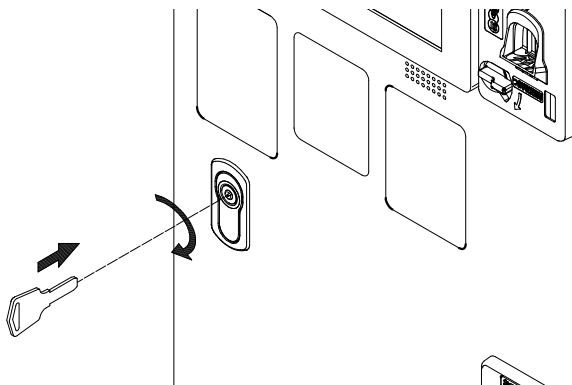
### 注意

- ◆ ドアは必ず手順を守って開ける。  
防犯ブザーはオプションによっては警備会社への通報機能も兼ねるので、誤った開け方が誤報となる場合があります。

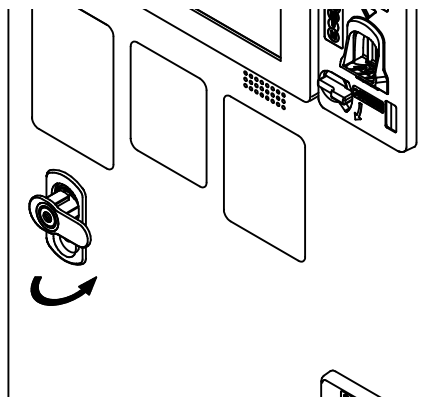


確認

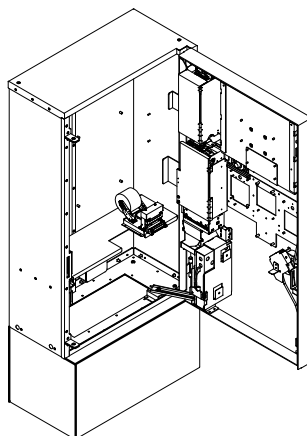
(1) キーを差込み、時計回りに回すとハンドルが飛び出てきます



(2) ハンドルを反時計回りに回します



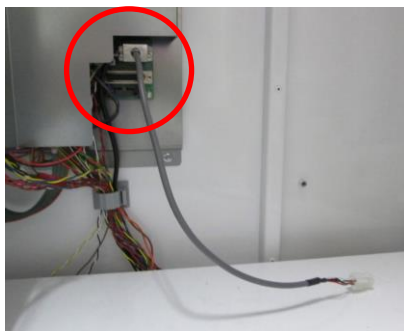
(3) ドアは左開きに、手で開けることができます



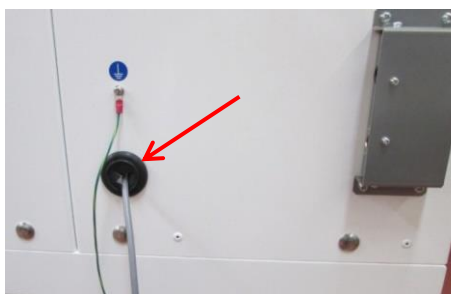
※1: 防犯ブザーの解除方法については、12-4 防犯ブザー解除方法 を参照してください。

## 3.3 トスネットシステム(THC-300)との接続

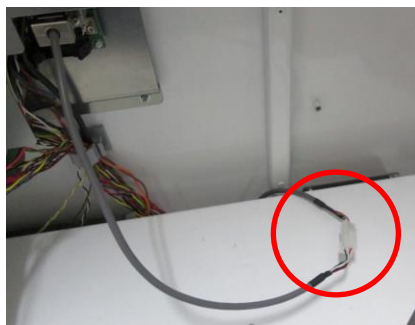
- (1) 本機のドアを、[3—2]ドアの開け方 を参照し、開けます
- (2) TOSNET 通信ハーネス S が挿入されていることを確認します。



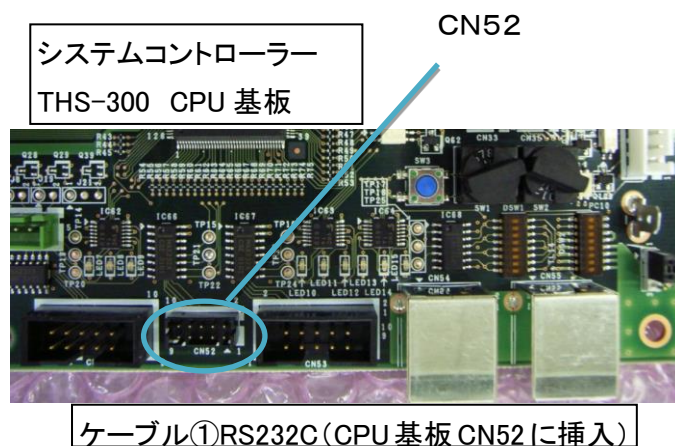
- (3) 本機の背面に、グロメット(ゴム製のフタ)が有ります  
このグロメット中央部に、カッターなどで切れ込みを入れたのち、TOSNET 通信ハーネス L を挿入します。  
カットするにあたって、細心の注意をし、ケガをしないようにしてください。



- (4) 付属ケーブルAと付属ケーブルBを、本機内で接続します。  
ケーブルは稼動部に接触しないように、クランプ等で確実に固定してください






- (5) 付属ケーブル B の反対側をトスネット本体の制御ボックスの穴から制御ボックス内に引き込み  
CPU ボードのコネクタ CN52 にさし込みます。



## 3.4 電源の投入

本機に AC100V の電源を投入する方法の説明です。

 <b>注意</b>	<b>◆ サンダーブロッカーを必ず使用する</b> 使用しないと、雷サージの影響で電子部品が壊れて、運営に支障が出る場合があります。	 確認
	<b>◆ AC100V コンセントは接地コンセントを使用する</b> 使用しないと、雷サージの影響で電子部品が壊れて、運営に支障が出る場合があります。	 確認

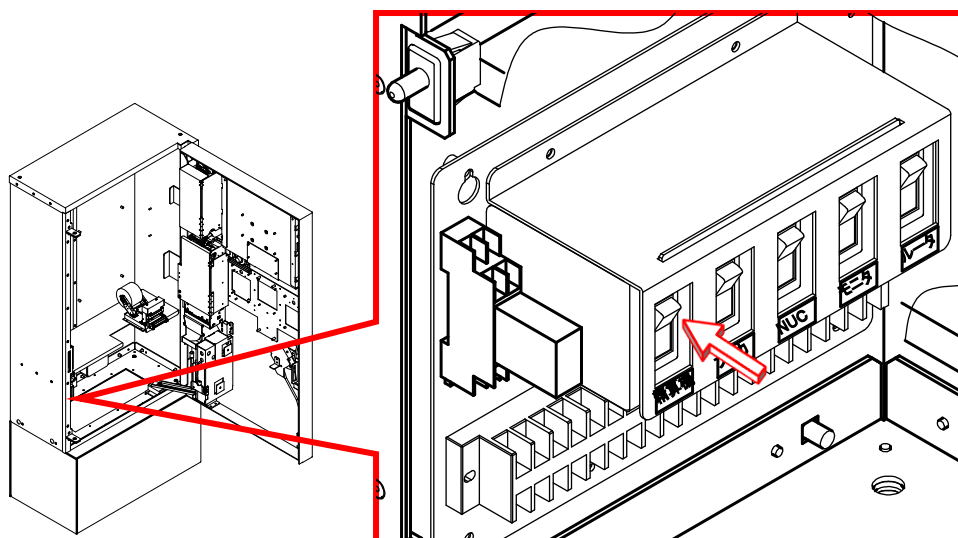
### 3.4.1 主電源の投入

- (1) AC アダプタ 2 台の各々の DC プラグが本機背面の接続口に接続されていることを確認します
- (2) サンダーブロッカーを AC100V 接地コンセントに挿し込みます
- (3) AC アダプタ 2 台の各々の AC プラグをサンダーブロッカーに挿し込み、主電源を投入します

### 3.4.2 精算機電源の投入

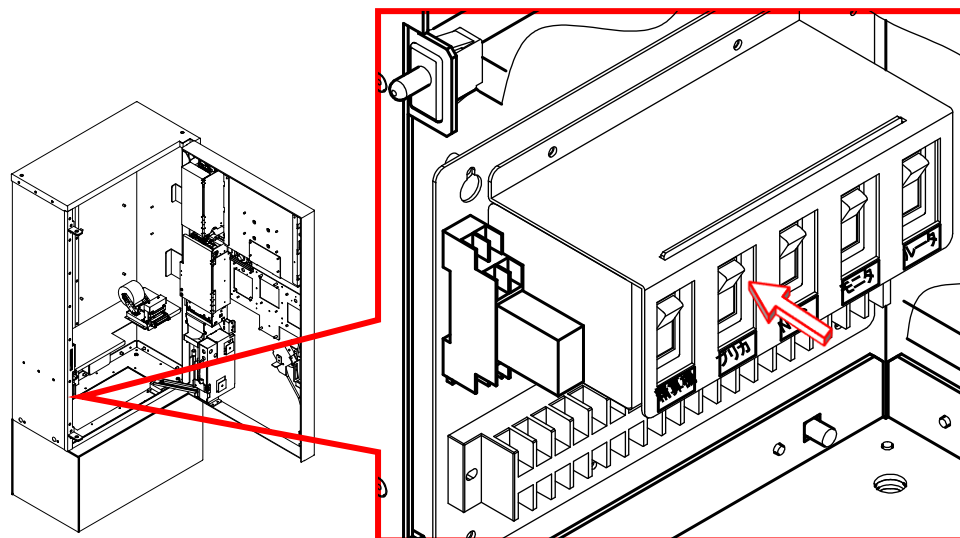
精算機の電源は、本機の内部制御電源で、制御基板や内部のユニットに電源を供給するための電源スイッチの役割を果たします。

- (1) 本機のドアを、[3—2]ドアの開け方 を参照し、開けます
- (2) 精算機と書かれたスイッチの、上側を押します



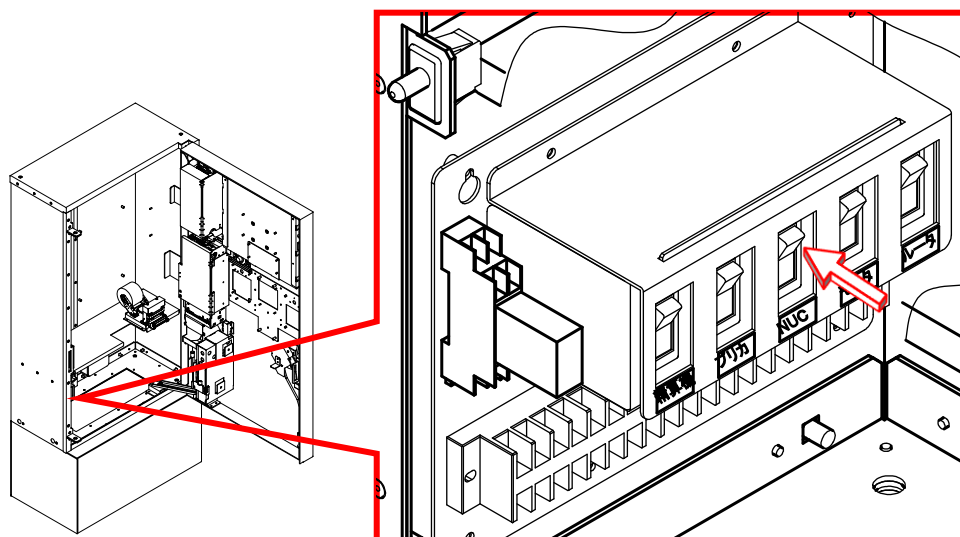
### 3.4.3 プリペイドカード決済ユニット電源の投入

- (1) 本機のドアを、[3—2]ドアの開け方 を参照し、開けます
- (2) プリカと表示された電源スイッチの上側を押します



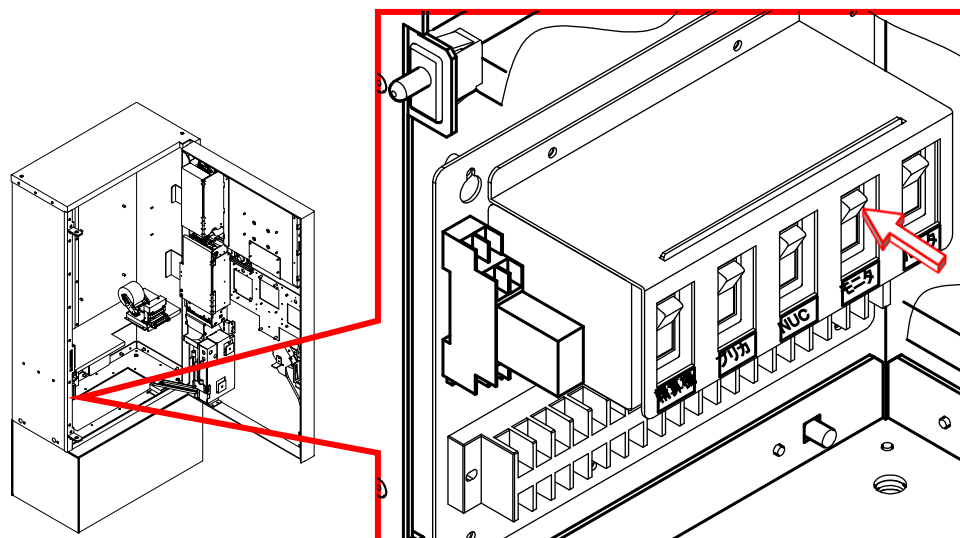
### 3.4.4 NUC 電源の投入

- (1) 本機のドアを、[3—2]ドアの開け方 を参照し、開けます
- (2) NUC と表示された電源スイッチの上側を押します



### 3.4.5 17 インチタッチパネル電源の投入

- (1) 本機のドアを、[3—2]ドアの開け方 を参照し、開けます
- (2) モニタと表示された電源スイッチの上側を押します

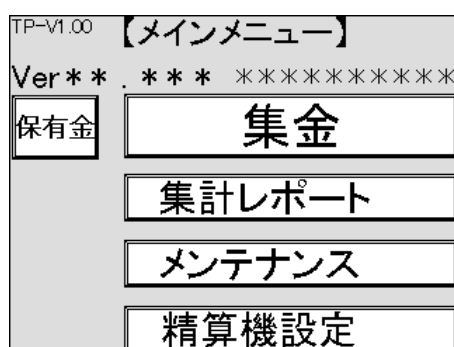


## 3.5 保守用タッチパネル

扉を開けた状態で、本機の電源が正常に操作され、起動すると保守用タッチパネルに表示が現れます。保守用タッチパネルは表示と操作の2つの機能を同時に果たし、本機の状態を示すのに最適な表示と、設定に必要なボタンが必要時に最適な位置に現れることにより、分かりやすく誤りにくい操作を実現しています。

### 3.5.1 保守状態表示



ドアを開けた状態では、コインランドリー管理者が設定変更や保守を行なうことに適した画面（以下、保守状態）を表示します。次の図は保守状態表示の例です。内容は設定や状態によって変わりますので、詳細は【6】コインランドリー管理設定方法を参照してください。



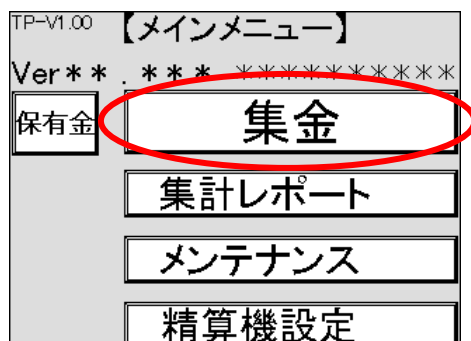
保守状態表示の例

### 3.5.2 操作入力

タッチパネルは表示と、画面に表示された箇所を直接押してボタンの代わりをさせる機能を持ちます。本機では、以下の図のように、状態確認を視覚的に行えるようにし、操作性を確実なものにしています。

 <b>注意</b>	<p>◆ <b>タッチパネルの操作は、指の腹で軽くタッチする</b>          強い力でタッチすると、突き指や爪割れなどけがをすることがあります。          指以外の硬いものや尖ったものでタッチすると、タッチパネルの故障の原因となり、運営に支障が出る場合があります。</p>	 <p>確認</p>
---	---	---

ボタンは、文字を白地の四角で囲ったデザインとしています



## 3.6 初期設定

施工の都合などで電源の遮断期間が長期に渡ると、時刻の狂いなどが発生する場合がありますので、日付と時刻は運用を開始する前に確認してください。

### 3.6.1 日付と時刻の確認

日付と時刻は、電話の時報サービスや電波時計など正確なものを基準としてください。本機では日本標準時に対して±2 分以内を目安としています。

(1) 扉外部のタッチパネル画面の最上段に表示されます



(2) 本機の時刻が正常範囲内の場合修正は不要です。

(3) 時刻のずれが大きい場合や、より正確に合わせるには [7—1] 日付時刻設定 を参照してください

### 3.6.2 システム設定

領収書等に印刷される店舗名や電話番号・ハローコールで利用する電話番号を変更できます。詳細は【5】オーナー専用設定画面 を参照してください。



## 3.7 ドアの閉め方

保守や集金などが終わった後には、防犯の意味も含め早めにドアを閉めるようにしてください。施錠とキーの抜き取り確認を含め、確実に閉めるようにしてください。閉め方は開け方の逆ですので、詳細な手順は[3—2]ドアの開け方 を参照してください。

- (1) ドアを閉めます
- (2) ハンドルを時計回りに止まるまで回します
- (3) ハンドルを押し込み、キーを反時計回りに止まるまで回します
- (4) キーを抜きます

## 3.8 電源の遮断

長期の運用停止など、本機の電源を完全に遮断する場合は以下の手順に従ってください。既に運用が開始されている場合は、事前に運用上不都合がないか確認し、電源の遮断準備を行ってから電源を遮断してください。操作、電源の投入と逆の手順になりますので、スイッチその物の詳細な操作は[3—4]電源の投入 を参照してください。



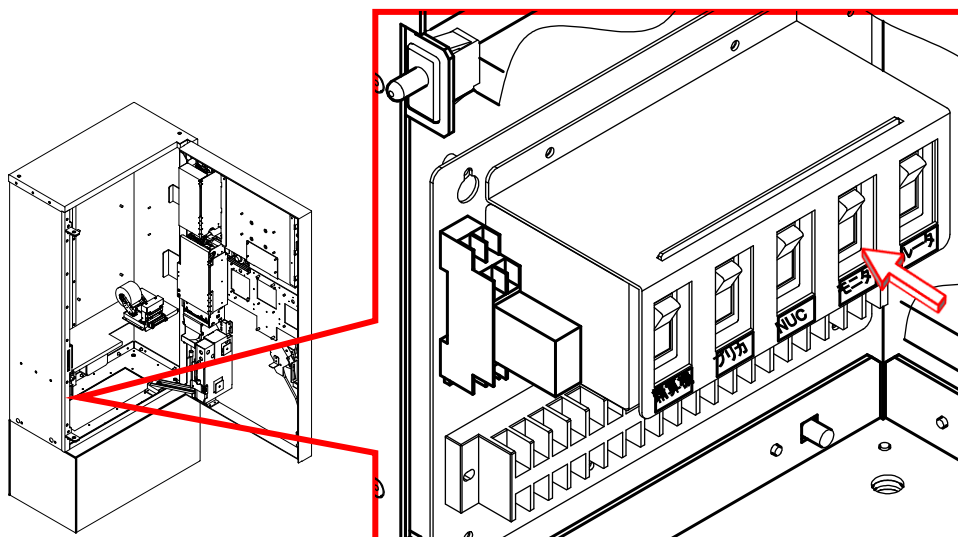
### 注意

- ◆ 電源スイッチは全てのスイッチを必ず遮断する  
一部の機器のみが動作した状態では、正常に動作しないため運営に支障が出る場合があります。



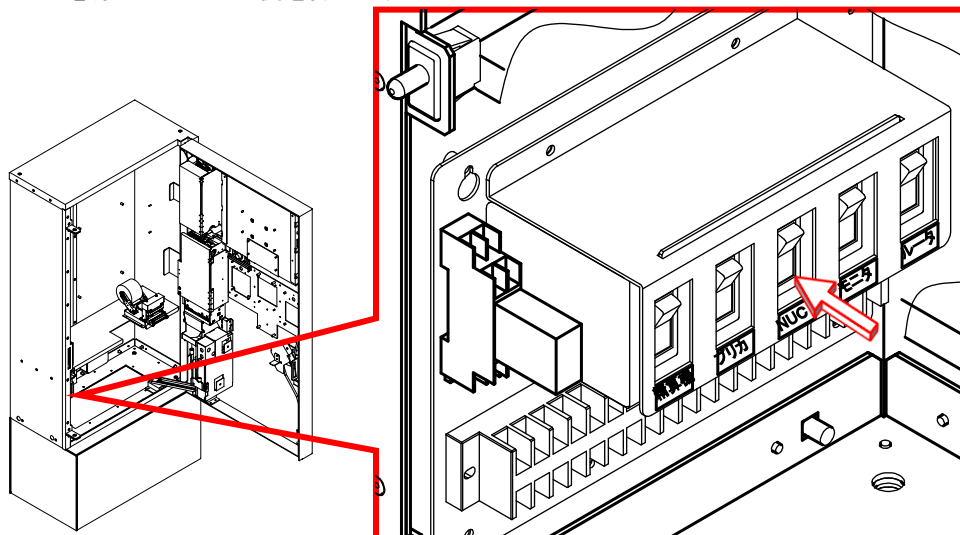
確認

- (1) 本機のドアを、[3—2]ドアの開け方 を参照し、開けます  
[8—8]電源切断準備を参照し、電源の遮断準備を行ってください
- (2) 17 インチタッチパネル電源スイッチの下側を押します

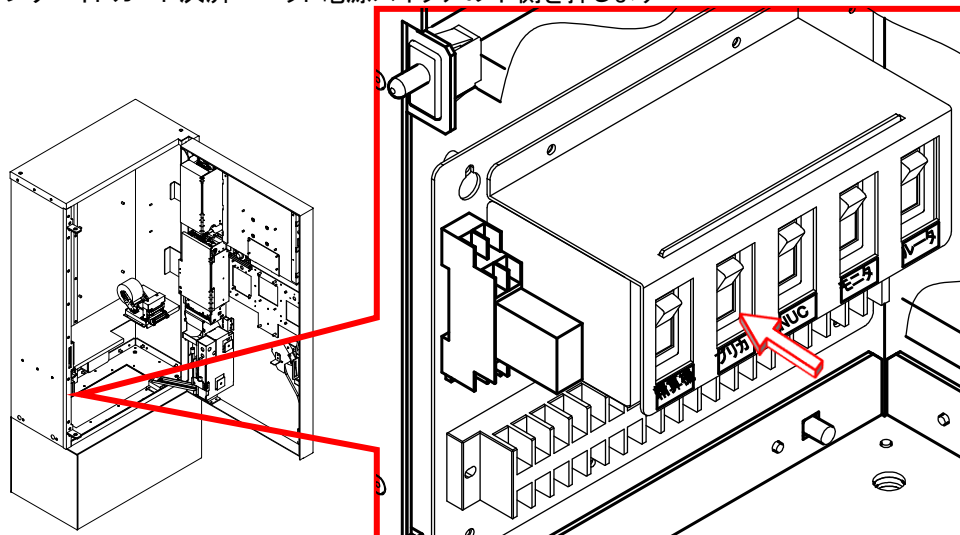


### 3. ご利用の前に

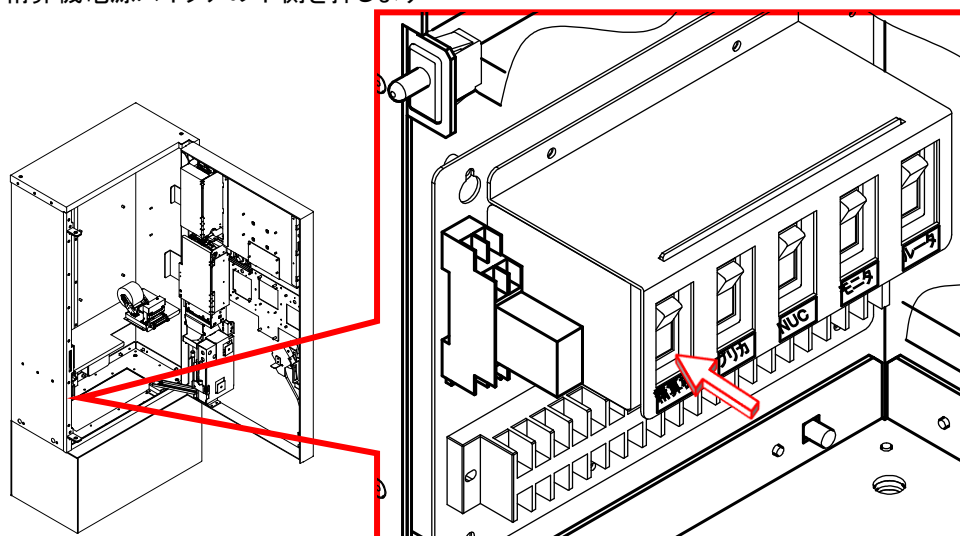
(3) NUC 電源スイッチの下側を押します



(4) プリペイドカード決済ユニット電源スイッチの下側を押します



(5) 精算機電源スイッチの下側を押します



(6) AC アダプタ 2 台のプラグをサンダーブロッカーから抜き、主電源を遮断します

(7) サンダーブロッカーを AC100V 接地コンセントから抜きます



## 4.1 ホーム画面

ユーザーが洗濯物をドラムに入れたか確認・啓発するための画面です。

画面内にある **洗濯機・乾燥機ご利用の方** をタッチすることで、機械選択画面に移行します。

また、画面右上にある **English** をタッチすることで、英語画面に切り替わります。



### 【ボタン説明】

1	洗濯機・乾燥機 ご利用の方	機械選択画面に移行する。
2	English	英語画面に移行する。
3	Japanese	日本語画面に移行する。

以下のタイミングで音声ガイダンスが流れます。

1. 他の画面（起動中画面，調整中画面含む）からホーム画面に移行した時
2. スタンバイ画面からホーム画面に戻った時

### 【音声ガイダンス】

「いらっしゃいませ。」

「ご利用される機械に洗濯物を入れ、ドアをしっかりと閉めてあるか確認の上、ボタンをタッチしてください。」

### ☆スタンバイ画面について

ホーム画面表示中に一定時間（画面待機時間：99 秒）操作がない時は、タッチパネル画面を消灯してスタンバイ画面に移行します。

スタンバイ画面中に、タッチパネル操作又は機械側でステータス変化（ドア開閉など）があった場合、スタンバイ画面を解除しホーム画面へ移行します。

※画面に関する各種設定時間（画面待機時間，精算待機時間，注意表示時間，起動待機時間）は、システム設定（オーナー専用設定）で変更できます。

※英語画面に移行しても、音声ガイダンスは日本語のままとなります。

## 4.2 機械選択画面

### 4.2.1 機械選択

ユーザーが利用する機械を選択するための画面です。

この画面には、店舗に設置されている機械台数（ドラム数）に対応した機械番号を表示します。

ただし、1画面に表示できる機械台数は最大18台までのため、19台を超える場合は「次ページ>」が表示されます。

画面内にある機械番号ボタンをタッチすることで、選択した機械の確認画面に移行します。

機械選択画面は、1秒間隔で更新されます。



#### 【ボタン説明】

1	機械番号	機械確認画面、ドア開画面及び利用不可画面を表示する。
2	次ページ	次画面(2 ページ目)に移行する。
3	前ページ	前画面(1 ページ目)に移行する。
4	中止	ホーム画面に移行する。

#### 【表示】

1	使用中：残り運転時間	機械の残り運転時間を表示する。
---	------------	-----------------

#### 【音声ガイダンス】

「洗濯物を入れた機械番号をタッチしてください。」

※一定時間（画面待機時間）操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

※画面待機時間は、オーナー専用設定画面で変更できます。

画面待機時間を” 0 秒” に設定している場合、機械選択画面表示のままとなります。

#### 4. ユーザー操作画面

##### ☆ボタン表示について

##### 1) 「使用できます」

機械待機中に表示します。



機種に対応したアイコンを表示します。



2 段式乾燥機の場合、上段／下段に合わせたアイコンを表示します。

##### 2) 「使用中」

運転中，停止中，ソフトリンクル中に表示します。



残り運転時間を表示します。  
ソフトリンクル中は、残り 0 分となります。

##### 3) 「調整中」

調整中，トラブル発生中に表示します。





## 4.2.2 機械確認

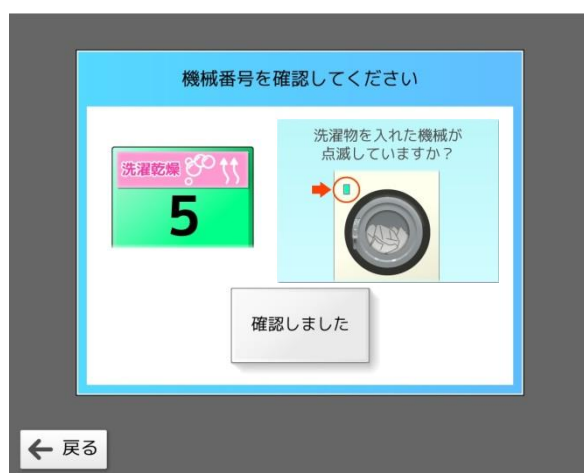
ユーザーが選択した機械の確認を行うための画面です。

この画面には、機械選択画面で選択された機械番号を表示され、各機械に取り付けられているフリッカーランプが点滅します。

画面内にある「確認しました」をタッチすることで、選択した機械のコース選択画面に移行します。

ただし、選択した機械のドアが開いていた場合、ドア開画面を表示します。

また、機械を選択した時に選択した機械が使用できなくなった（トラブル発生など）場合、利用不可画面を表示します。



### 【ボタン説明】

1	確認しました	コース選択画面に移行する。 ドアが開いていた場合は、ドア閉画面へ移行する。 機械側で 100 円以上投入されている場合、支払方法選択画面へ移行する。
2	戻る	機械選択画面に移行する。

### 【音声ガイダンス：通常】

「洗濯物を入れた機械と画面表示の番号があっているかご確認の上、タッチしてください。」

### 【音声ガイダンス：機械側で 100 円以上投入されている場合】

「選択された機械は、現金が途中まで投入されています。」

「選択した機械にお間違えなければ、タッチして支払い選択画面に従い精算を続けて下さい。」

※一定時間（画面待機時間）操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

※画面待機時間は、オーナー専用設定画面で変更できます。

画面待機時間を” 0 秒” に設定している場合、機械確認画面表示のままとなります。

### 4.2.3 ドア閉

選択した機械のドアが開いていた場合、ドアが開いていることをお知らせする画面です。

この画面には、機械選択画面で選択された機械番号を表示します。

機械のドアを閉めて、**ドアを閉めました**をタッチすることで、コース選択画面に移行します。

ただし、ドアが閉まっていなかった場合、再度この画面を表示します。



#### 【ボタン説明】

1	ドアを閉めました	選択した機械の状態を再確認し問題なければ、コース選択画面に移行する。 ドアが開いていた場合、再度この画面を表示する。
2	戻る	機械選択画面に移行する。

#### 【音声ガイダンス】

「ドアが開いています。 ドアを閉めてからタッチしてください。」

※一定時間（画面待機時間）操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

※画面待機時間は、オーナー専用設定画面で変更できます。

画面待機時間を” 0 秒” に設定している場合、ドア閉画面表示のままとなります。



## 4.3 コース選択画面

ユーザーがコースを選択するための画面です。

この画面には、機械選択画面で選択された機械番号及び選択した機種に合わせたコースボタンを表示します。

洗濯乾燥機の“洗濯と乾燥”，“洗濯のみ”のコース名及び洗濯機の“洗濯のみ”のコース名は、コース名設定（オーナー専用設定）で選択したコース名称を表示します。

乾燥コース（乾燥機含む）に表示される乾燥時間は、選択したコース料金に対応した時間を表示します。

コース選択画面内にあるコースボタンをタッチし離され時、支払選択画面に移行します。

例：洗濯乾燥機（洗濯機・乾燥機の場合は画面が異なります）

3 コースのコース名を、洗乾コースに選択した場合、アイコンを「洗濯のみ」から「洗濯と乾燥」アイコンに変更となります。

乾燥時間は、選択したコース料金に対応した時間を表示します。

コース名は、コース名設定（オーナー専用設定）で選択したコース名を表示します。

### 【ボタン説明】

1	1コース(洗乾)	支払選択画面に移行する。
2	2コース(洗乾)	支払選択画面に移行する。
3	3コース(洗乾／洗濯)	支払選択画面に移行する。
4	決定(乾燥)	乾燥料金を確定し、支払選択画面に移行する。
5	△	乾燥料金ボタンを1つ下げる。
6	▽	乾燥料金ボタンを1つ上げる。
7	戻る	機械選択画面に移行する。
8	中止	ホーム画面に移行する。

#### 4. ユーザー操作画面

---

##### 【表示】

1	洗濯と乾燥	コースに対応した名称及び料金を表示する。
2	洗濯のみ	コースに対応した名称及び料金を表示する。
3	乾燥のみ	100 円単位の料金に対応した時間を表示する。

##### 【音声ガイダンス】

「ご希望のコースを選んでください。」

※乾燥時間の追加など、複数のコースを組み合わせた選択はできません。

※コース名表示は、オーナー専用設定で変更できます。

※コース金額は、選択した機械から得た情報を元に表示します。

※乾燥料金ボタンは、100 円～900 円までで尚且つ 90 分を超えない範囲となります。

※一定時間（画面待機時間）操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

※画面待機時間は、オーナー専用設定画面で変更できます。

画面待機時間を” 0 秒” に設定している場合、コース選択画面表示のままとなります。

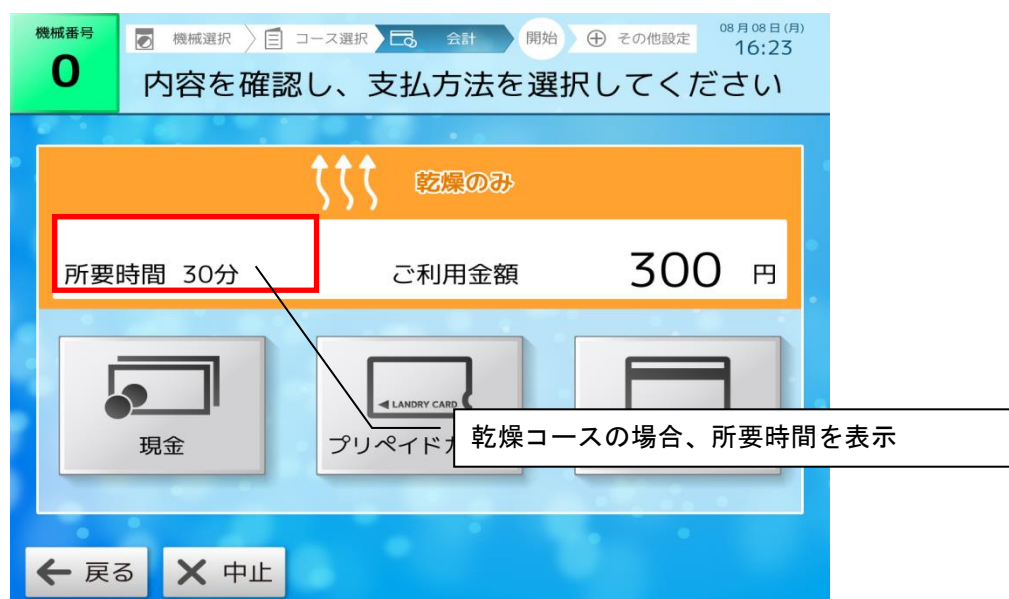
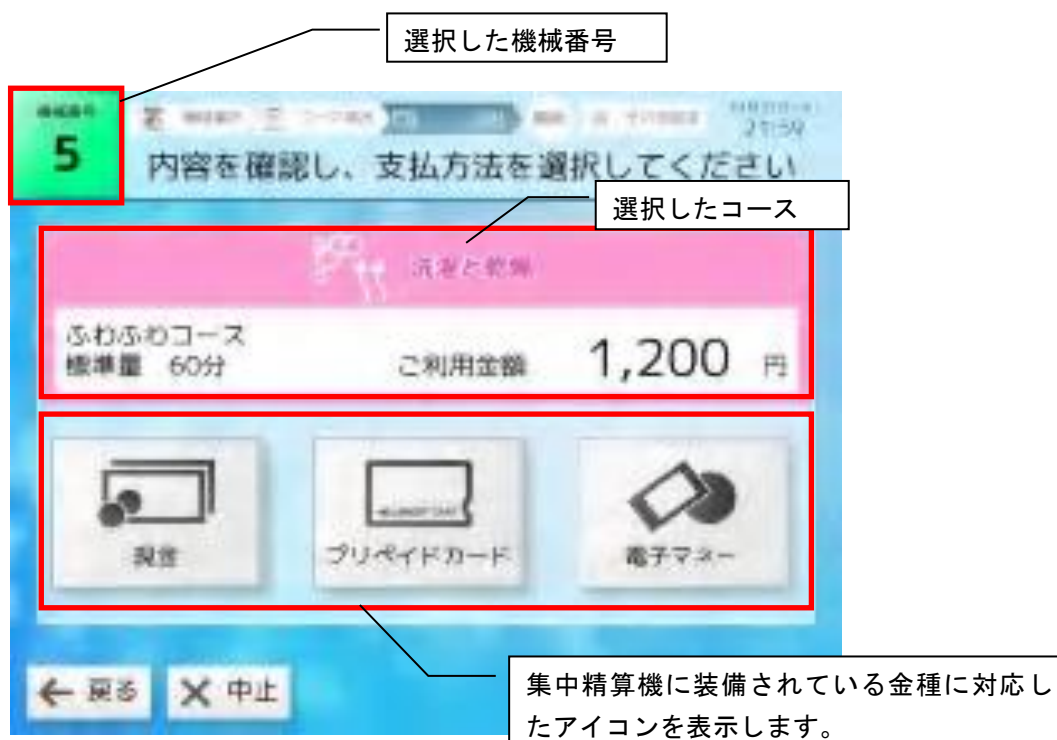
## 4.4 会計画面

### 4.4.1 支払選択

ユーザーが支払方法を選択する画面です。

この画面には、選択された機械番号、コース名、所要時間、ご利用金額を表示します。

支払選択画面内にある金種ボタン( **集金** / **プリペイドカード** / **電子マネー** (オプション)) をタッチすることで、選択した金種に対応した支払画面に移行します。



#### 4. ユーザー操作画面

---

##### 【ボタン説明】

1	現金	現金支払画面に移行する。
2	プリペイドカード	プリペイドカード支払画面に移行する。
3	電子マネー (オプション)	電子マネー選択画面に移行する。 ※電子マネーが設置されていない場合は、このアイコンは表示されません。
4	戻る	機械側で現金が投入されている時:機械選択画面に移行する。 機械側で現金が投入されていない時:コース選択画面に移行する。
5	中止	ホーム画面に移行する。

##### 【表示】

1	コース名	選択されたコース名を表示する。
2	所要時間	選択されたコースの全工程時間を表示する。
3	ご利用金額	選択されたコースの料金を表示する。

##### 【音声ガイダンス】

「支払方法を選んでください。」

☆電子マネー端末が利用できない時

精算機の電源立ち上げなどで電子マネー端末が一時的に利用できない時に、**電子マネー**をタッチすると、下記音声ガイダンスを流がし支払画面に移行しません。

##### 【音声ガイダンス】

「現在、ご利用できません。」

※一定時間(画面待機時間)操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

※画面待機時間は、オーナー専用設定画面で変更できます。

画面待機時間を”0秒”に設定している場合、支払選択画面を表示したままとなります。

### 4.4.2 支払

ユーザーがご利用金額を確認し、精算・決済を行う画面です。

この画面には、選択された機械番号、ご利用金額、投入金額、不足金額を表示します。

精算が終了(決済)し正常に機械運転を開始した時、終了・サービス画面に移行します。

ただし、精算した機械のドアが開いていた場合、ドア開画面を表示します。

また、精算した機械でトラブルが発生していた場合、トラブル発生画面を表示します。

## 1. 支払選択画面で現金・プリペイドカードを選択した場合

### 1-1 現金支払画面



【音声ガイダンス】

「現金を入れてください。」

## 支払選択画面で現金を選択した場合

現金を投入してください。

100 円以上投入され、次の現金投入が一定時間(3 秒)行われない場合に「残りの支払い方法を選択」が表示されます。

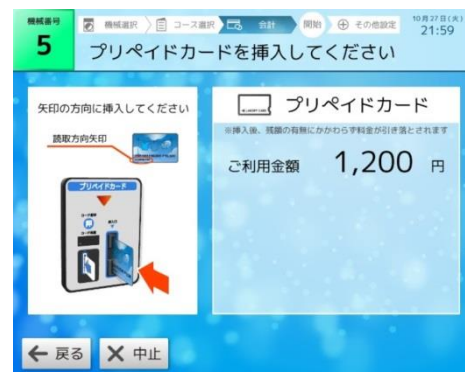
「残りの支払い方法を選択」をタッチすると、2-1 現金マルチテンド画面に移行します。

「戻る」にタッチすると支払選択画面に戻りますが、100 円以上投入されている場合、このボタンは無効となります。

「×中止」にタッチすると、4-1 現金精算中止画面に移行します。

ご利用金額分の現金が投入されると、終了・サービス画面に移行します。

### 1-2 プリペイドカード支払画面



【音声ガイダンス】

「プリペイドカードを入れてください。」

## 支払選択画面でプリペイドカードを選択した場合

プリペイドカードを挿入してください。

プリペイドカードの残高が足りない場合、2-2 プリペイドカードマルチテンド画面に移行します。

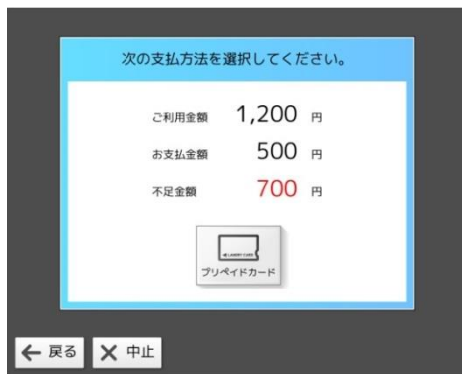
「戻る」にタッチすると、支払選択画面に戻ります。

「×中止」にタッチすると、4-2 プリペイドカード精算中止画面に移行します。

お支払残高分の金額引き落としが完了後、プリペイドカード: 終了・サービス画面に移行します。

## 4. ユーザー操作画面

### 2-1 現金マルチテンド画面



【音声ガイダンス】

「支払い方法を選んでください。」

他の支払い方法を選択できます。

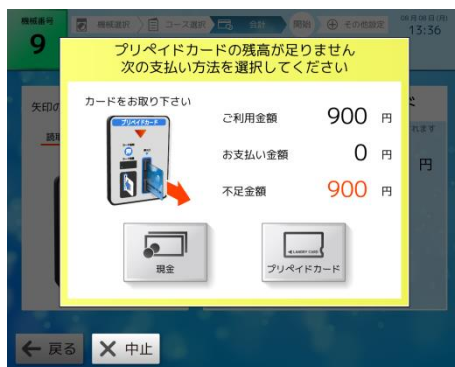
**プリペイドカード**にタッチすると、3-2プリペイドカード残額画面に移行します。

**← 戻る**にタッチすると、1-1現金支払画面に戻ります。

**× 中止**にタッチすると、4-1現金精算中止画面に移行します。

※電子マネーによるマルチテンドは出来ません。

### 2-2 プリペイドカードマルチテンド画面



【音声ガイダンス】

「支払い方法を選んでください。」

他の支払い方法を選択できます。

**現金**にタッチすると、3-1現金残額画面に移行します。

**プリペイドカード**にタッチすると、3-2プリペイドカード残額画面に移行します。

**× 中止**にタッチすると、4-2プリペイドカード中止画面へ移行します。

中止画面は、オーナー専用設定画面のシステム設定内容により画面が異なります。

※電子マネーによるマルチテンドは出来ません。

## 4. ユーザー操作画面

### 3-1 現金残額画面



#### 【音声ガイダンス】

「現金を入れてください。」

現金を投入してください。

現金投入が一定時間(3 秒)行われない場合に

**残りの支払い方法を選択**が表示されます。

**残りの支払い方法を選択**にタッチすると、2-1 現金マルチテンド画面に移行します。

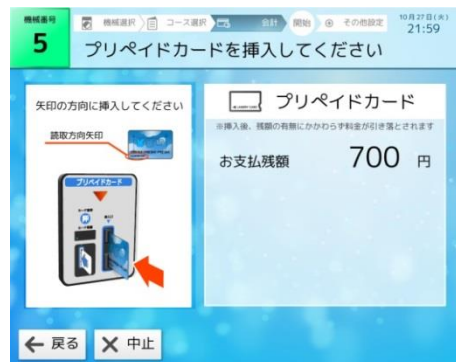
**←戻る**にタッチすると、前画面に戻ります。

**×中止**にタッチすると、4-1 現金精算中止画面に移行します。

ただし、支払金額の一部でもプリペイドカードで精算されている場合は4-2プリペイドカード中止画面に移行します。

ご利用金額分の現金が投入されると、現金:終了・サービス画面に移行します。

### 3-2 プリペイドカード残額画面



#### 【音声ガイダンス】

「プリペイドカードを入れてください」

プリペイドカードを挿入してください。

プリペイドカードの残高が足りない場合、2-2プリペイドカードマルチテンド画面に戻ります。

**←戻る**にタッチすると、前画面に戻ります。

**×中止**にタッチすると、4-1 現金精算中止画面に移行します。

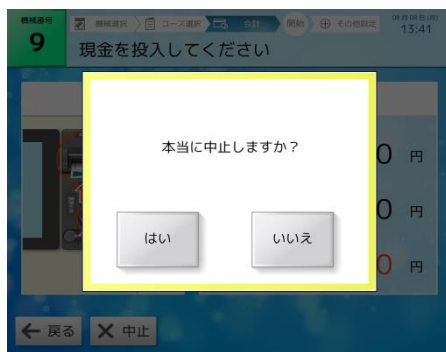
ただし、支払金額の一部でもプリペイドカードで精算されている場合は4-2プリペイドカード中止画面に移行します。

お支払残高分の金額引き落としが完了後、プリペイドカード:終了・サービス画面に移行します。



## 4. ユーザー操作画面

### 4-1 現金精算中止画面



#### 【音声ガイダンス】

「本当に中止しますか」

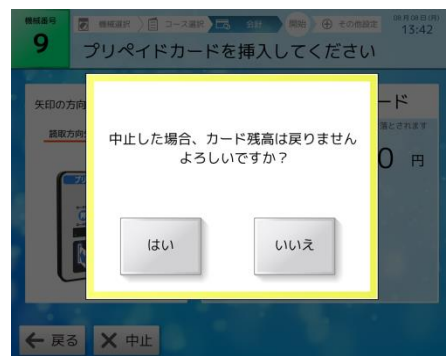
現金精算を中止する場合に表示します。

**はい** にタッチすると、お取り忘れ注意画面に移行し、投入されている現金を返却します。

**いいえ** にタッチすると、前画面に戻ります。

### 4-2 プリペイドカード中止画面(対応無し)

①



#### 【音声ガイダンス】

「中止した場合、カード残高は戻りません。よろしいですか」

プリペイドカードでの精算を中止する場合に表示します。  
(システム設定が対応無しの場合)

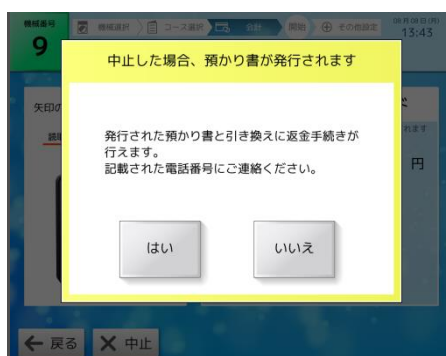
**はい** にタッチすると、お取り忘れ注意画面に移行し、投入されている現金を返却します。引き落としされたプリペイドカード残高は戻りません。

**いいえ** にタッチすると、前画面に戻ります。

※プリペイドカード中止画面は、オーナー専用設定画面のシステム設定より対応内容を変更できます。(初期設定は対応なしとなっています。)

### 4-2 プリペイドカード中止画面(預かり書発行)

②



#### 【音声ガイダンス】

「本当に中止しますか」

「中止した場合、預かり書が発行されます。お取り忘れにご注意ください。」

プリペイドカードでの精算を中止する場合に表示します。  
(システム設定が預かり書発行の場合) ※工場出荷設定

**はい** にタッチすると、お取り忘れ注意画面に移行し、投入されている現金と引き落としされたプリペイドカード残高の預かり書を発行します。

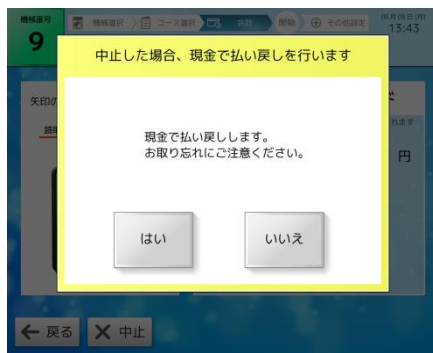
**いいえ** にタッチすると、前画面に戻ります。



## 4. ユーザー操作画面

### 4-2 プリペイドカード中止画面(現金返金)

③



プリペイドカードでの精算を中止する場合に表示します。  
(システム設定が現金返金の場合)

**はい**にタッチすると、お取り忘れ注意画面に移行し、投入されている現金と引き落としされたプリペイドカード残高を現金で返却します。

**いいえ**にタッチすると、前画面に戻ります。

#### 【音声ガイダンス】

「本当に中止しますか」

「中止した場合、現金で払い戻しします。」

「お取り忘れにご注意ください。」

## 5 終了・サービス画面



機械の運転が開始された際に表示します。

ご利用金額以上の現金が投入された場合、おつりが返却されます。つり銭切れの場合は、残金の預かり書を発行します。

..... 預かり書 .....

精算日時  
2015 年 12 月 15 日 13 時 13 分 50 秒  
発行時刻  
2015 年 12 月 15 日 13 時 15 分 20 秒

未払金額 500 円

この預かり書と引き換えに、現金を返却致します。  
なくさないよう保管願います。  
<連絡先電話番号>  
TEL 0xxxxxxx

-----  
コインランドリー どんふいん  
伊豆の国店  
TEL 0xxxxxxx  
-----

#### 【音声ガイダンス】

「ご利用ありがとうございました。」

**現金払いの場合:**「お釣りのある方は、お取り忘れにご注意ください。」

**プリペイドカード払いの場合:**「カードのお取り忘れにご注意ください。」

「洗濯終了コール、領収書発行をご希望の方は、コールボタンをタッチしてください。」

**洗濯終了コール・領収書発行**にタッチすると、洗濯終了コール確認画面に移行します。

**終了**にタッチすると、ホーム画面に戻ります。

一定時間操作がない場合も、ホーム画面に戻ります。

## 2. 支払選択画面で電子マネーを選択した場合

### 1 電子マネー支払画面



#### 【音声ガイダンス】

「ご希望の電子マネーを選択し、タッチしてください。」

ご希望の電子マネーを選択し、タッチしてください。

電子マネーの残額が足りない場合、電子マネー残額不足画面に移行します。

お支払残高分の金額引き落としが完了後、電子マネー：終了・サービス画面に移行します。

**←戻る** にタッチすると、支払選択画面に戻ります。

**×中止** にタッチすると、精算中止画面に移行します。

### 2 電子マネー再タッチ画面



#### 【音声ガイダンス】

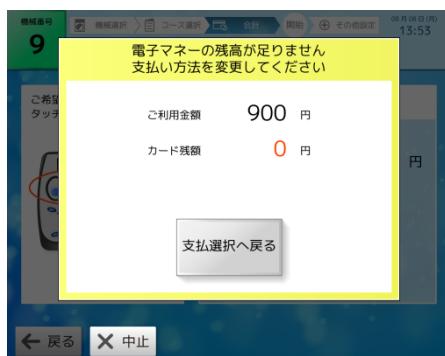
「タッチしてください。」

電子マネーの処理が出来なかった場合に表示します。

もう一度電子マネーをタッチしてください。

※再タッチしてもエラーとなった場合処理未了タイムアウト画面に移行します。

### 3 電子マネー残額不足画面



#### 【音声ガイダンス】

「電子マネーの残額が足りません」  
「支払い方法を変更してください。」

電子マネーの残額が足りない場合に表示します。

**支払選択に戻る** にタッチすると、支払選択画面に戻ります。

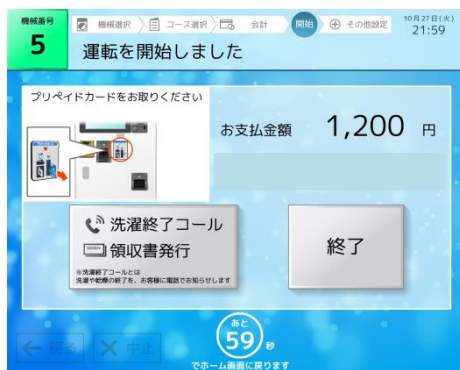
**×中止** にタッチすると、中止画面へ移行します。

※電子マネーでは、マルチテンドは出来ません。

## 4. ユーザー操作画面

---

### 4 現金：終了・サービス画面



#### 【音声ガイダンス】

「ご利用ありがとうございました。」

「洗濯終了コール、領収書発行をご希望の方は、コールボタンをタッチしてください。」

機械の運転が開始された際に表示します。

電子マネーの残高が表示されます。

**洗濯終了コール・領収書発行**にタッチすると、洗濯終了コール確認画面に移行します。

**終了**にタッチすると、ホーム画面に戻ります。

一定時間操作がない場合も、ホーム画面に戻ります。

電子マネーによる精算時に、カード決済処理未了が発生した時は、下記対応を行ってください。

1. nanaco・QUICPayの対応

- ・カード決済

↓

- ・未了タイムアウト発生

↓

- ・レシートを発行(電子マネー名, ID番号, 日時等, 取引金額, 残額等)

↓

- ・利用者が緊急連絡先(担当者)に連絡して、レシートに記載された残額を確認

↓

- ・利用者にカードをかざして残額確認を行って頂く

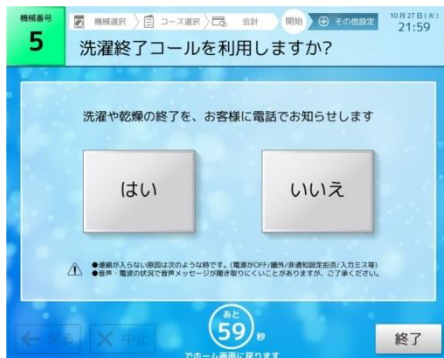
↓

- ・残金額が未了発生時のレシートと同額の場合、返金なし  
一致なかった場合(再度同金額がひかれていた場合)返金する

## 4.5 その他設定画面

機械の運転開始後に、洗濯終了コール・領収書発行の設定をする画面です。

### 1 洗濯終了コール確認画面



【音声ガイダンス】

「洗濯終了コールを利用しますか。」

洗濯終了コールを利用するかを選択です。

**はい** にタッチすると、電話番号登録画面に移行します。

**いいえ** にタッチすると、領収書発行確認画面に移行します。

**終了** にタッチすると、ホーム画面に戻ります。

一定時間操作がない場合も、ホーム画面に戻ります。

### 2 電話番号登録画面



【音声ガイダンス】

「連絡する電話番号を入力後、登録ボタンをタッチしてください。」

洗濯終了前コールを利用する電話番号を入力します。

**0**～**9** で電話番号を入力、**X クリア** で入力した電話番号を消去します。

**登録** にタッチすると、領収書発行確認画面に移行します。

ただし、発信できない電話番号と検出した場合は電話番号入力間違い画面に移行します。

機械トラブル等で洗濯終了コールサービスを利用できない場合は、洗濯終了コール中止画面に移行します。

**戻る** にタッチすると、洗濯終了コール確認画面に戻ります。

**終了** にタッチすると、ホーム画面に戻ります。

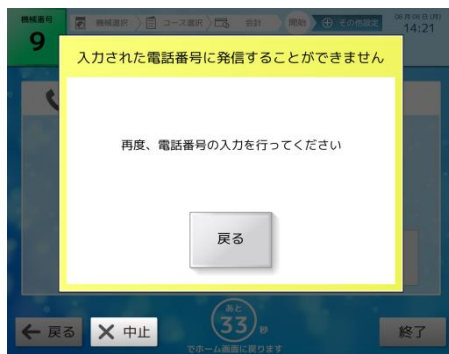
一定時間操作がない場合も、ホーム画面に戻ります。

<発信できない電話番号>

1. 電話番号の入力総桁数が、10 桁又は 11 桁以外の電話番号
2. 入力電話番号の頭が“0”以外の電話番号
3. 電話番号の頭 4 桁の電話番号が“0120”の場合

## 4. ユーザー操作画面

### 3 電話番号入力間違い画面



#### 【音声ガイダンス】

「入力した電話番号に発信することができません。再度入力を行ってください。」

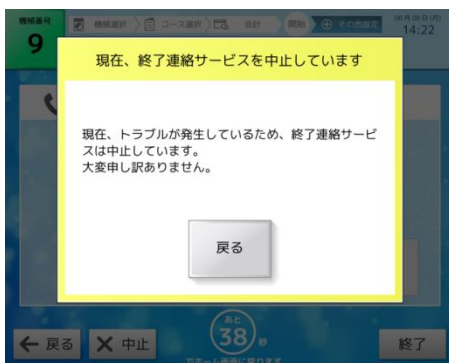
入力した電話番号が発信できない番号の場合に表示します。

**戻る** にタッチすると、電話番号登録画面に戻ります。

**×中止** にタッチすると、ホーム画面に戻ります。

一定時間操作がない場合も、ホーム画面に戻ります。

### 4 洗濯終了コール中止画面



#### 【音声ガイダンス】

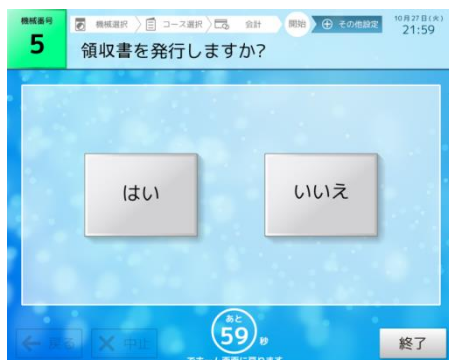
「現在、洗濯終了コールを中止しています。」

洗濯終了コールが利用できない場合に表示します。

**戻る** にタッチすると、領収書発行確認画面に移行します。

一定時間操作がない場合も、ホーム画面に戻ります。

### 5 領収書発行確認画面



#### 【音声ガイダンス】

「領収書を発行しますか。」

領収書を発行するかを選択です。

**はい** にタッチすると、領収書発行画面に移行します。

**いいえ** にタッチすると、ホーム画面に戻ります。

**終了** にタッチすると、ホーム画面に戻ります。

一定時間操作がない場合も、ホーム画面に戻ります。

## 4. ユーザー操作画面

### 6 領収書発行画面



#### 【音声ガイダンス】

「領収書を発行しました。」

「お取り忘れにご注意ください。」

領収書が発行された際に表示する画面です。

**終了**にタッチすると、ホーム画面に戻ります。

一定時間操作がない場合も、ホーム画面に戻ります。

※領収書に記載される利用金額は、集中精算機で精算した金額となります。機械側で投入された金額は反映されません。

### 1. 現金精算時の領収書

現金で精算した時、この領収書が発行されます。

..... 領収書 .....	
発行日時 : 2015/12/15 13:15	
1 コース金額 :	1,200 円
合 計 :	1,200 円
-----	
コインランドリー どんふいん	
伊豆の国店	
TEL	0xxxxxxxxx
-----	

#### 【店名】

集中精算機内に登録した店舗名を印刷する。

#### 【店舗の電話番号】

店舗の電話番号（システム設定）に設定されている電話番号を印刷する。

#### 4. ユーザー操作画面

---

##### 2. n a n a c o

n a n a c o（電子マネー）で精算した時、この領収書が発行されます。

.....領収書.....	
発行日時：2016/07/04 08:53	
1コース金額：	100 円
合 計：	100 円
-----	
n a n a c oご利用明細	
カード支払額	100 円
カード残額	49151 円
(*****5311)	
-----	
上位端末 ID	46100016600000000032
	161
-----	
コインランドリー どるふいん	
伊豆の国店	
TEL	0xxxxxxxxx
-----	



#### 4. ユーザー操作画面

---

#### 3. Q U I C P a y

Q U I C P a y（電子マネー）で精算した時、この領収書が発行されます。

.....領収書.....	
発行日時：2016/07/04 08:53	
1コース金額：	100 円
合 計：	100 円
-----	
Q U I C P a y ご利用明細	
カード支払額	100 円
(*****5311)	
-----	
コインランドリー どるふいん	
伊豆の国店	
TEL 0xxxxxxxxx	
-----	

## 4.6 その他

### 4.6.1 調整中画面

トラブルが発生した時に集中精算機が利用できないことを案内する画面です。

トラブル解除すると、ホーム画面に戻ります。

隠しボタンにより、オーナー専用設定に入ることが出来ます。



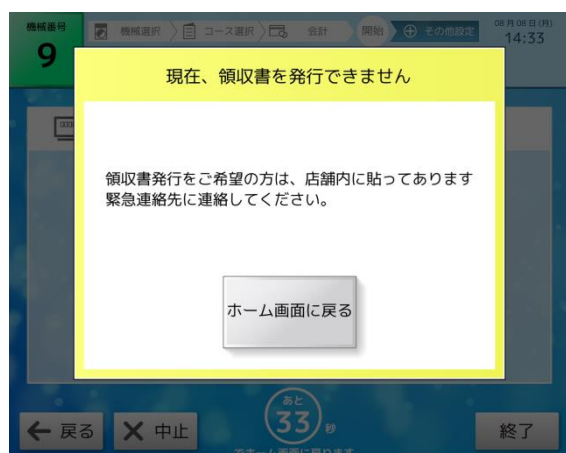
#### 【ボタン説明】

1	隠しボタン	オーナー専用設定に入るためのボタンである。
---	-------	-----------------------

※隠しボタンの有効時間は5秒となっています。隠しボタン入力後、再度ボタンが押されるまでに5秒以上経過した場合、最初に押した隠しボタンは無効となります。

### 4.6.2 領収書発行不可画面

領収書確認画面で領収書発行を選択（**はい**をタッチ）した時、精算機内にあるプリンタ用紙がない時に表示する画面です。



#### 【ボタン説明】

1	ホーム画面に戻る	ホーム画面に移行する。
2	中止	ホーム画面に移行する。

#### 【音声ガイダンス】

「現在、領収書を発行できません。」

「領収書発行をご希望の方は、緊急連絡先に連絡してください。」

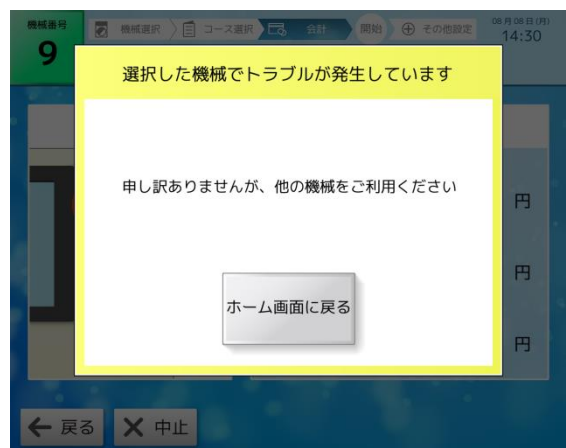
※一定時間（画面待機時間）操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

※画面待機時間は、オーナー専用設定画面で変更できます。

画面待機時間を” 0 秒” に設定している場合、機械選択画面表示のままとなります。

### 4.6.3 利用不可画面

機械選択画面で選択した機械が利用できない（機械番号選択前に別の利用者が機械を使用してしまった時又は、機械でトラブルが発生した時）時に表示する画面です。



#### 【ボタン説明】

1	ホーム画面に戻る	ホーム画面に移行する。
2	中止	ホーム画面に移行する。

#### 【音声ガイダンス】

「選択した機械は利用できなくなりました。」

「申しわけありませんが、他の機械をご利用ください。」

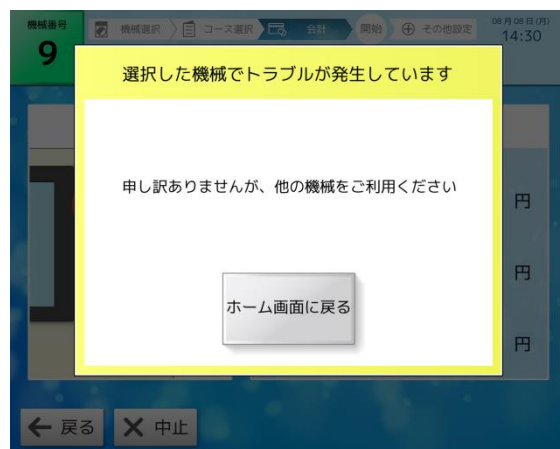
※一定時間（画面待機時間）操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

※画面待機時間は、オーナー専用設定画面で変更できます。

画面待機時間を” 0 秒” に設定している場合、機械選択画面表示のままとなります。

## 4.6.4 トラブル発生画面

精算終了し選択した機械に運転開始を指示した時、機械側でトラブルが発生していた場合に表示する画面です。



### 【ボタン説明】

1	ホーム画面に戻る	<p>“対応なし” の場合 ホーム画面に移行する。</p> <p>“預かり書” ・ “現金返却” の場合 現金・預かり書お取り忘れ画面に移行する。</p>
---	----------	---

### 【音声ガイダンス：全設定共通】

「選択した機械でトラブルが発生しました。」

「申しわけありませんが、他の機械をご利用ください。」

#### <預かり書の場合>

「また、預かり書が発行されます。」

「お取り忘れにご注意ください。」

#### <現金の場合>

「また、現金で払い戻しします。」

「お取り忘れにご注意ください。」

※トラブル発生時の処理方法はオーナー専用設定画面のシステム設定・トラブル対応設定：で変更できます。

## 4.6.5 お取り忘れ注意画面

精算途中（10 円以上挿入されている状態）で中止した時・精算終了し機械側の運転開始時に機械側でトラブルが発生していた場合に表示します。

お忘れ物注意画面内の表示は、中止した時の精算状況等に合わせた画面となります。



### 【音声ガイダンス】

#### <現金精算中に中止した場合>

現金のお取り忘れにご注意ください。

#### <プリペイドカード精算中に中止した場合>

カードのお取り忘れにご注意ください。

#### <預かり書が発行される場合>

預かり書のお取り忘れにご注意ください。

#### <プリペイドカード精算中に中止し預かり書を発行した場合>

カード・預かり書のお取り忘れにご注意ください。

#### <プリペイドカード精算中に中止し現金で返却される場合>

現金・カードのお取り忘れにご注意ください。

#### <現金＋プリペイドカードによる精算中に中止し現金で返却される場合>

現金・カードのお取り忘れにご注意ください。

#### <現金＋プリペイドカードによる精算中に中止し現金で返却される場合>

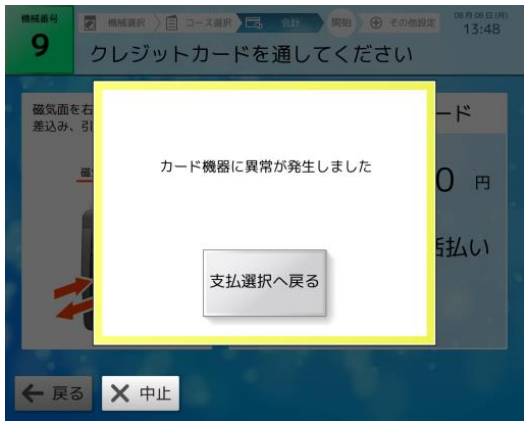
現金・カード・預かり書のお取り忘れにご注意ください。

※投入された現金は、原則現金で払い戻しします。

※一定時間（注意表示時間）表示後、ホーム画面に戻ります。

4.6.6 取り扱い禁止画面

電子マネーの認証で、エラーが発生した場合に表示します。



【ボタン説明】

1	支払選択へ戻る	支払選択画面に戻る。
2	中止	中止画面（ポップアップ）を表示する。

【音声ガイダンス】

<カード読み取り失敗>

「カードの読み取りに失敗しました」

<機器障害>

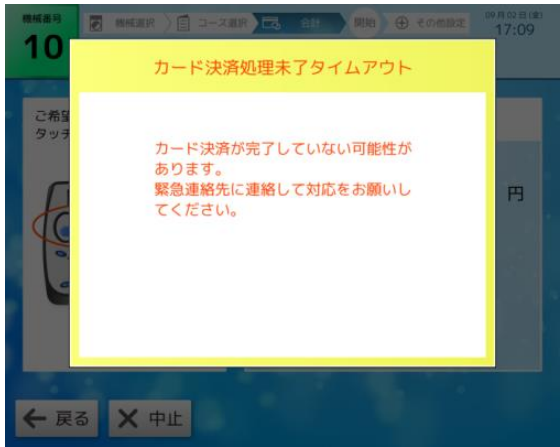
「カード機器異常です。」

「緊急連絡先に連絡してください。」

4.6.7 処理未了タイムアウト画面

電子マネーの処理でエラーが発生した場合に表示します。

未了証明書を発行し、一定時間（注意表示時間）表示し支払選択画面に戻ります。



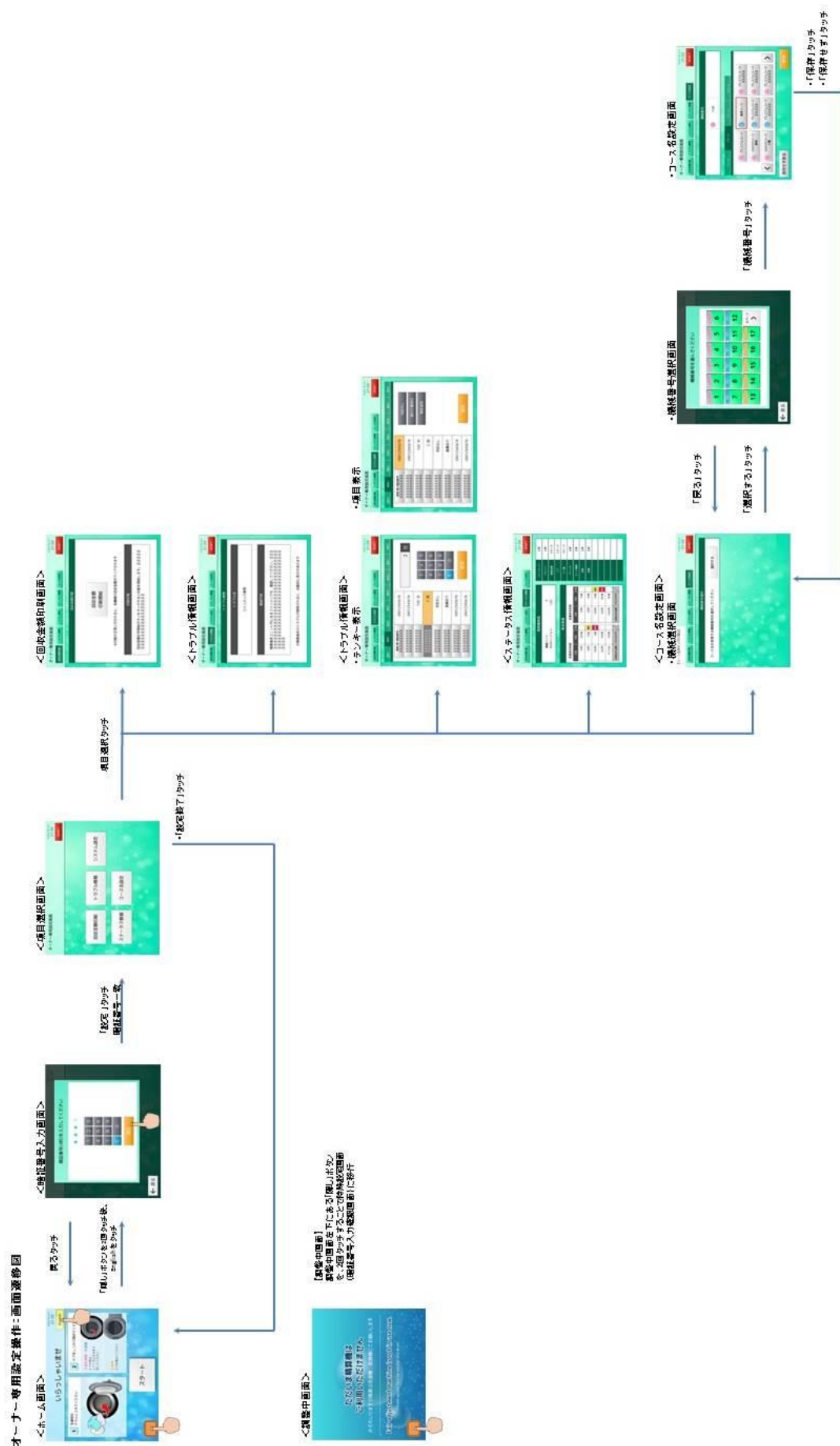
【音声ガイダンス】

「カード決済が完了していない可能性があるため、

「未了確認書」を発行致します。」



## 5. 才一ナ一専用設定画面






## 5.1 オーナー専用設定に入る方法について

オーナー専用設定画面では、本機の画面に表示するコース名の設定・精算に関するステータス情報表示などの設定を変更できます。

オーナー専用設定は、下記 2 通りの手順で入ることができます。

### <手順>

ホーム画面の場合：左下側にある （隠しボタン）を 2 回タッチ後、**English** をタッチする。

調整中画面の場合：左下側にある （隠しボタン）を 2 回タッチする。



### 【ボタン説明】

1	隠しボタン	オーナー専用設定に入るためのボタンである。
---	-------	-----------------------

※隠しボタンの有効時間は5秒となっています。隠しボタン入力後、再度ボタンが押されるまでに5秒以上経過した場合、最初に押した隠しボタンは無効となります。

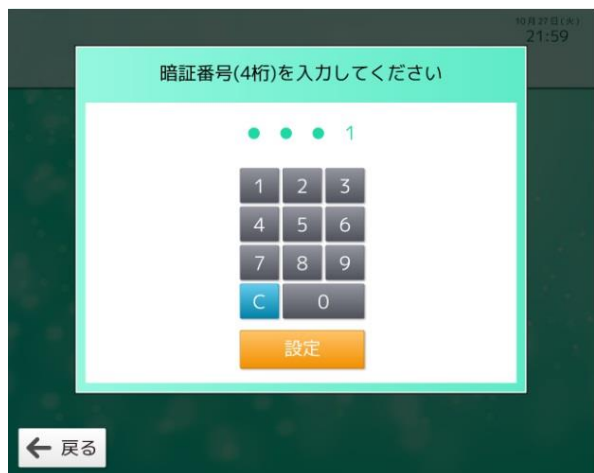
## 5.2 暗証番号入力画面(ポップアップ画面)

オーナー暗証番号の確認を行うための画面です。

入力した暗証番号と登録されている暗証番号が一致すると項目選択画面(オーナー専用設定)に移行します。

オーナーの暗証番号は、TOSNET 端末 (THS-300) から通信で取得します。

暗証番号変更方法は THS-300 の取扱説明書をご確認ください。



### 【ボタン説明】

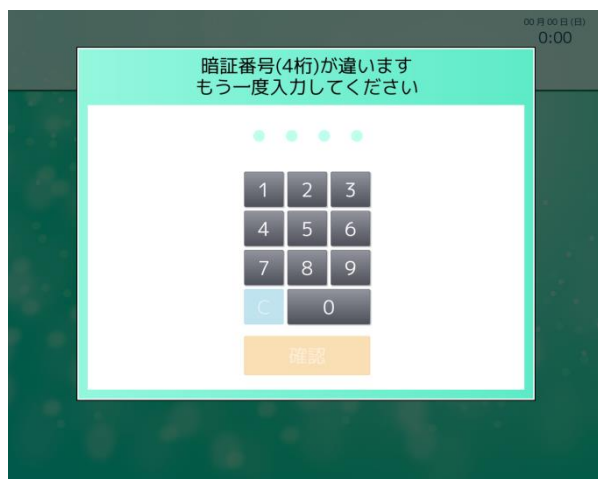
1	0～9	番号を入力する。
2	設定	暗証番号が一致した場合、項目選択画面に移行する。
3	C	入力された暗証番号を消去する。
4	戻る	ホーム画面に戻る。

### 【表示】

1	暗証番号	入力した4桁の暗証番号を表示する。 ※ボタンを離した時、●表示に切り替わる。
---	------	---

### ☆暗証番号が一致しない場合

暗証番号が一致しなかった場合、入力された暗証番号は消去されますので、再度暗証番号を入力してください。



# 5.3 項目選択画面

オーナー専用設定で変更できる項目を選択する画面です。



【ボタン説明】

1	回収金額印刷	回収金額印刷画面に移行する。
2	トラブル情報	トラブル情報画面に移行する。
3	システム設定	システム設定画面に移行する。
4	ステータス情報	ステータス情報画面に移行する。
5	コース名設定	コース名設定画面に移行する。
6	設定終了	データ保存後、ホーム画面に移行する。 ※一部データは、TOSNET 端末に通信で送信する。

5.3.1 回収金額印刷画面

店舗内にあるランドリー機(TOSNET 端末に接続されているランドリー機)が保持している回収金額データを印刷するための画面です。

回収金額の印刷が行われると各ランドリー機で保持している回収金額データはクリアされます。

精算機側の回収金額については、保守用タッチパネルでおこないます。



【ボタン説明】

1	回収金額印刷開始	回収金額印刷を開始する。
---	----------	--------------

【表示】

1	印刷状態	現在の印刷状態を表示する。
---	------	---------------

<情報内容>

待機中	回収金額印刷開始ボタンをタッチすると印刷を開始します。
データ収集中	現在、データ収集中
印刷中	印刷中
データクリア中	データクリア中
終了	正常に回収金額印刷を行いました。 ※5 秒間表示後、待機中に移行する。
ペーパートラブル	印刷する用紙が詰まっている又は用紙がなくなりました。
データ収集失敗	データ収集に失敗しました。
データクリア失敗	データクリアに失敗しました。

## 5. オーナー専用設定画面

印刷するために必要なデータは、TOSNET 端末(THC-300)側から取得します。

... 売上回収金額 ...	
前回回収日時 : 2015/12/13 12:30	
今回回収日時 : 2015/12/15 13:15	
1 号機	
現金	: 15,300 円
100 円硬貨	: 53 枚
500 円硬貨	: 20 枚
2 号機	
現金	: 15,500 円
100 円硬貨	: 105 枚
500 円硬貨	: 10 枚
~	
10 号機	
現金	: 10,300 円
100 円硬貨	: 103 枚
500 円硬貨	: 0 枚
合計	
現金	: 80,500 円
100 円硬貨	: 555 枚
500 円硬貨	: 50 枚
-----	
コインランドリー どんふいん	
伊豆の国店	
TEL 0xxxxxxxxx	
-----	

### 【前回回収日時】

TOSNET 端末から取得した日時を印刷

### 【今回回収日時】

印刷開始した日時を印刷 (集中精算機の時刻参照)

### 【回収金額情報】

TOSNET 端末から取得した情報を印刷

5.3.2 トラブル情報画面

集中精算機で発生しているトラブル名及び確認内容を確認する画面です。



【表示】

1	トラブル名	精算端末側で発生しているトラブル名を表示する。
2	確認内容	確認内容を表示する。

【表示】

No	トラブル名	確認内容
1	正常	現在、精算機は正常に動作しています
2	コインメック異常	精算端末ユニット内にあるコインメックを、確認してください
3	ビルバリ異常	ビルバリを確認してください
4	硬貨金庫異常	硬貨金庫を確認してください
5	ドア異常	ドアを確認してください
6	ドア鍵異常	ドア鍵を確認してください
7	プリンタ異常	プリンタを確認してください
8	盗難	盗難情報を確認してください
9	停電	停電中です

5.3.3 システム設定画面

暗証番号設定、ハローコール設定及び集中精算機～TOSNET 端末の通信設定など、各種設定を変更する画面です。

また、各項目の設定値を変更するエリアは、選択した項目に対応したボタンとなります。

[テンキー: 値を直接入力する時]

オーナー専用設定画面

10月27日(火) 21:59

設定終了

変更した数値を表示

項目に合わせた単位を表示

項目に設定されている値を表示

[項目ボタン: 設定内容を選択する時]

オーナー専用設定画面

10月27日(火) 21:59

設定終了

設定内容に合わせた選択項目を表示  
※最大6つまで項目表示可。

【表示】

1	設定1～設定8	選択した設定グループの画面を表示する。
2	項目名	選択した設定グループの各項目名を表示する。
3	0～9	設定値を入力する。
4	C	入力した値をクリアする。
5	設定	入力した値を登録する。
6	選択項目ボタン	選択内容が記載されたボタンを表示する。

【表示】

1	項目設定値	洗濯された設定グループの項目に対応した設定値を表示する。
2	変更値	入力した設定値を表示する。

## 5. オーナー専用設定画面

☆システム設定の流れについて

＜テンキー操作による設定値変更の場合＞

電話番号など直接数値を入力する場合、テンキーで入力します。

The screenshot shows the 'Owner Special Setting Screen' (オーナー専用設定画面) with a top navigation bar containing buttons for '回収金額印刷', 'トラブル情報', 'システム設定' (labeled ①), 'ステータス情報', 'コース名設定', and '設定終了'. Below this is a row of tabs for '設定1' through '設定8', with '設定2' selected. The main area contains a table of settings:

通報:第1電話番号	
通報:第2電話番号	
オーナー暗証番号	0000
終了前コー	0 分

To the right of the table is a numeric keypad with digits 1-9, 0, and a 'C' (clear) button. A '設定' (Set) button is at the bottom right. Callouts indicate the following steps:

- ①: Points to the 'システム設定' button in the top navigation bar.
- ②: Points to the '終了前コー' setting in the table.
- ③: Points to the numeric keypad.
- ④: Points to the '設定' button.
- ⑤: Points to the input field for the 'オーナー暗証番号' (0000).

### 【操作手順】

- ① 設定グループを選択する。
- ② 項目を選択する。  
選択されている項目の設定値の背景色はオレンジ色になります。
- ③ テンキーで値を入力する。
- ④ 設定ボタンをタッチする。  
変更した値を保存する。
- ⑤ 変更した値を、設定値に表示する。

※テンキー上にある **C** をタッチした場合、入力した値をクリアします。



## 5. オーナー専用設定画面

＜項目ボタンによる設定値変更の場合＞

決まった項目を選択する場合、表示されている項目ボタンから選択します。



### 【操作手順】

- ① 設定グループを選択する。
- ② 項目を選択する。  
選択されている項目の設定値の背景色はオレンジ色になる。
- ③ 項目ボタンを選択する。
- ④ 設定ボタンをタッチする。  
変更した値を保存する。
- ⑤ 変更した内容を、設定値に表示する。

## 5. オーナー専用設定画面

### ☆システム設定の設定範囲

グループ	項目名	設定範囲	初期値
設定 1	通報:第 1 電話番号		-----
	通報:第 2 電話番号		-----
	オーナー暗証番号	0000～9999	-----
	終了前コール時間	5 分～25 分	5 分
設定 2	警報の有無	0:警報なし 1:警報あり	1:警報あり
	プリペイドカード中止設定	0:対応なし 1:預かり書 2:現金返金	0:対応なし
	トラブル中止設定	0:対応なし 1:預かり書 2:現金返金	2:現金返金
	10 円／50 円硬貨補充設定	0:警報なし 1:警報あり	1:警報あり
	SUB100 円硬貨補充設定	0:警報なし 1:警報あり	0:警報なし
設定 3	起動待機時間	1 秒～300 秒	60 秒
	画面待機時間	0 秒～ 99 秒	99 秒
	注意表示時間	1 秒～ 99 秒	5 秒
	精算待機時間	0 秒～ 99 秒	99 秒
設定 4	通信待機時間	1 秒～ 99 秒	10 秒
	通信再送回数	1 回～ 99 回	3 回
	音声ガイダンス再送時間	1 秒～ 99 秒	30 秒
	印刷処理待機時間	1 秒～300 秒	180 秒
設定 5	預かり書:連絡先電話番号		-----
	店舗の電話番号		-----
設定 6	釣銭補充注意枚数	10 枚～ 50 枚	20 枚
	釣銭補充警告枚数	0 枚～ 9 枚	0 枚
	硬貨回収注意枚数	50 枚～ 200 枚	100 枚
	硬貨回収警告枚数	100 枚～ 300 枚	200 枚
	紙幣回収注意枚数	50 枚～ 150 枚	100 枚
	紙幣回収警告枚数	100 枚～ 200 枚	150 枚

## 5. オーナー専用設定画面

### ■グループ: 設定 1

#### 1. 通報: 第 1 電話番号

トラブル(精算機エラー, コイン機エラー)通報する第 1 電話番号を登録します。

この電話番号は、ハローコールで使します。

#### 2. 通報: 第 2 電話番号

トラブル(精算機エラー, コイン機エラー)通報する第 2 電話番号を登録します。

この電話番号は、ハローコールで使します。

#### 3. オーナー暗証番号

オーナーモードに入るために必要な暗証番号を設定します。

#### 4. 終了前コール時間

終了前コール(ハローコール)を発信する時間を設定します。

### ■グループ: 設定 2

#### 1. 警報の有無

精算機でトラブルが発生した時、エラーとするかしないかを設定します。

設定値	説 明
0	” 警報なし” : 精算機でトラブル発生時、TOSNET側へエラー情報を送信しない。
1	” 警報あり” : 精算機でトラブル発生時、TOSNET側へエラー情報を送信する。

##### <警報あり>

精算機でエラーが発生した場合、発生したエラーに合わせて接続されている TOSNET へトラブル情報を送信します。

##### <警報なし>

精算機でエラーが発生しても、接続されている TOSNET にトラブル情報を送信しません。

#### 2. プリペイドカード中止設定

プリペイドカードで精算中(100 円以上投入されている時)、中止した時の対応を設定します。

設定値	説 明
0	” 対応なし” : 預かり書, 現金返金なし。
1	” 預かり書” : 預かり書発行
2	” 現金返金” : 現金による返金

## 5. オーナー専用設定画面

### 3. トラブル中止設定

精算途中又は精算終了後、トラブルが発生した時の対応を設定します。

設定値	説 明
0	” 対応なし” : 預かり書, 現金返金なし。
1	” 預かり書” : 預かり書発行
2	” 現金返金” : 現金による返金

### 4. 10 円／50 円硬貨補充設定

精算機内にある 10 円/50 円硬貨でコインメック異常を検出した時、エラーとするかしないかを設定します。

設定値	説 明
0	” 警報なし” : コインメック異常を検出した時、TOSNET側へエラー情報を送信しない。
1	” 警報あり” : コインメック異常を検出した時、TOSNET側へエラー情報を送信する。

#### <警報あり>

10 円/50 円硬貨でコインメック異常エラーが発生した場合、発生したエラーに合わせて接続されている TOSNET へトラブル情報を送信します。

#### <警報なし>

10 円/50 円硬貨でコインメック異常エラーが発生しても、接続されている TOSNET にトラブル情報を送信しません。

### 5. SUB100 円硬貨補充設定

精算機内にある SUB100 硬貨でコインメック異常を検出した時、エラーとするかしないかを設定します。

設定値	説 明
0	” 警報なし” : コインメック異常を検出した時、TOSNET側へエラー情報を送信しない。
1	” 警報あり” : コインメック異常を検出した時、TOSNET側へエラー情報を送信する。

#### <警報あり>

SUB100 円硬貨でコインメック異常エラーが発生した場合、発生したエラーに合わせて接続されている TOSNET へトラブル情報を送信します。

#### <警報なし>

SUB100 円硬貨でコインメック異常エラーが発生しても、接続されている TOSNET にトラブル情報を送信しません。

### ■グループ:設定 3

#### 1. 起動待機時間

電源投入時、起動画面を表示する時間を設定します。

#### 2. 画面待機時間

ホーム画面、支払い選択画面、注意画面以外(オーナーモード画面は除く)の画面表示中、ホーム画面に戻る待機時間を設定します。

#### 3. 注意表示時間

注意画面を表示する時間を設定します。

#### 4. 精算待機時間

支払選択画面の待機時間を設定します。

### ■グループ:設定 4

#### 1. 通信待機時間

精算機から TOSNET へ要求コマンド送信後、TOSNET からの返信コマンドを待機する時間を設定します。

設定されている時間経過しても TOSNET からコマンドが返信されてこない場合、再度要求コマンドを TOSNET へ送信します。

#### 2. 通信再送回数

要求コマンドを再送する回数を設定します。

設定されている回数 TOSNET へ要求コマンドを送信しても TOSNET からコマンドが返信されてこない場合、精算機は調整中画面に移行します。

#### 3. 音声ガイダンス再送時間

音声ガイダンスを再送する時間を設定します。

#### 4. 印刷処理待機時間

オーナーモードで、回収金額印刷指示してから、TOSNET からの返信コマンドを待機する時間を設定します。

### ■グループ: 設定 5

#### 1. 預かり書: 連絡先電話番号

預かり書に印刷する連絡先電話番号を登録します。

#### 2. 店舗の電話番号

領収書・利用明細書等に印刷する店舗の電話番号を登録します。

この電話番号は、領収書・利用明細書等の印刷で使します。

### ■グループ: 設定 6

#### 1. 釣銭補充注意枚数

ステータス情報画面内にある釣銭保有枚数の状態欄に注意アイコンを表示する枚数(10 円/50 円/100 円/500 円/SUB100 円)を設定します。

#### 2. 釣銭補充警告枚数

ステータス情報画面内にある釣銭保有枚数の状態欄に警告アイコンを表示する枚数(10 円/50 円/100 円/500 円/SUB100 円)を設定します。

#### 3. 硬貨回収注意枚数

ステータス情報画面内にある金庫保有枚数の状態欄に注意アイコンを表示する硬貨枚数(10 円/50 円/100 円/500 円)を設定します。

#### 4. 硬貨回収警告枚数

ステータス情報画面内にある金庫保有枚数の状態欄に警告アイコンを表示する硬貨枚数(10 円/50 円/100 円/500 円)を設定します。

#### 5. 紙幣回収注意枚数

ステータス情報画面内にある金庫保有枚数の状態欄に注意アイコンを表示する紙幣枚数(1000 円)を設定します。

#### 6. 紙幣回収警告枚数

ステータス情報画面内にある金庫保有枚数の状態欄に警告アイコンを表示する紙幣枚数(1000 円)を設定します。

## 5.3.4 ステータス情報画面

集中精算機の各種ステータス情報を確認する画面です。

オーナー専用設定画面

10月27日(火) 21:59

回収金額印刷 トラブル情報 システム設定 ステータス情報 コース名設定 設定終了

**精算機情報**

機種コード: F  
ROMバージョン: 1.00

**集金関連**

釣銭保有枚数				金庫保有枚数			
金額	枚数	状態		金額	枚数	状態	
10円	100枚	正常		10円	10枚	正常	
50円	10枚	異常		50円	10枚	異常	
100円	0枚	異常		100円	10枚	異常	
500円	100枚	正常		500円	100枚	異常	
サブ100	100枚	正常		1000円	90枚	正常	
釣銭合計金額	100,000円			金庫合計金額	100,000円		

**ステータス情報**

コインメック	正常
ビルバリ	正常
硬貨金庫	クローズ
ドア	クローズ
ドア鍵	クローズ
プリンタ	正常
カード機器	正常
盗難	正常
停電	正常

## 【表示】

1	機種コード	機種コードを表示する。
2	ROM バージョン	ROM バージョンを表示する。
3	10 円	10 円保有枚数を表示する。
4	50 円	50 円保有枚数を表示する。
5	100 円	100 円保有枚数を表示する。
6	500 円	500 円保有枚数を表示する。
7	サブ 100 円	100 円保有枚数を表示する。
8	釣銭合計金額	釣銭合計金額を表示する。
9	10 円	10 円保有枚数を表示する。
10	50 円	50 円保有枚数を表示する。
11	100 円	100 円保有枚数を表示する。
12	500 円	500 円保有枚数を表示する。
13	1000 円	1000 円保有枚数を表示する。
14	金庫合計金額	金庫合計金額を表示する。
15	コインメック	コインメックの状態を表示する。
16	ビルバリ	ビルバリの状態を表示する。
17	硬貨金庫	硬貨金庫の状態を表示する。
18	ドア	ドアの状態を表示する。
19	ドア鍵	ドア鍵の状態を表示する。
20	プリンタ	プリンタの状態を表示する。
21	カード機器	カード機器の状態を表示する。
22	盗難	盗難状況を表示する。
23	停電	停電の状況を表示する。

### ☆補充アイコンについて

金庫内の硬貨枚数が足りなくなった場合、情報エリアに補充アイコンを表示します。

補充注意(黄色)、補充警告(赤色)、回収注意(黄色)、回収警告(赤)の4種類のアイコンがあります。



#### 【アイコン】

- ・補充注意: 釣銭保有枚数で、残り枚数が 20 枚以下になった時
- ・補充警告: 釣銭保有枚数で、残り枚数が 0 枚になった時
- ・回収注意: 金庫保有枚数で、100 枚(硬貨), 100 枚(紙幣)以上になった時
- ・回収警告: 金庫保有枚数で、200 枚(硬貨), 150 枚(紙幣)に到達した時

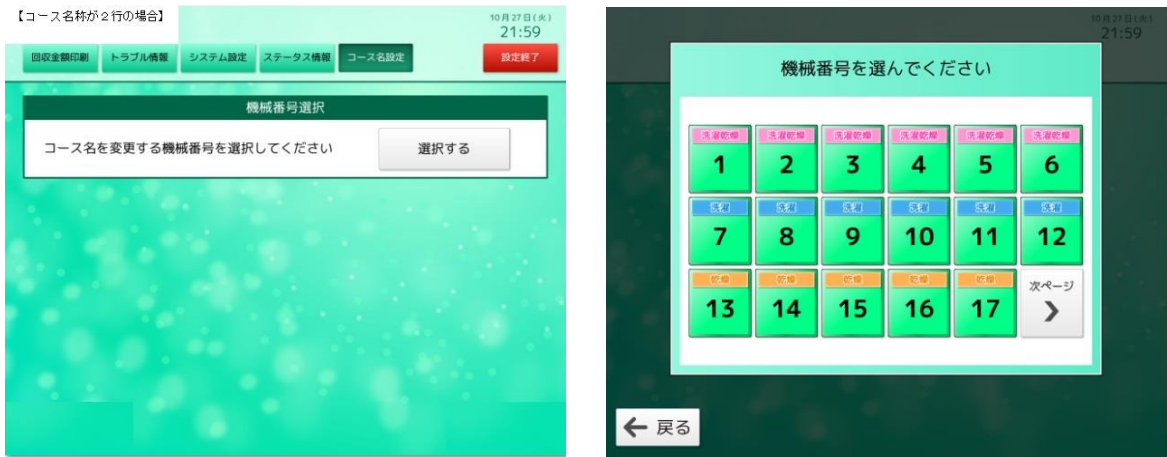
※集中精算機内の設定で、補充・回収の注意、警告枚数を変更できます。



5.3.5 コース名設定画面

機械番号選択画面

集中精算機の各種ステータス情報を確認する画面です。



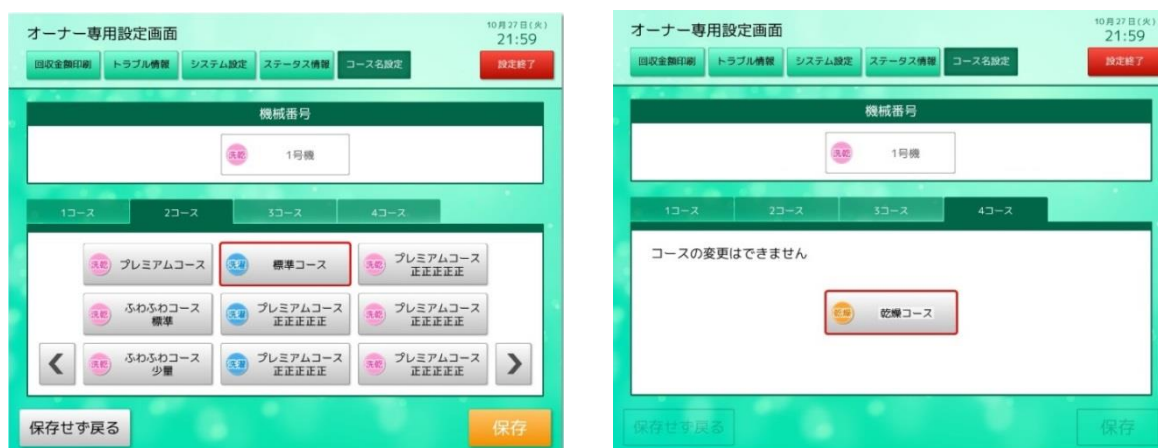
【ボタン説明

1	選択する	機械番号選択画面(ポップアップ)を表示する。
2	機械番号	選択した機械のコース名設定画面を表示する。
3	戻る	コース名設定画面に戻る。
4	次へ	次ページを表示する。 ※接続されている機械台数が 18 台以上ある場合のみこのボタンを表示する。
5	前へ	前ページを表示する。

## 5. オーナー専用設定画面

### コース名選択画面

コース選択画面で表示されるコース名をコース別に変更する画面です。



#### 【ボタン説明】

1	コース名ボタン	選択したコース名を選択する。
2	>	次ページに進む。 ※登録されているコースボタン数が 10 コース名以上ある場合表示される。
3	<	前ページに戻る。
4	保存	登録したコース名を保存して機械番号選択画面に戻る。
5	保存せず戻る	登録したコース名を保存せず機械番号選択画面に戻る。
6	1コース	選択されたコースのコース名ボタンを表示する。
7	2コース	選択されたコースのコース名ボタンを表示する。
8	3コース	選択されたコースのコース名ボタンを表示する。
9	4コース	選択されたコースのコース名ボタンを表示する。

#### 【表示】

1	機械番号	選択された機械番号を表示する。
---	------	-----------------

#### ☆コースボタン

コース名設定で表示される各コースボタンの名称は、登録されているコース名称によって変化します。

登録されているコース名称が 2 行ある場合、2 行で表示。



登録されているコース名称が 1 行のみの場合、1 行で表示。



## 5. オーナー専用設定画面

No	コース名称		洗濯乾燥機			洗濯機	乾燥機
	1 行目	2 行目	1,2 コース	3 コース	4 コース	1,2 コース	1 コース
1	洗乾－標準コース		○	○	×	×	×
2	洗乾－少量コース		○	○	×	×	×
3	洗濯－標準コース		×	○	×	○	×
4	洗濯－少量コース		×	○	×	○	×
5	乾燥コース		×	×	○	×	○
6	洗乾－ふわふわコース	標準量	○	○	×	×	×
7	洗乾－ふわっとコース		○	○	×	×	×
8	洗乾－羽毛洗濯コース	少量	○	○	×	×	×
9	洗乾－時短ワンショット		○	○	×	×	×
10	洗乾－羽毛・コタツ布団		○	○	×	×	×
11	洗乾－毛布・コタツ布団		○	○	×	×	×
12	洗乾－衣類洗いコース		○	○	×	×	×
13	洗乾－毛布洗いコース		○	○	×	×	×
14	洗乾－毛布・敷き布		○	○	×	×	×
15	洗乾－プレミアムコース		○	○	×	×	×
16	洗乾－ふんわり香り		○	○	×	×	×
17	洗乾－デラックスコース		○	○	×	×	×
18	洗乾－デリケートコース		○	○	×	×	×
19	洗乾－消臭コース		○	○	×	×	×
20	洗乾－ふんわり仕上		○	○	×	×	×
21	洗乾－抗菌仕上りコース		○	○	×	×	×
22	洗乾－しっかり洗濯		○	○	×	×	×
23	洗乾－しっかり洗い		○	○	×	×	×
24	洗乾－温水コース		○	○	×	×	×
25	洗乾－温水洗いコース		○	○	×	×	×
26	洗乾－温水＋ファーフア		○	○	×	×	×
27	洗乾－温水＆ファーフア		○	○	×	×	×
28	洗乾－ファーフア洗濯		○	○	×	×	×
29	洗乾－ファーフア仕上げ		○	○	×	×	×
30	洗乾－香り洗剤コース		○	○	×	×	×
31	洗乾－無臭洗剤コース		○	○	×	×	×
32	洗乾－ミンク加工コース		○	○	×	×	×
33	洗乾－ワンショット		○	○	×	×	×
34	洗乾－ファーフアコース		○	○	×	×	×
35	洗乾－どるふいんコース		○	○	×	×	×

○：選択可，×：選択不可 ※”洗乾－”，”洗濯－”表示は、コース名設定のみ表示する。

## 5. オーナー専用設定画面

No	コース名称		洗濯乾燥機			洗濯機	乾燥機
	1 行目	2 行目	1,2 コース	3 コース	4 コース	1,2 コース	1 コース
36	洗乾－短時間コース	〇〇分	○	○	×	×	×
37	洗乾－ノーマルコース	〇〇分	○	○	×	×	×
38	洗乾－ショートコース	〇〇分	○	○	×	×	×
39	洗乾－お急ぎコース	〇〇分	○	○	×	×	×
40	洗乾－ソフター無コース	〇〇分	○	○	×	×	×
41	洗乾－柔軟剤なしコース	〇〇分	○	○	×	×	×
42	洗乾－ソフター有コース	〇〇分	○	○	×	×	×
43	洗乾－柔軟剤有コース	〇〇分	○	○	×	×	×
44	洗乾－ソフト剤あり	〇〇分	○	○	×	×	×

○：選択可，×：選択不可 ※”洗乾－”，”洗濯－”表示は、コース名設定のみ表示する。

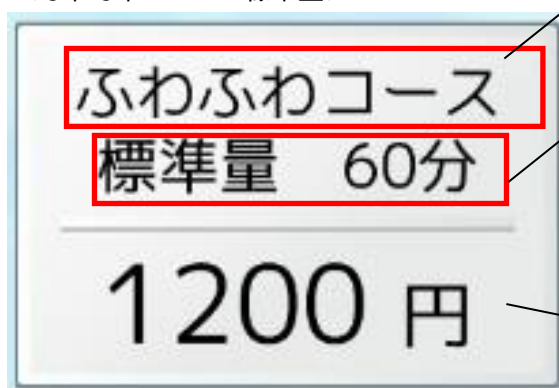
## 5. オーナー専用設定画面

☆コース選択画面に表示するコースボタンについて

コース選択画面に表示されるコースボタンは、コース名設定画面で選択されたコース名を表示する。

2行目には必ずコース時間(分)を表示する。

<ふわふわコース／標準量>



1行目：コース名称

2行目：量，コース時間  
※2行目の文字数が5文字未満場合、文字とコース時間を表示する。

3行目：コース料金

<羽毛布団>

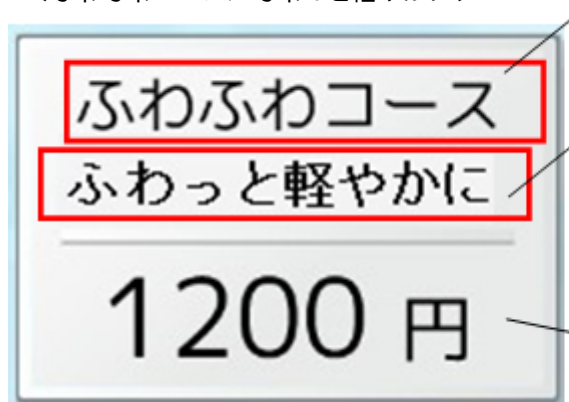


1行目：コース名称

2行目：コース時間  
※2行目の文字がない場合、コース時間を中央に表示する。

3行目：コース料金

<ふわふわコース／ふわっと軽やかに>



1行目：コース名称

2行目：コース時間  
※2行目の文字数が6文字以上ある場合、コース時間は削除して表示する。

3行目：コース料金

## 6. コインランドリー管理設定方法

ここでは、主にコインランドリーを運営する場合に使用する機能の説明を行います。コインランドリーの利用者が使用する操作と別けるために、必要に応じてコインランドリー管理者用と表記します。

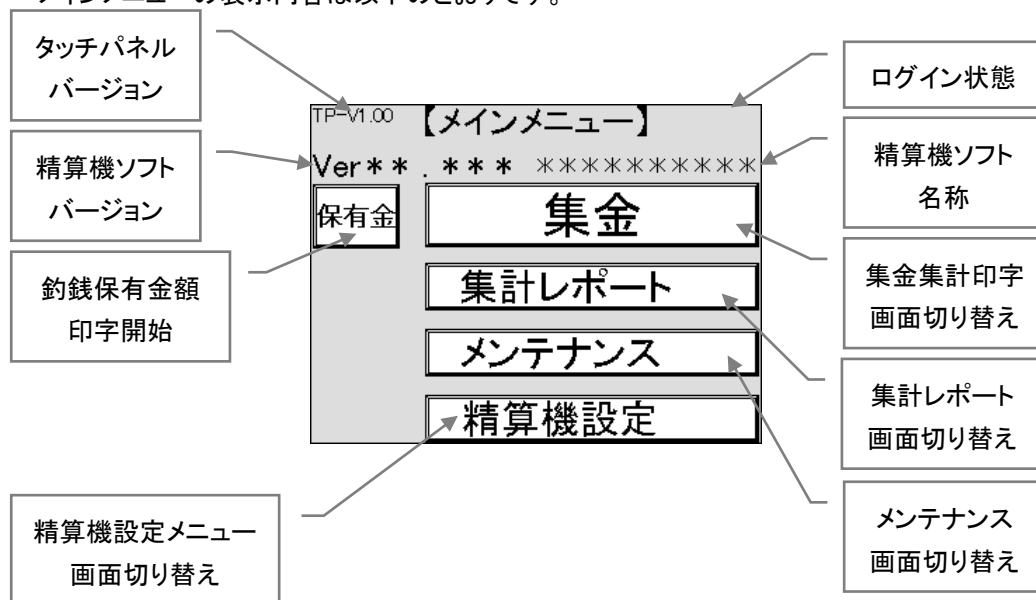
### 6.1 メインメニュー

#### 6.1.1 メインメニューの表示

メインメニューは、コインランドリー管理者用の画面で、ドアを開けた際に表示されます。

#### 6.1.2 メインメニューの表示内容

メインメニューの表示内容は以下のとおりです。



メインメニューの表示内容

## 6.2 集金

集金の手順は以下のとおりで、間違いを防ぐために固定の手順となっており、途中を省いたり、途中から実施したりすることはできません。

- (1) 集金集計印字
- (2) 紙幣回収
- (3) 硬貨回収
- (4) 硬貨調整

### 6.2.1 集金集計印字

集金集計とは、前回の集金から今回の集金までの、コインランドリーの利用状況、売上、精算機内の現金などを確認するためのデータで、印字して確認します。

一度印字すると、前回の集金が更新されますので、ご利用時のみ印字されることを推奨します。



#### 注意

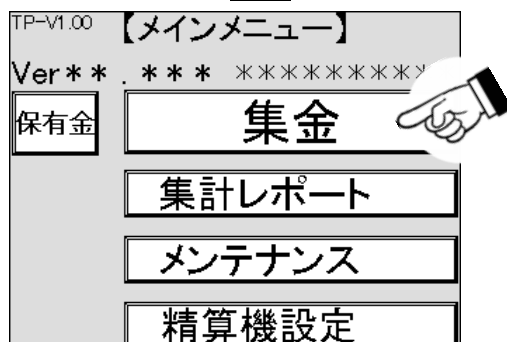
##### ◆ 用紙の残りが十分か確認する

用紙が不足して印字が途中で終わると、すべての集金確認ができなくなります。

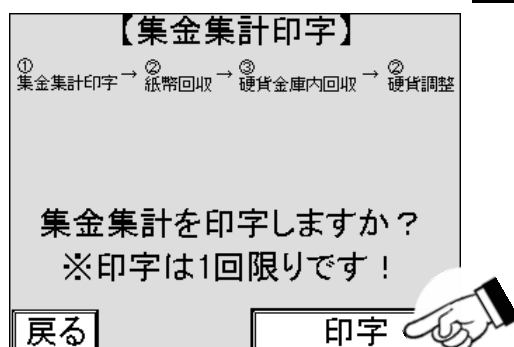


確認

- (1) メインメニューで **集金** を押します



- (2) 集金集計印字画面が表示されます。 **印字** を押すと、集金集計が印字されます



- (3) 印字が終わったら、用紙を受け取ります

## 6. コインランドリー管理設定方法

集金集計印字内容については、以下のとおりです。  
尚、本機の設定により印字されない項目もあります。

<p>……集金 集計……</p> <p>コインランドリーどるふいん 伊豆の国店</p> <p>前回 ****年**月**日**時**分**秒 今回 ****年**月**日**時**分**秒</p> <p>利用件数 合計 : **件 中止 : **件 利用 : **件</p> <p>売上金額 合計 : ****円 現金 : ****円 別納 : ****円</p> <p>年/月/日 中止 利用 金額 ****/**/** ** ** ****円</p>	<p>※本機の設定により集金集計印字に印字されない項目があります</p> <p>⇒ 前回集金（集金集計印字）を行った日付、時間 ⇒ 今回集金（集金集計印字）を行った日付、時間 ⇒ 利用件数（中止、利用）の合計件数 ⇒ 支払途中で中止した件数 ⇒ 支払終了した件数 ⇒ 期間中の売上合計金額 ⇒ 期間中の現金売上合計金額 ⇒ 期間中の現金以外の売上合計金額</p>
<p>期間売上合計</p> <p>合計件数 **件 中止 **件 別納 **件 現金のみ **件</p> <p>売上合計 ****円 別納 ****円 プリペイド ****円 電子マネー ****円 現金合計 ****円 現金のみ ****円 別納併用 ****円 集金済み ****円 預かり金 ****円 遠隔返金 ****円</p>	<p>⇒ 全精算合計件数 ⇒ 精算途中で中止した件数 ⇒ 現金以外の支払い方法を利用した件数 ⇒ 現金のみで支払いした件数 ⇒ 売上合計金額 ⇒ 現金以外の支払い方法で精算した合計金額 ⇒ プリペイドカードで精算した合計金額 ⇒ 電子マネーを精算した合計金額 ⇒ 現金で精算した合計金額 ⇒ 現金のみで精算した合計金額 ⇒ 現金以外の支払い方法を利用し、さらに現金で精算した合計台数 ⇒ 前回集金から今回集金の間に金庫、チェンジャから集金された合計金額 ⇒ 釣銭不足で預かり書を発行して、払い戻しが必要な合計金額 ⇒ 遠隔操作で返金した合計金額</p>
<p>保有金詳細</p> <p>釣銭 ****円</p> <p>硬貨金庫 ****円 紙幣金庫 ****円</p>	<p>⇒ 釣銭保有金額</p> <p>⇒ 硬貨金庫の合計金額 ⇒ 紙幣金庫の合計金額</p>
<p>その他合計</p> <p>集金済み ****円 釣銭補充 ****円 預かり金 ****円 遠隔返金 ****円</p> <p>C*****-*, **-*****</p>	<p>⇒ 前回集金から今回集金の間に集金した合計金額 ⇒ 前回集金から今回集金の間に釣銭を補充した合計金額 ⇒ 釣銭不足で預かり書を発行して、払い戻しが必要な合計金額 ⇒ 遠隔操作で返金した合計金額 ⇒ 集金集計印字内容の管理番号</p>

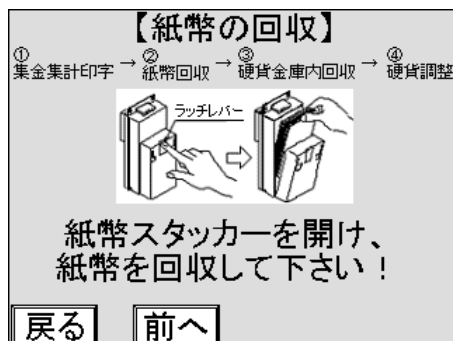


## 6.2.2 紙幣回収

紙幣の回収とは、ビルバリ内のスタックに入っている紙幣を回収することです。

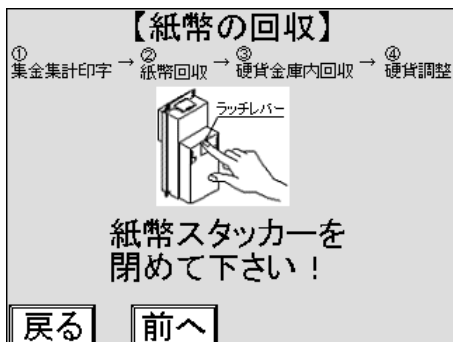
スタックとは、ビルバリに挿入された紙幣を保管する金庫です。スタックが満杯になると、紙幣を利用できなくなりますので、集金時にすべての紙幣を回収することを推奨します。また、スタックを開けると、紙幣回収の有無にかかわらず枚数カウントは自動的に0枚に設定されます。

(1) 集金集計印字が終了すると、自動的に紙幣の回収画面に変わります



(2) ビルバリに付いている南京錠を解錠して取外し、紙幣スタッカーを開けます

(3) ビルバリが開くと、自動的にビルバリ内の金額が印字され、閉める手順の画面になります



(4) 紙幣を全て回収します

(5) 紙幣スタッカーを閉めます

(6) 南京錠をビルバリに取り付け施錠しキーを抜きます

## 6.2.3 硬貨回収

硬貨の回収とは、硬貨金庫内の硬貨を回収することです。金庫内が硬貨で一杯になると、硬貨を利用できなくなりますので、集金時に回収することを推奨します。硬貨金庫を取り出すと、硬貨回収の有無に関わらず金庫内の硬貨は0枚に設定されます。

- (1) 紙幣スタッカが閉められると、硬貨金庫内の回収画面に変わります



- (2) 硬貨金庫に付いている南京錠を解錠して取り外します

- (3) 硬貨金庫が取り外されると、硬貨金庫内の回収画面が表示されますので、硬貨金庫内の硬貨を全て回収してください



- (4) 硬貨金庫を取付けます

- (5) 硬貨金庫に南京錠を取付け、施錠してキーを抜きます

## 6.2.4 硬貨調整

硬貨調整とは、コインチェンジャ内の硬貨を補充、払い出しすることです。コインチェンジャ内の硬貨が不足すると、お釣りが出なくなり※1 ますので、集金時に硬貨を補充することを推奨します。

硬貨金庫が取付けられると、次のような硬貨調整画面に変わり、4 種類の調整方法がボタンで表示されますので、運用の都合に合わせ、いずれかの方法で硬貨調整してください

【硬貨調整】	
① 集金集計印字	② 紙幣回収
③ 硬貨金庫内回収	④ 硬貨調整
釣銭追加 投入	コインチューブ交換 釣銭自動合わせ
コインチューブ 釣銭任意補充	釣銭自動 調整
調整しない	
戻る	前へ
硬貨調整方法を選択して下さい	

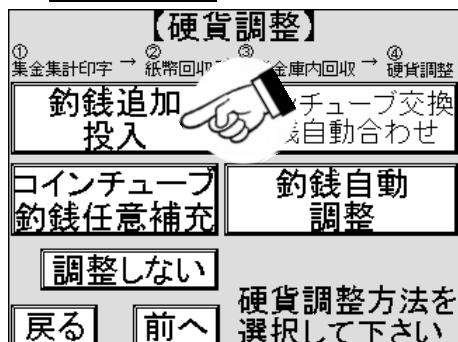
なお、**調整しない** を押すと、硬貨調整作業を省けますが、集金時の取りこぼしや、硬貨枚数の設定値間違いなどの作業間違いは、コインチューブ内の硬貨実枚数と保有金額の直接突き合わせ以外に確認する方法はありませんので、定期的に必ず硬貨調整を実施してください。

※1: 釣銭不足で、お釣りが出せなかった場合、預かり書を印字して発行します。

## 6.2.5 硬貨調整 — 釣銭投入

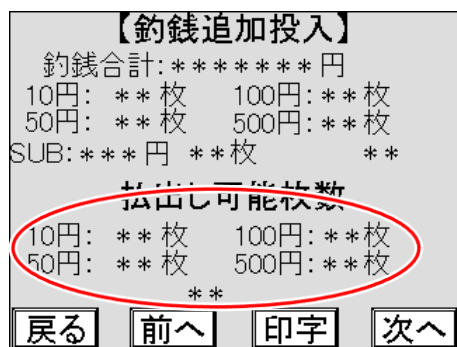
釣銭として使用する各硬貨の枚数を集金現場で適宜決める、硬貨調整方法です。集金時の状況に応じて変更できますので、運営状況に柔軟に対応できます。

- (1) **釣銭追加投入** を押します

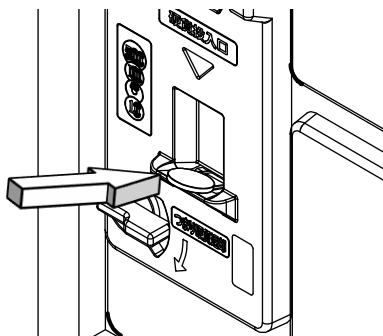


- (2) 釣銭保有枚数が印字されます

- (3) 印字が終わると、釣銭追加投入画面に変わります。払い出し可能枚数を確認します



- (4) 釣銭として使用する枚数に不足する硬貨を、必要な枚数を硬貨投入口に順次投入します



(5) 投入した枚数は、順次表示されます

(6) 不足した各硬貨の追加投入がすべて終了したら、**次へ** を押します

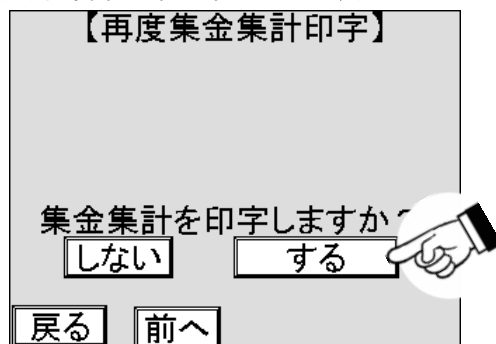
(7) 釣銭保有枚数画面が表示されますので、釣銭として保有する枚数より多い硬貨は、コインチェンジャの回収ボタンでインベントリ※1 します

(8) インベントリが終わったら、**次へ** を押します。押すと、釣銭保有枚数が印字されます

※1:「棚卸し」の意味で、コインチェンジャの機能を使用して余剰硬貨を払い出すことを指します。なお、インベントリは、コインチェンジャに付いている南京錠を解錠して取り外して操作する必要があります。

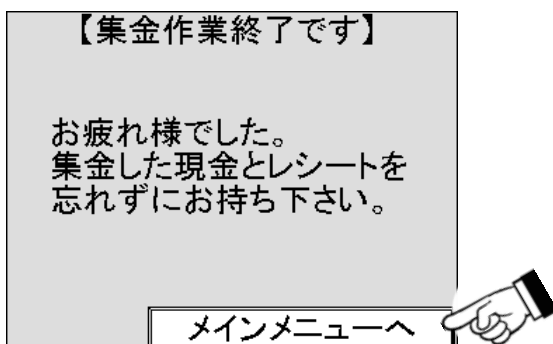
※2: 再度集金集計印字の設定が有効の場合のみ。

(9)再度集金集計印字画面が表示※2されますので、印字する場合、**する** を押します



(10)金集計の印字が終了すると、集金作業終了の画面に変わります

(11)以下の画面が表示されますので、施錠と表示内容を確認し、**メインメニューへ** を押します

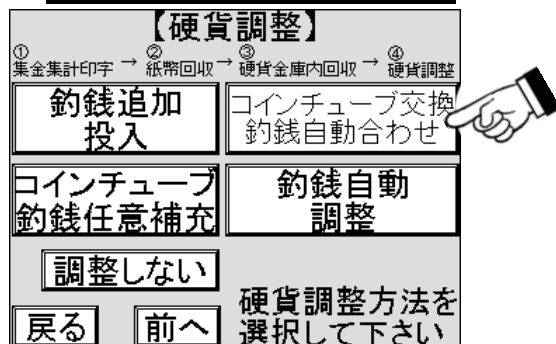


## 6.2.6 硬貨調整 — コインチューブ交換釣銭自動合わせ

予め決めた釣銭枚数※<sup>1</sup>が入ったコインチューブを用意※<sup>2</sup>し、このコインチューブと交換する方法です。集金現場で硬貨の枚数を数える必要が無い硬貨調整方法です。

(1) 予め決めた釣銭枚数が入ったコインチューブを用意します

(2) **コインチューブ交換釣銭自動合わせ** を押します

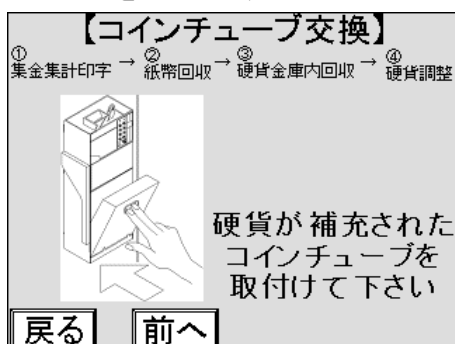


(3) コインチェンジャに付いている南京錠を解錠して取り外します

(4) 以下の画面が表示されますので、コインチューブを取り外します



(5) コインチューブを取り外すと、以下の画面が表示されますので、予め決めた釣銭枚数が入ったコインチューブを取付けます




※<sup>1</sup>: 釣銭保有枚数セットに設定した枚数で、運用状態に合わせて任意に変更することができます。

※<sup>2</sup>: 交換用に新たなコインチューブを用意しなくても、釣銭保有枚数に合わせてその場で硬貨を増減することもできます。

(6)コインチューブを取付けると、以下の画面が表示されますので、**自動合わせ実行** を押します

**【釣銭保有枚数合わせ】**

10円:  \*\* 枚    100円:  \*\* 枚  
 50円:  \*\* 枚    500円:  \*\* 枚  
 SUB: \*\*\* 円     \*\* 枚

**自動合わせ実行** 


**戻る**   **前へ**   **保存**

(7)釣銭保有枚数が印字されます

(8)再度集金集計画面が表示※1 されますので、印字する場合、**する** を押します

**【再度集金集計印字】**

集金集計を印字しますか?

**しない**   **する** 

**戻る**   **前へ**

(9)集金集計の印字が終わると、集金作業終了画面になります

**【集金作業終了です】**

お疲れ様でした。  
 集金した現金とレシートを  
 忘れずにお持ち下さい。

**メインメニューへ**


(10)コインチェンジャのカバーを締めます

(11)南京錠をコインチェンジャに取付け、施錠してキーを抜きます

(12)表示内容を確認し、**メインメニューへ** を押します

**【集金作業終了です】**

お疲れ様でした。  
 集金した現金とレシートを  
 忘れずにお持ち下さい。

**メインメニューへ** 

※1: 再度集金集計印字の設定が有効の場合のみ。



## 6.2.7 硬貨調整 — コインチューブ釣銭任意補充

補充する硬貨をコインチューブに直接補充し、補充した枚数を設定する方法です。実際にコインチューブにある硬貨すべての枚数を直接確認し、現物棚卸しや、みなし棚卸しの補正操作としても使用することができます。

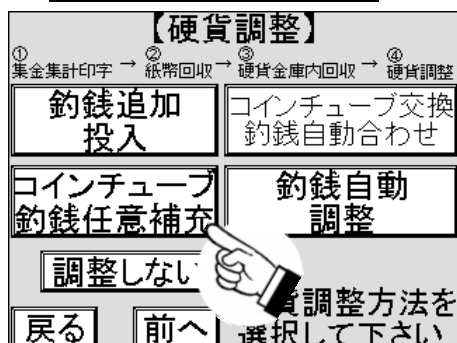
**注意**

- ◆ コインチューブに補充した硬貨の枚数を確認する  
硬貨の枚数を確認しないと、チューブ内の金額が合わなくなり、運営に支障が出る場合があります。



確認

- (1) **コインチューブ釣銭任意補充** を押します

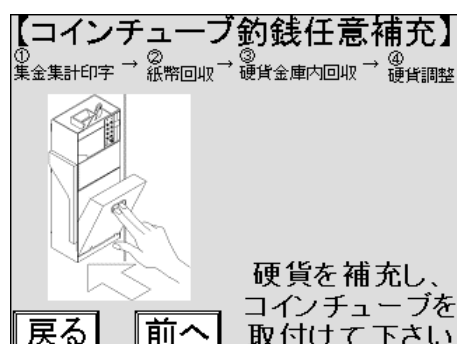


- (2) コインチェンジャに付いている南京錠を解錠して取り外します

- (3) 以下の画面が表示されますので、コインチューブを取り外します



- (4) コインチューブを取り外すと、保有金額が印字され、以下の画面が表示されます



- (5) 取り外したコインチューブに釣銭として使用する硬貨を補充します

(6) 硬貨を補充したコインチューブを取付けます。以下の画面が表示されます。

<b>【釣銭保有枚数セット】</b>			
10円:	**枚	100円:	**枚
50円:	**枚	500円:	**枚
SUB:	***円	***枚	
<b>釣銭最大枚数セット</b>			
10円:	**枚	100円:	**枚
50円:	**枚	500円:	**枚
SUB:	***円	***枚	
<b>戻る</b>	<b>前へ</b>	<b>保存</b>	

(7) 南京錠をコインチェンジャに取付け施錠し、キーを抜きます

(8) 釣銭保有枚数セットの画面で変更したい数値が表示されている箇所を押します

<b>【釣銭保有枚数セット】</b>			
10円:	**枚	100円:	**枚
50円:	**枚	500円:	**枚
SUB:	***円	***枚	
<b>釣銭最大枚数セット</b>			
10円:	**枚	100円:	**枚
50円:	**枚	500円:	**枚
SUB:	***円	***枚	
<b>戻る</b>	<b>前へ</b>	<b>保存</b>	

(9) 数字キーがポップアップ表示されますので、該当硬貨の枚数を入力します

<b>【釣銭保有枚数セット】</b>			
10円:	**枚	100円:	**枚
50円:	**枚	500円:	**枚
SUB:	***円	***枚	
<b>釣銭最大枚数セット</b>			
10円:	**枚	100円:	** 1 2 3
50円:	**枚	500円:	** 4 5 6
SUB:	***円	***枚	7 8 9
<b>戻る</b>		ESC	0 ENT

(10) **ENT** を押し、枚数を確定します

<b>【釣銭保有枚数セット】</b>			
10円:	**枚	100円:	**枚
50円:	**枚	500円:	**枚
SUB:	***円	***枚	
<b>釣銭最大枚数セット</b>			
10円:	**枚	100円:	** 1 2 3
50円:	**枚	500円:	** 4 5 6
SUB:	***円	***枚	7 8 9
<b>戻る</b>		ESC	0 ENT

(11) 各硬貨すべての枚数を入力し、確認します

- (12) **保存** を押し、入力したすべての値を保存します。保存前に **戻る** **前へ** を押すと入力したすべての値は破棄され、変更前の値に戻ります。

**【釣銭保有枚数セット】**

10円:  \*\* 枚    100円:  \*\* 枚

50円:  \*\* 枚    500円:  \*\* 枚

SUB: \*\*\* 円  \*\*\* 枚


**釣銭最大枚数セット**

10円:  \*\* 枚    100円:  \*\* 枚

50円:  \*\* 枚    500円:  \*\* 枚

SUB: \*\*\* 円    \*\*\* 枚

**戻る**    **前へ**    **保存**




- (13) 再度集金集計印字画面が表示<sup>※1</sup> されますので、印字する場合、**する** を押します

**【再度集金集計印字】**

集金集計を印字しますか?

**しない**    **する**

**戻る**    **前へ**




- (14) 集金集計の印字が終了すると、集金作業終了の画面に変わります

- (15) 集金作業終了の画面で、表示内容を確認し、**メインメニューへ** を押します

**【集金作業終了です】**

お疲れ様でした。  
集金した現金とレシートを  
忘れずにお持ち下さい。

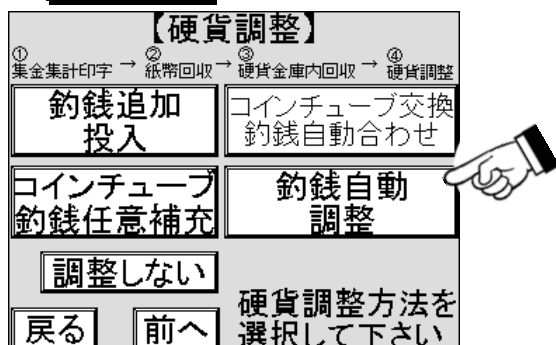
**メインメニューへ**



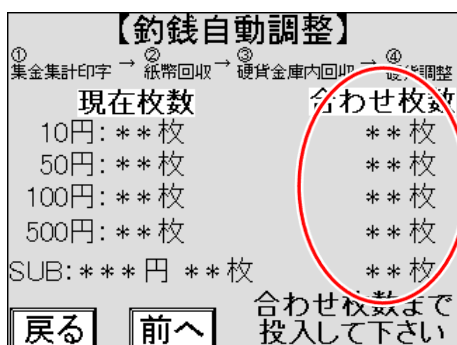
※1: 再度集金集計印字の設定が有効の場合のみ。

## 6.2.8 硬貨調整 — 釣銭自動調整

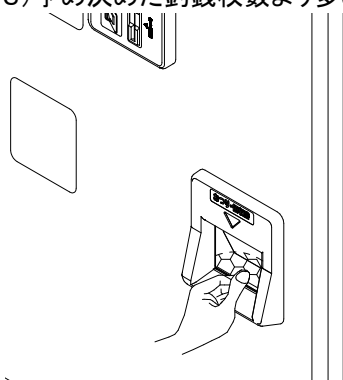
- (1) 釣銭自動調整 を押します



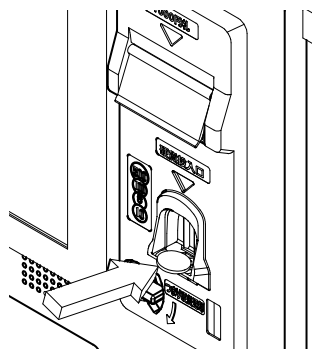
- (2) 釣銭自動調整画面に変わります。合わせ枚数に予め決めた釣銭枚数※1が表示されます



- (3) 予め決めた釣銭枚数より多い硬貨は硬貨返却口へ払い出されますので、回収します



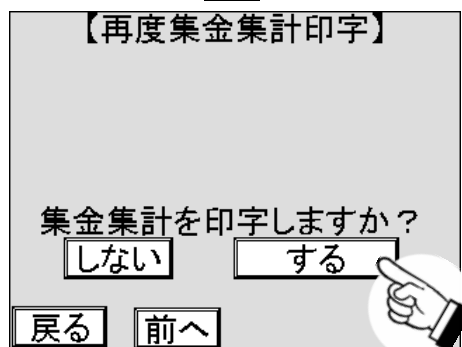
- (4) 合わせ枚数より現在枚数が少ない硬貨を必要な枚数、硬貨投入口に順次投入します



※1: 釣銭保有枚数合わせに設定した枚数で、運用状態に合わせ任意に変更することができます。

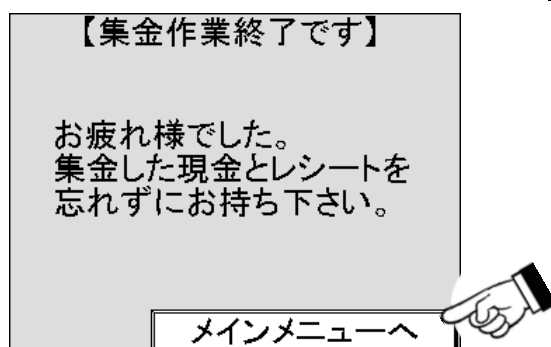
(5) 全ての硬貨で現在枚数と合わせ枚数が一致すると、再度集金集計印字画面が表示※1 されます。

印字する場合、**する** を押します



(6) 集金集計の印字が終了すると、集金作業終了の画面に変わります

(7) 集金作業終了の画面で、表示内容を確認し、**メインメニューへ** を押します



※1: 再度集金集計印字の設定が有効の場合のみ。

## 6.3 集計レポート

集計レポートは、一定期間の操作などの履歴（以下ログ）を分類して印字したり、データを集計したりして印字することができます。

印字できる項目は以下のとおりです。

- (1) 集金小計印字
- (2) 集金集計印字
- (3) 月度小計印字
- (4) 月度集計印字
- (5) 集金ログ印字
- (6) 月度ログ印字
- (7) 期間集計
- (8) 時間帯別集計

## 6.4 集計に関する用語

ここでは、集金、集計、小計、集計開始日、集計日および集計期間の説明と利用方法は、以下のとおりです。

### 6.4.1 集金

[6—2]集金 を実施し、売上データおよび金庫内の金額データの出力と金庫内の硬貨や紙幣を回収し、釣銭を補充する事を集金と呼びます。売上データおよび金庫内の金額データを出力した時に、硬貨や紙幣を回収しなくても[6—2]集金 を実施したことを集金とします。

### 6.4.2 集計

ここでの集計※1 とは、[6—3]集計レポート の操作を実施し日々の売上金額を計算しその合計を表示する事を集計と言います。集金作業時や月毎の売上金額を確認する場合に、硬貨や紙幣を回収しなくても[6—4—12]集金集計印字 や[6—4—14]月度集計印字 の操作を実施したことを集計とします。

### 6.4.3 小計

ここでは、[6—3]集計レポート の操作を実施し日々の売上金額を計算しその合計を表示する事を小計と言います。金銭機器のメンテナンス作業をした時に、硬貨や紙幣を回収しなくても[6—4—11]集金小計印字 や[6—4—13]月度小計印字 の操作を実施したことを小計とします。

### 6.4.4 集計開始日

前回[6—4—12]集金集計印字 の集金集計と[6—4—14]月度集計印字 の月度集計操作を実施した日です。毎日[6—4—12]集金集計印字 の集金集計と[6—4—14]月度集計印字の月度集計操作を実施した場合は日毎の集計ができます。

集計開始日は[6—4—11]集金小計印字 の集金小計と[6—4—13]月度小計印字 の月度小計操作を行い、印字された用紙で確認できます。設置直後は出荷日に設定されています。

### 6.4.5 集計日

[6—4—12]集金集計印字 の集金集計と[6—4—14]月度集計印字 の月度集計操作を実施した日です。集計開始日は[6—4—11]集金小計印字 の集金小計と[6—4—13]月度小計印字 の月度小計操作を行い、印字された用紙で確認できます。

※1:集計は、主に集金のたびに行なう場合と、月毎の売上データを出力する場合に使用するため、集金集計と月度集計の2種類の集計を使うのが一般的です。

## 6.4.6 集計期間とは

集計開始日から集計日の間の期間です。以降は各集計期間を図で示したものです

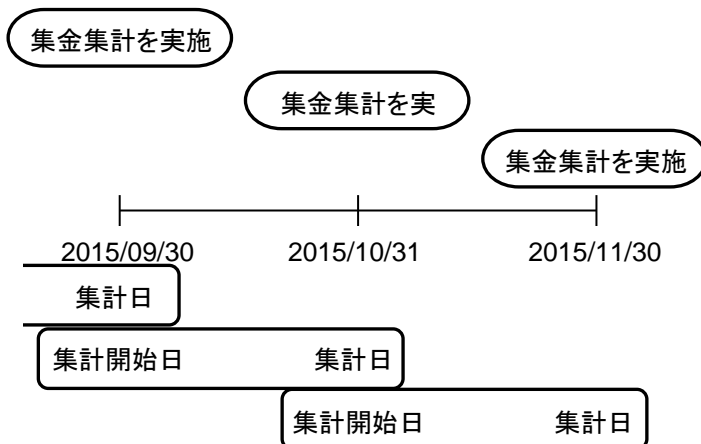


図 1 集金集計を毎月月末に実施した場合

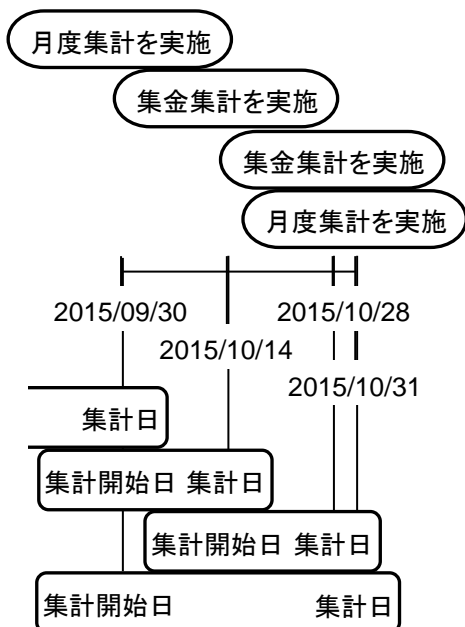


図 2 集金集計を2週毎に行い、月度集計を月末に実施した場合

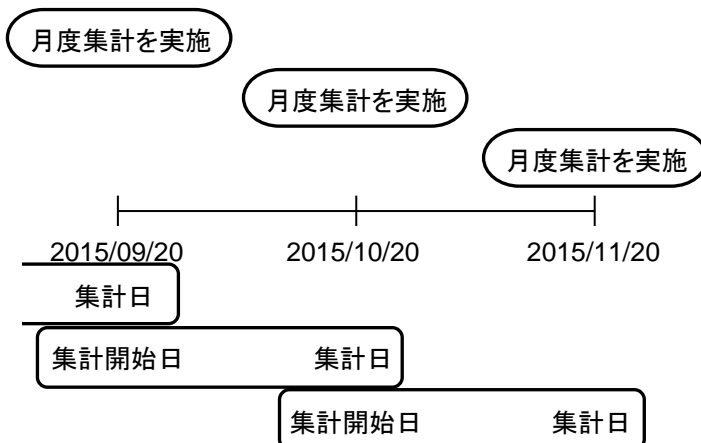


図 3 月度集計を20日締めで実施した場合



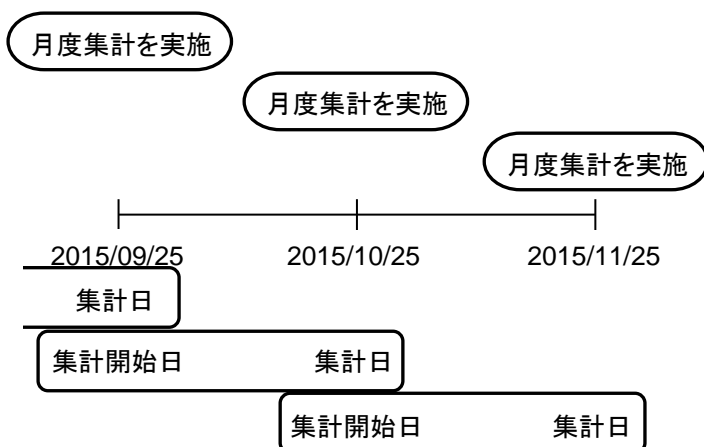


図 4 月度集計を 25 日締めで実施した場合

### 6.4.7 集金集計の利用方法

集金した紙幣および硬貨と集計結果を照合する場合に、[6—4—12]集金集計印字 を実施します。

### 6.4.8 集金小計の利用方法

集金開始日の確認や、現在の集金データのバックアップを取る場合に、[6—4—11]集金小計印字 を実施します。

### 6.4.9 月度集計の利用方法

集金するたびに、集金集計は実施されるため、別途売上げデータを表示する場合に、[6—4—14]月度集計印字 を実施します。

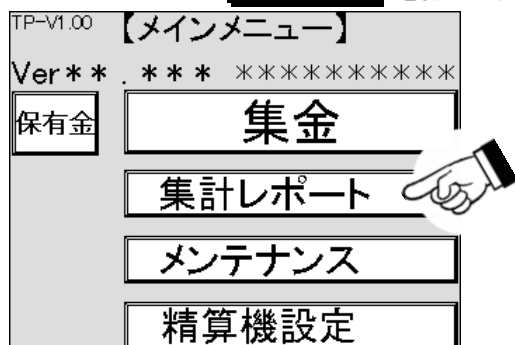
### 6.4.10 月度小計の利用方法

集金開始日の確認や、現在の集金データのバックアップを取る場合に、[6—4—13]月度小計印字 を実施します。

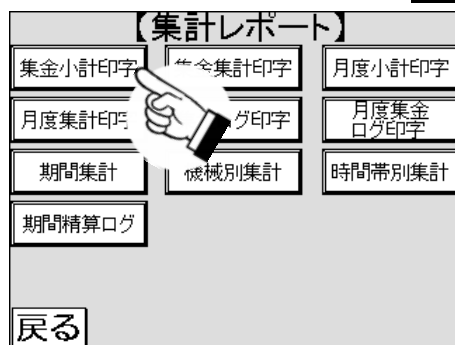
## 6.4.11 集金小計印字

売上データの小計を印字します。小計する期間は、集金集計を印字した日時から、集金小計の印字を開始する日時までの間です。集金小計の印字は、小計する期間の開始日を更新しませんので、何回印字しても開始日時は同一の日時となります。

(1) メインメニューで**集計レポート**を押します



(2) 集計レポート画面に変わります。**集金小計印字**を押します

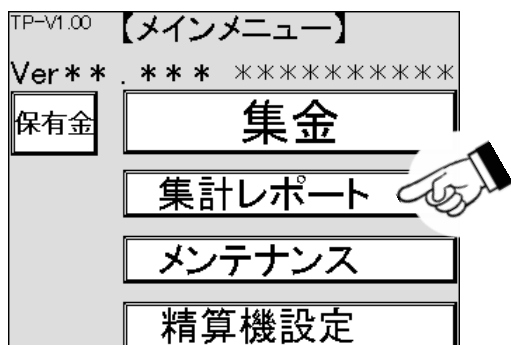


(3) 集金小計がレシート用紙に印字されます。印字するデータが無い場合は5回音が鳴り、印字されません

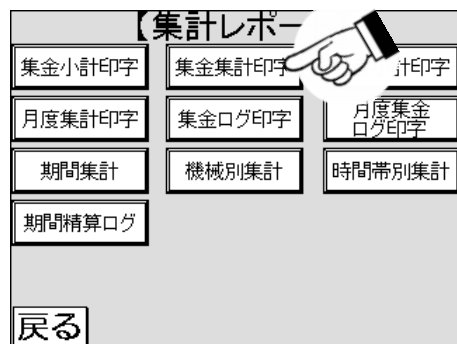
## 6.4.12 集金集計印字

売上データの集計を印字します。集計する期間は、集金集計を前回印字した日時から、今回印字を開始する日時までの間です。集金集計の印字では、集金集計と集金小計の集計期間の開始日時を更新しますので、いずれも以前の集計と同じ期間の集計を再度行うことはできません。

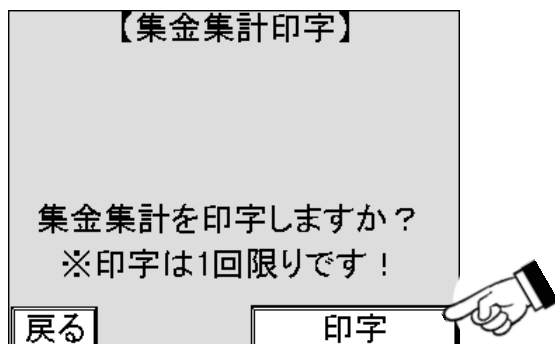
(1) メインメニューで**集計レポート**を押します



(2) 集計レポート画面に変わります。**集金集計印字**を押します



(3) 集金集計印字確認画面が表示されますので、**印字**を押します

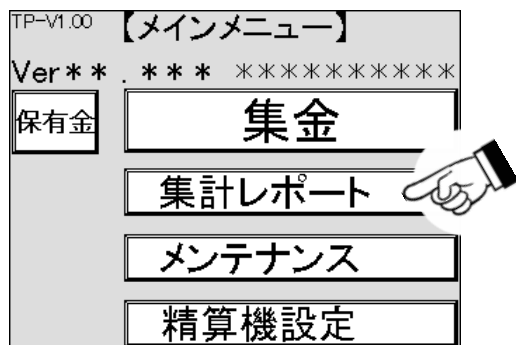


(4) 集金集計がレシート用紙に印字されます。印字するデータが無い場合は5回音が鳴り、印字されません

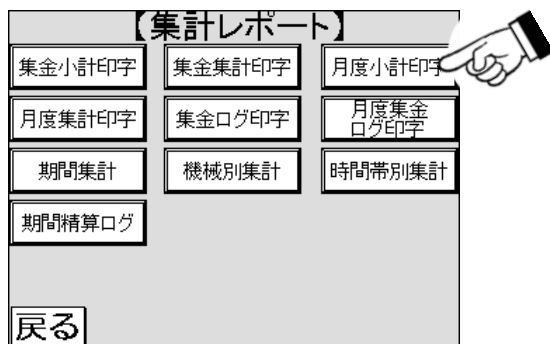
### 6.4.13 月度小計印字

売上データの月度小計を印字します。小計する期間は、月度集計を印字した日時から、月度小計の印字を開始する日時までの間です。月度小計の印字は、小計する期間の開始日を更新しませんので、何回印字しても開始日時は同一の日時となります。

(1) メインメニューで**集計レポート**を押します



(2) 集計レポート画面に変わります。**月度小計印字**を押します

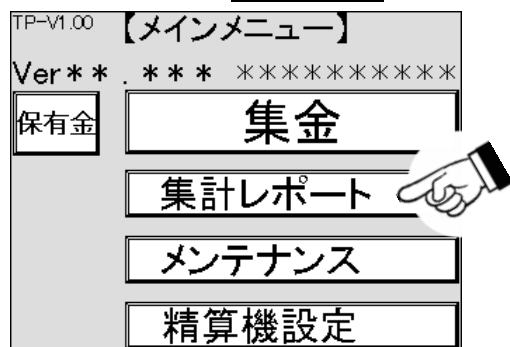


(3) 月度小計がレシート用紙に印字されます。印字するデータが無い場合は5回音が鳴り、印字されません

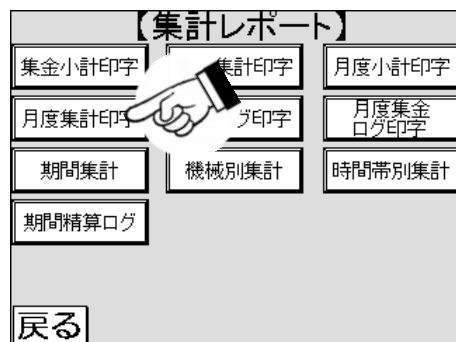
## 6.4.14 月度集計印字

売上データの月度集計を印字します。集計する期間は、月度集計を前回印字した日時から、今回印字を開始する日時までの間です。月度集計の印字では、月度集計と月度小計の集計期間の開始日時を更新しますので、いずれも以前の集計と同じ期間の集計を再度行うことはできません。

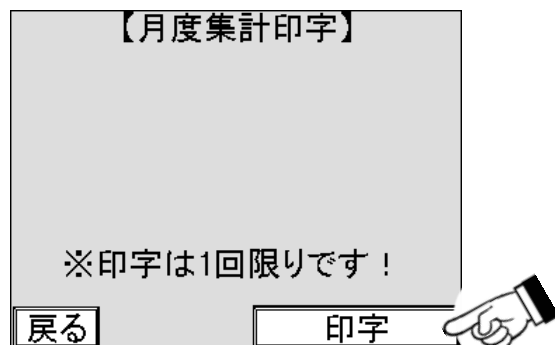
(1) メインメニューで**集計レポート**を押します



(2) 集計レポート画面に変わります。**月度集計印字**を押します



(3) 月度集計印字の確認画面に変わります。確認して**印字**を押します

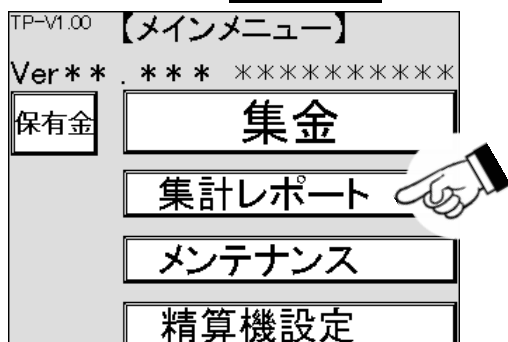


(4) 月度集計がレシート用紙に印字されます。印字するデータが無い場合は5回音が鳴り、印字されません

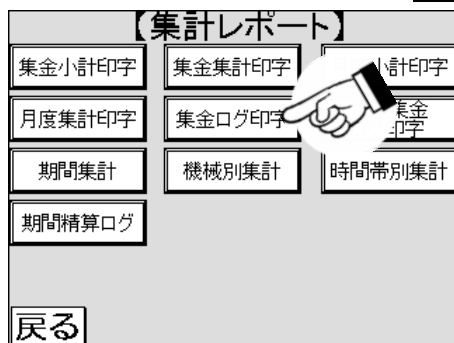
## 6.4.15 集金ログ印字

過去 5 回の集金集計内容を印字します。印字しても集計する期間の開始日を更新しません。

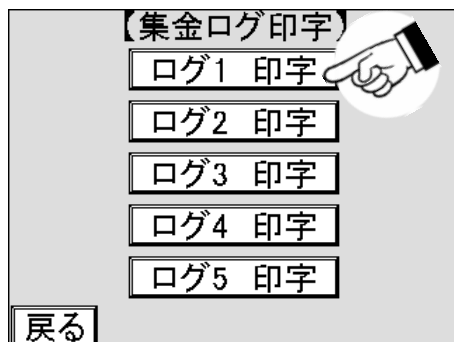
(1) メインメニューで **集計レポート** を押します



(2) 集計レポート画面に変わります。 **集金ログ印字** を押します



(3) 集金ログ印字画面に変わります。印字したいログのボタンを押します。 **ログ 1 印字** は前回のログを意味し、過去 5 回までさかのぼって印字できます

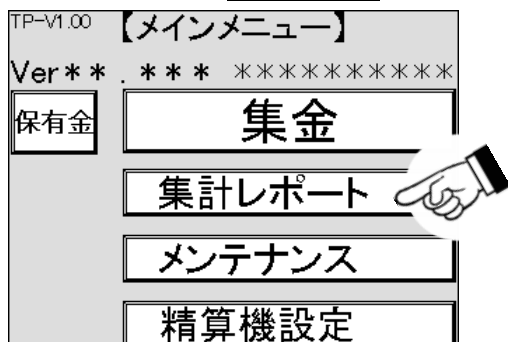


(4) 集金ログがレシート用紙に印字されます。印字するデータが無い場合は 5 回音が鳴り、印字されません

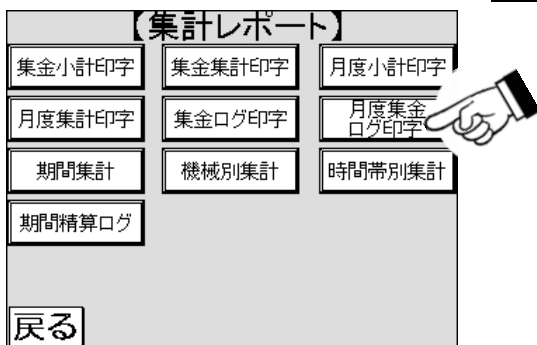
## 6.4.16 月度集金ログ印字

過去 3 回の月度集計内容を印字します。印字しても集計する期間の開始日を更新しません。

(1) メインメニューで **集計レポート** を押します

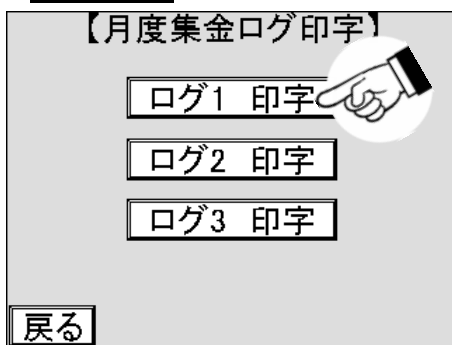


(2) 集計レポート画面が表示されますので、**月度集金ログ印字** を押します



(3) 月度集金ログ印字の画面が表示されますので、印字したいログのボタンを押します。

**ログ 1 印字** は前回のログを意味し、過去 3 回までさかのぼって印字できます

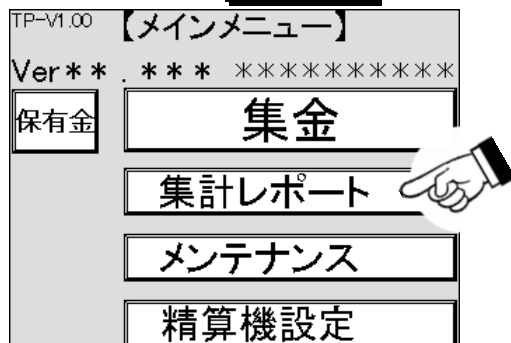


(4) 月度集金ログがレシート用紙に印字されます。印字するデータが無い場合は 5 回音が鳴り、印字されません

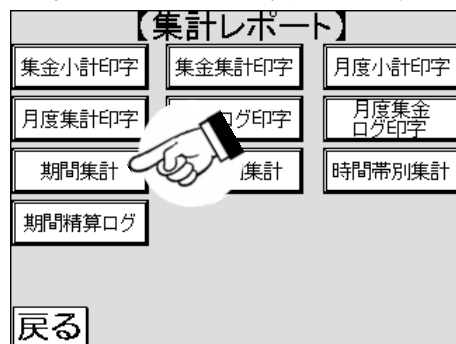
## 6.4.17 期間集計

指定した期間の売上データを日毎に集計し、印字します。

(1) メインメニューで **集計レポート** を押します



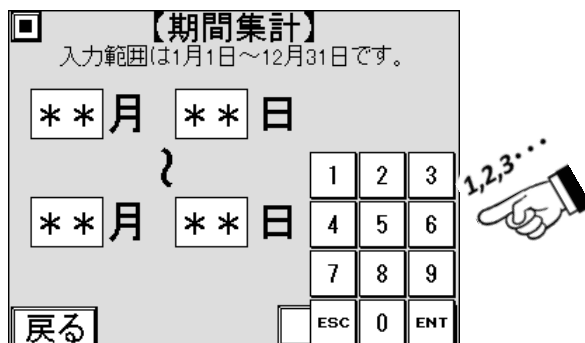
(2) 集計レポート画面が表示されますので、**期間集計** を押します



(3) 期間集計の画面が表示されますので、月の数値が表示されている箇所を押します



(4) 数字キーがポップアップ表示されますので、希望する月を入力します





## 6. コインランドリー管理設定方法

(5) **ENT** を押し、月の入力を確定します

(6) 同様に他の月日を入力し、希望する期間を設定します

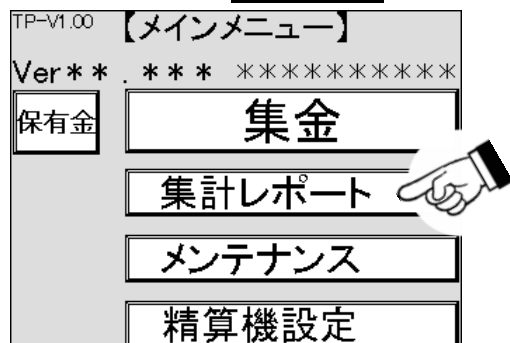
(7) 希望する期間が確認し、**印字**を押します

(8) 集金小計がレシート用紙に印字されます。印字するデータが無い場合は5回音が鳴り、印字されません

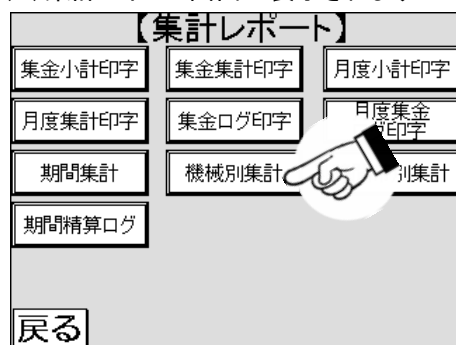
## 6.4.18 機械別集計

指定した期間の機械別の売上データを印字します。

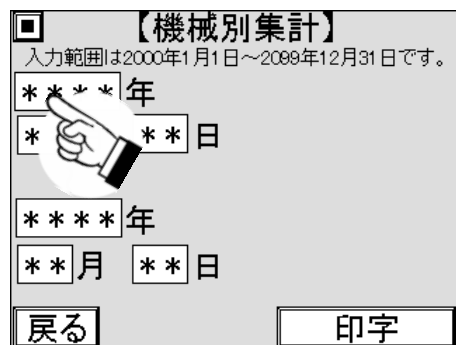
(1) メインメニューで**集計レポート**を押します



(2) 集計レポート画面が表示されますので、**機械別集計**を押します



(3) 機械別集計画面が表示されますので、年の数値が表示されている箇所を押します



(4) 数字キーがポップアップ表示されますので、希望する年を入力します



## 6. コインランドリー管理設定方法

(5) **ENT** を押し、年の入力を確認します

■ **【機械別集計】**  
入力範囲は2000年1月1日～2009年12月31日です。

\*\*\*\*年  
\*\*月 \*\*日  
}  
\*\*\*\*年  
\*\*月 \*\*日

戻る ESC 0 ENT

(6) 同様に他の年月日を入力し、希望する期間を設定します

(7) 希望する期間か確認し、**印字**を押します

■ **【機械別集計】**  
入力範囲は2000年1月1日～2009年12月31日です。

\*\*\*\*年  
\*\*月 \*\*日  
}  
\*\*\*\*年  
\*\*月 \*\*日

戻る 印字

(8) 機械別集計がレシート用紙に印字されます。印字するデータが無い場合は5回音が鳴り、印字されません

## 6.4.19 時間帯別集計

指定した期間の売上データを2時間毎に集計し、印字します。

(1) メインメニューで **集計レポート** を押します

TP-V1.00 【メインメニュー】  
Ver\*\*.\* \*\* \* \*\*\*\*

保有金	集金
	集計レポート
	メンテナンス
	精算機設定

(2) 集計レポート画面が表示されますので、**時間帯別集計** を押します

【集計レポート】

集金小計印字	集金集計印字	月度小計印字
月度集計印字	集金ログ印字	月度集金ログ印字
期間集計	機械別集計	時間帯別集計
期間精算ログ		

戻る

(3) 時間帯個別集計の画面に変わります

【時間帯別集計】  
入力範囲は2000年1月1日～2009年12月31日です。

\*\*\*\* 年  
\*\* 月 \*\* 日  
}  
\*\*\*\* 年  
\*\* 月 \*\* 日

戻る 印字

(4) 年の数値が表示されている箇所を押します

【時間帯別集計】  
入力範囲は2000年1月1日～2009年12月31日です。

\*\*\*\* 年  
\*\* 月 \*\* 日  
}  
\*\*\*\* 年  
\*\* 月 \*\* 日

戻る 印字

## 6. コインランドリー管理設定方法

(5) 数字キーがポップアップ表示されますので、希望する年を入力します

【時間帯別集計】  
入力範囲は2000年1月1日～2009年12月31日です。

\*\*\*\* 年  
\*\* 月 \*\* 日  
?  
\*\*\*\* 年  
\*\* 月 \*\* 日

戻る 印字 ESC 0 ENT

1 2 3  
4 5 6  
7 8 9  
0

1,2,3...

(6) **ENT** を押し、年の入力を確定します

【時間帯別集計】  
入力範囲は2000年1月1日～2009年12月31日です。

\*\*\*\* 年  
\*\* 月 \*\* 日  
?  
\*\*\*\* 年  
\*\* 月 \*\* 日

戻る 印字 ESC 0 ENT

1 2 3  
4 5 6  
7 8 9  
0

(7) 同様に他の年月日を入力し、希望する期間を設定します

(8) 希望する期間が確認し、**印字**を押します

【時間帯別集計】  
入力範囲は2000年1月1日～2009年12月31日です。

\*\*\*\* 年  
\*\* 月 \*\* 日  
?  
\*\*\*\* 年  
\*\* 月 \*\* 日

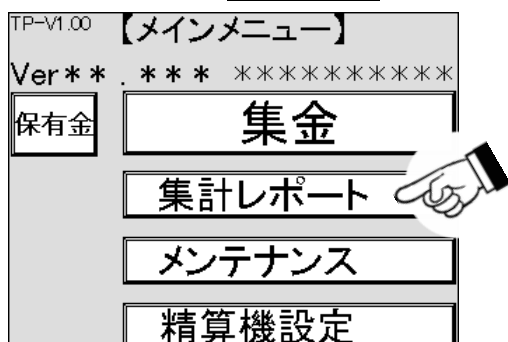
戻る 印字

(9) 時間帯別集計がレシート用紙に印字されます。印字するデータが無い場合は 5 回音が鳴り、印字されません

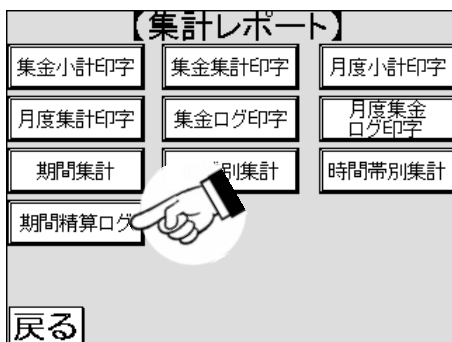
## 6.4.20 期間精算ログ

指定した期間の売上データを、印字します。

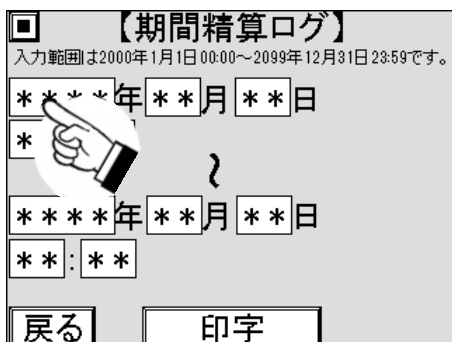
- (1) メインメニューで **集計レポート** を押します



- (2) 集計レポート画面が表示されますので、**期間精算ログ** を押します



- (3) 期間精算ログの画面が表示されますので、年の数値が表示されている箇所を押します



- (4) 数字キーがポップアップ表示されますので、希望する年を入力します



## 6. コインランドリー管理設定方法

(5) **ENT** を押し、年の入力を確定します

□ **【期間精算ログ】**  
入力範囲は2000年1月1日 00:00～2099年12月31日 23:59です。

\*\*\*\*年 \*\*月 \*\*日  
\*\*:\*\*

~

\*\*\*\*年 \*\*月 \*\*日  
\*\*:\*\*

戻る 印字 ESC 0 ENT

(6) 同様に他の年月日、時分を入力し、希望する期間を設定します

(7) 希望する期間が確認し、**印字**を押します

□ **【期間精算ログ】**  
入力範囲は2000年1月1日 00:00～2099年12月31日 23:59です。

\*\*\*\*年 \*\*月 \*\*日  
\*\*:\*\*

~

\*\*\*\*年 \*\*月 \*\*日  
\*\*:\*\*

戻る 印字

(8) 期間精算ログがレシート用紙に印字されます。印字するデータが無い場合は5回音が鳴り、印字されません

## 6.5 特殊操作

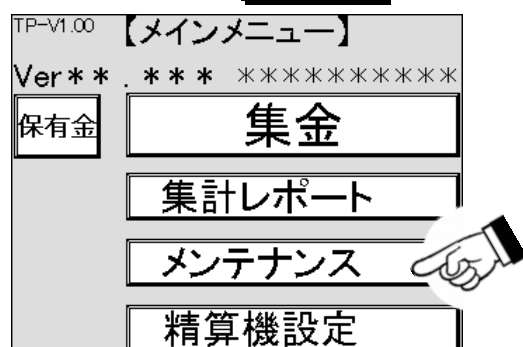
特殊操作とは、ログを消去したり、設定データの初期化をしたりする、通常のコインランドリー運営では使用頻度の低い操作をいいます。

誤って操作しないように、別の操作をしながらタッチパネルを操作したり、ボタンが表示されていないタッチパネル上のある位置を押したりして操作します

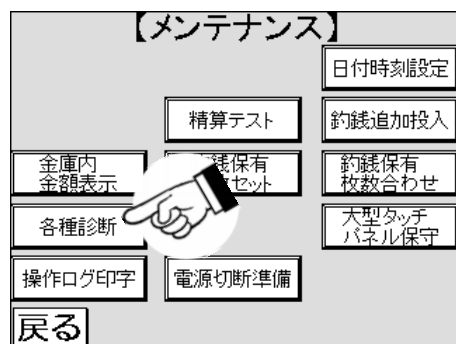
### 6.5.1 エラーログ消去方法

エラーログとは本機あるいは本機と接続している機器で異常が発生した場合に記録する履歴です。通常時は記録されることはありません。以下にエラーログの消去方法を説明します。

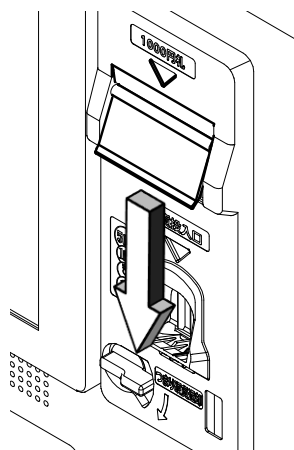
- (1) メインメニューで **メンテナンス** を押します



- (2) **各種診断** を押します



- (3) 詰まり硬貨返却レバーを押し下げた状態で保持します

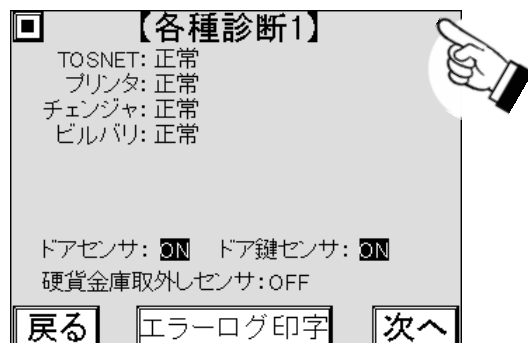




## 6. コインランドリー管理設定方法

---

(4) 画面右上を押します

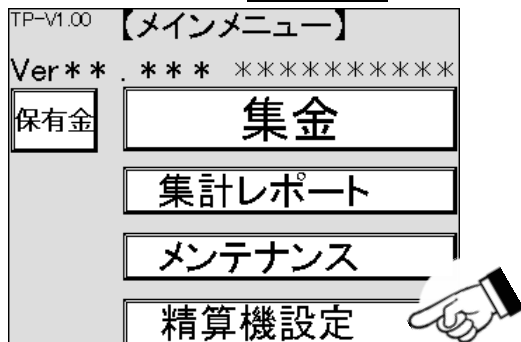


(5) エラーログが消去されます

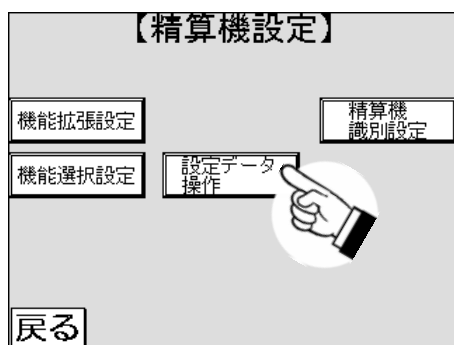
## 6.5.2 ログの初期化方法

本機では各種履歴、保有金関係の状態を保存しており、それらをログと呼びます。  
以下にログを消去し、初期の状態にする手順を説明します。

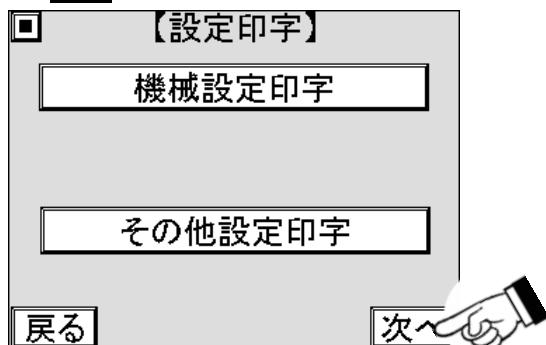
- (1) メインメニューで、**精算機設定**を押します



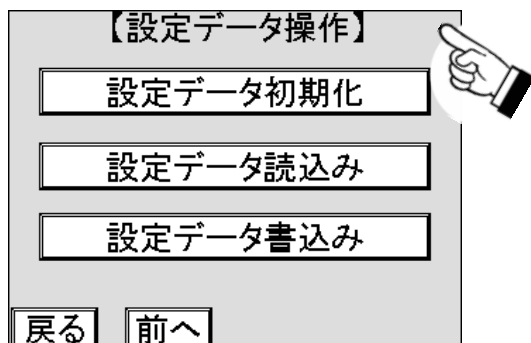
- (2) **設定データ操作**を押します



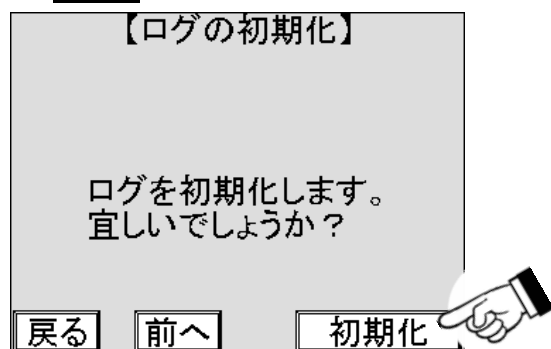
- (3) **次へ**を押します



- (4) 画面右上を押します



- (5) **初期化**を押します。押すと直ちに初期化します。

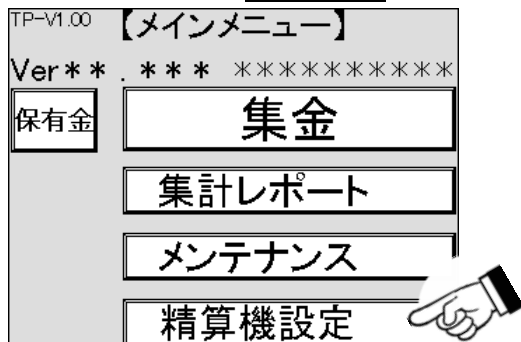


- (6) ログが初期化されます

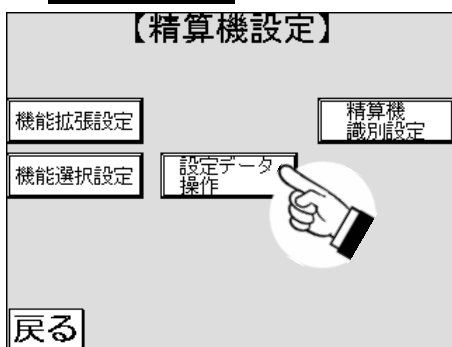
### 6.5.3 設定データクリア方法

設定データクリアは本機の設定データを初期化します。日付時刻も初期化されます。  
以下にその手順を説明します。

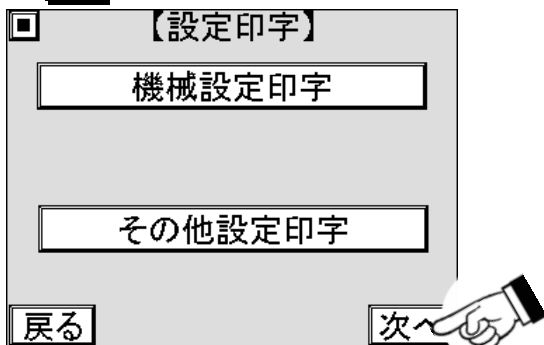
- (1) メインメニューで、**精算機設定**を押します



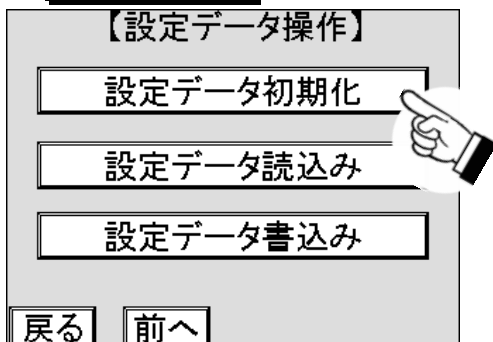
- (2) **設定データ操作**を押します



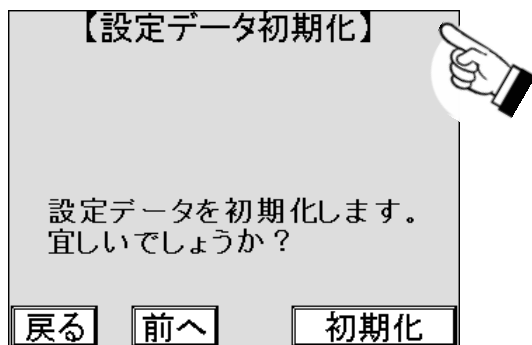
- (3) **次へ**を押します



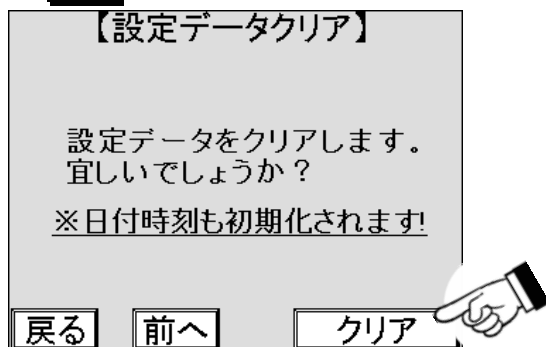
- (4) **設定データ初期化**を押します



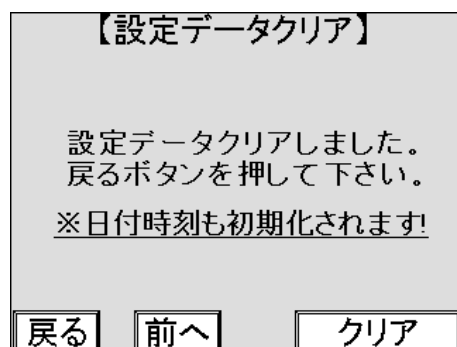
(5) 画面右上を押します



(6) **クリア** を押します。押すと直ちにクリアします。



(7) 設定データがクリアされます



## 7. その他の設定

本機では、コインランドリーの運営状態などのご希望に応じられるよう、さまざまな設定機能を持ちます。各々の設定を適宜実施することで、ご希望の運営形態を実現することができます。

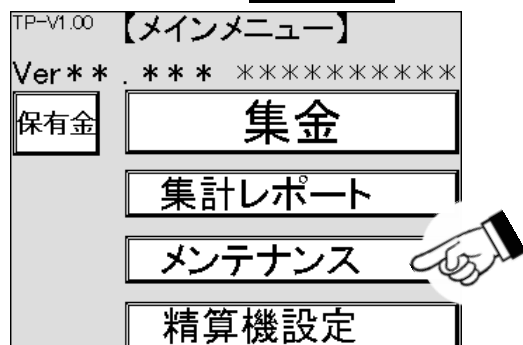
以下の設定項で記載する設定項目の内容のうち、オプション機器が接続されていない場合、設定しても機能しない項目がありますので、オプションを確認して、必要な項目の設定をしてください。

### 7.1 日付時刻設定

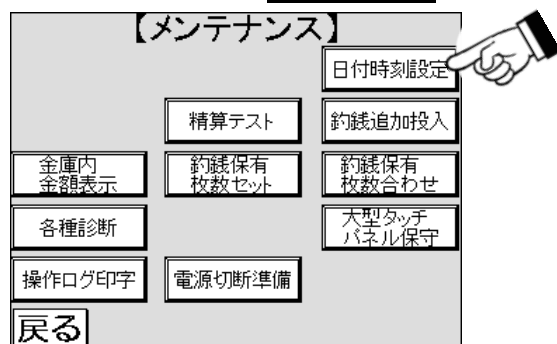
日付時刻は、本機出荷時に調整されています。基本的には、日本標準時と一致している必要がありますが、本機の誤差、コインランドリーの運営都合により任意に調整がすることができます。

#### 7.1.1 日付時刻の設定方法

(1) メインメニューで、**メンテナンス** を押します



(2) メンテナンス画面で **日付時刻設定** を押します



(3) 日付時刻の設定の画面が表示されますので、変更したい数値が表示されている箇所を押します  
ここでは年を表示している箇所を押します



## 7. その他の設定

(4) 数字キーがポップアップ表示されますので、変更後の数値を入力します

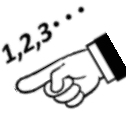
【日付時刻の設定】

\*\*\*\*年 \*\*月 \*\*日

\*\* : \*\* : \*\* 日曜日

1	2	3
4	5	6
7	8	9
ESC	0	ENT

戻る 決定



(5) **ENT** を押し、値を確定します

【日付時刻の設定】

\*\*\*\*年 \*\*月 \*\*日

\*\* : \*\* : \*\* 日曜日

1	2	3
4	5	6
7	8	9
ESC	0	ENT

戻る 決定



(6) 変更したい他の数値がある場合は、同様の手順で変更します


(7) 変更が完了したら、**決定**を押します

【日付時刻の設定】

\*\*\*\*年 \*\*月 \*\*日

\*\* : \*\* : \*\* 日曜日

戻る 決定



(8) 確認画面が表示されますので、表示が変更内容に相違が無ければ **決定** を押し、設定を完了します


【日付時刻の設定】

\*\*\*\*年 \*\*月 \*\*日

\*\* : \*\* : \*\* 日曜日

更新しますか？

戻る 前へ 決定



(9) 日付時刻の設定をやめる場合、**戻る** を押します

(10) 変更内容に相違がある場合や再変更する場合は、**前へ** を押します

## 7.2 機能拡張

機能拡張は 4 つの機能からなり、各々の設定でユーザーの運営状況を柔軟に設定することができます。

### 7.2.1 警報信号時間

ドアを[3—2]ドアの開け方 以外の手順で開けられた場合に、盗難信号を出力する時間設定です。

設定範囲は 30～600 で単位は [秒] です。初期値は 30 [秒] です。

### 7.2.2 営業開始時刻、営業終了時刻

営業開始時刻、終了時刻とは音声案内をする時間帯の設定です。

設定範囲は 00:00～24:00 で初期値は 00:00～24:00 です。

### 7.2.3 音声抑制開始、音声抑制終了

本機周辺の環境雑音が変化することで、設定された音量では都合が悪くなる場合があります。この変化を時間帯で設定し、音声案内の音量を抑制することができます。

(1) 00:00～00:00 に設定すると機能は無効です

(2) 設定範囲は 00:00～24:00 で初期値は 00:00～00:00 です

### 7.2.4 バックライト設定

タッチパネルのバックライトの明るさを 1～15 で設定でき、数字が大きくなるほど明るくなります。

また、待機時と動作時、通常時と抑制時を組み合わせることで、夜間の眩しさを抑えたり、省エネや、バックライトの寿命を伸ばしたりするために切り替えることができます。

(1) 待機時は、タッチパネルに触らず、動作時間を経過した後のタッチパネルの状態をいいます

(2) 動作時は、タッチパネルに触った直後から動作時間内のタッチパネルの状態をいいます

(3) 通常時明るさは、抑制時明るさの設定時刻外の明るさです

(4) 抑制時明るさは、1 日の中で、ある時刻間だけ明るさを変更する設定をしたときの明るさのことをいいます

(5) 抑制開始と抑制終了は、抑制時明るさを適用する時刻間のことです

(6) 動作時間は、タッチパネルを最後に操作してから、待機時の明るさに切り替わるまでの待ち時間です



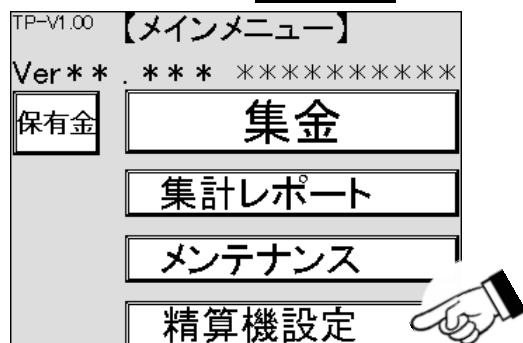
## 7.3 機能拡張設定の設定

機能拡張設定の基本的な設定方法とその他の機能への切り替え方法を説明します。

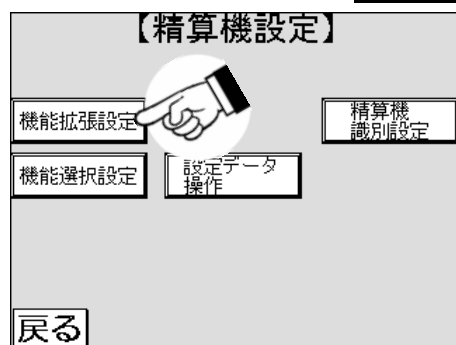
### 7.3.1 警報信号時間

操作手順は、必要な機能名のボタンを押し、設定が必要な数値が表示された箇所を押して、数値を設定する以下の手順となります。

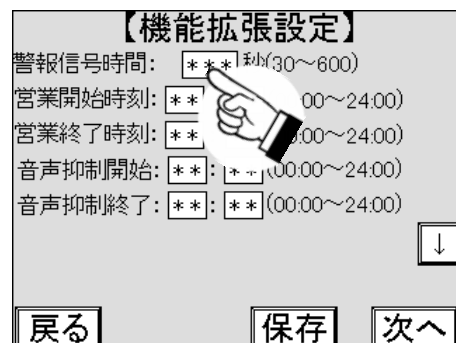
(1)メインメニューから**精算機設定**を押します



(2)精算機設定画面を確認し、**機能拡張設定**を押します

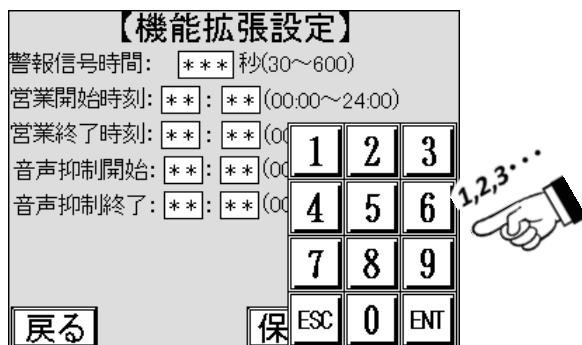


(3)設定する項目の数値が表示されている箇所を押します

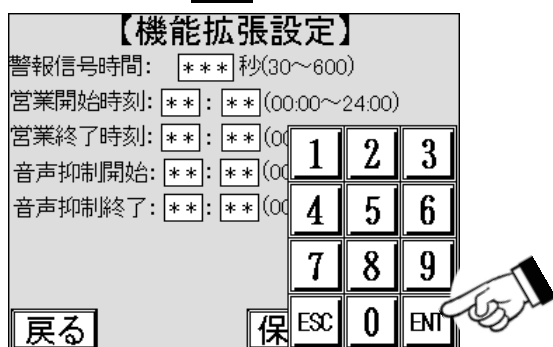


## 7. その他の設定

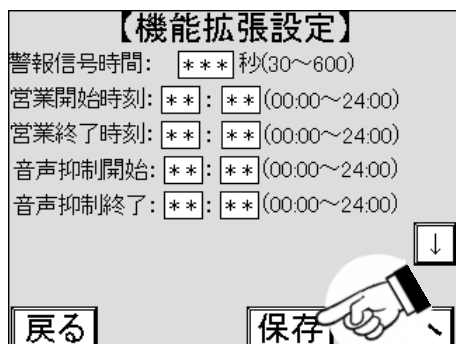
(4) 数字キーがポップアップ表示されますので、値を入力します



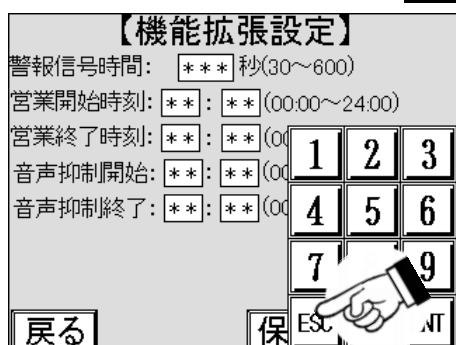
(5) 値を確認し、**ENT** を押すと値が確定します



(6) 数字キーは消えますので、値を確認したら、**保存**を押します






(7) 入力を途中で間違えた場合は、**ESC** を押すと値が消え、値の入力をやり直せます

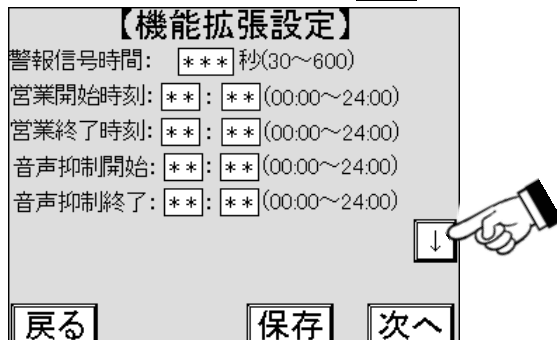


(8) **ENT** を押した後に値を修正する場合は、(3)からやり直します。

## 7.3.2 その他の設定への切り替え

その他の設定画面へは、  で必要な項目のある画面に切り替えます。

(1) 最初の機能拡張画面には  だけ表示され、押すと次の画面に切り替えます



**【機能拡張設定】**

警報信号時間: \*\*\* 秒(30~600)


営業開始時刻: \*\*: \*\* (00:00~24:00)

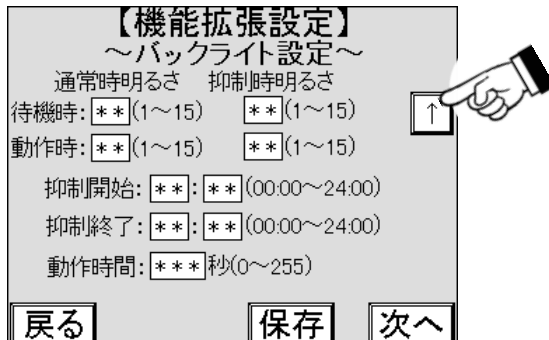
営業終了時刻: \*\*: \*\* (00:00~24:00)

音声抑制開始: \*\*: \*\* (00:00~24:00)

音声抑制終了: \*\*: \*\* (00:00~24:00)

戻る 保存 次へ

(2) 最後の機能拡張画面は  だけ表示され、押すと(1)の画面に切り替わります



**【機能拡張設定】**  
～バックライト設定～

通常時明るさ 抑制時明るさ

待機時: \*\* (1~15) \*\* (1~15)

動作時: \*\* (1~15) \*\* (1~15)

抑制開始: \*\*: \*\* (00:00~24:00)

抑制終了: \*\*: \*\* (00:00~24:00)

動作時間: \*\*\* 秒(0~255)

戻る 保存 次へ

## 7.4 精算機識別設定

精算機識別設定では、領収書に印字するコインランドリーの情報を設定します。

### 7.4.1 顧客区分

顧客毎に割り当てられる番号ですが、本機では使用しません。

### 7.4.2 店舗 JIS コード印字

JIS コードで登録した店舗名をレシート用紙に印字して確認することができます。

以下の印字例は、店舗名 1 にコインランドリーどるふいん、店舗名 2 に伊豆の国店と設定したものです

.....店舗名 J I S 印字.....		
精算機ID 00-01-02-1234		
店舗名-11	8352hex	= コ
店舗名-12	8343hex	= イ
店舗名-13	8393hex	= ン
店舗名-14	8389hex	= ラ
店舗名-15	8393hex	= ン
店舗名-16	8368hex	= ド
店舗名-17	838Ahex	= リ
店舗名-18	815Bhex	= ー
店舗名-19	82C7hex	= ど
店舗名-1A	82E9hex	= る
店舗名-1B	82D3hex	= ふ
店舗名-1C	82A1hex	= い
店舗名-1D	82F1hex	= ん
店舗名-21	88C9hex	= 伊
店舗名-22	93A4hex	= 豆
店舗名-23	82CChex	= の
店舗名-24	8D91hex	= 国
店舗名-25	9358hex	= 店
店舗名-26	AAAAhex	=
	.	
	.	
	.	

### 7.4.3 店舗名設定

領収書に印字する店舗名やメッセージを設定します。

店舗名は 1 から 6 まで領収書の異なる位置に割り当てられます。1 つの店舗名に 13 文字まで、JIS 又はシフト JIS の文字コードで設定できます。

## 7.5 精算機識別設定の操作

### 7.5.1 顧客区分の設定方法

顧客毎に割り当てられる番号ですが、本機では使用しません。

### 5.2 店舗名の設定

(1) パスワード・顧客区分設定の画面で、**次へ** を押します

【パスワード・顧客区分設定】

外部操作パスワード: \*\*\*\*

顧客区分 ※Aを含む場合、無効です。

0: \*\* 1: \*\* 2: \*\* 3: \*\*\*\*

駐車場名JIS印字

戻る 保存 次へ

(2) 店舗名 1 設定の画面が表示されますので、文字コードの表示されている箇所を押します

【店舗名1設定】

01: \*\*\* 02: \*\*\*\*\* \* 11: \*\*\*\*\* \*

02: \*\*\* 03: \*\*\*\*\* \* 12: \*\*\*\*\* \*

03: \*\*\* 04: \*\*\*\*\* \* 13: \*\*\*\*\* \*

04: \*\*\*\*\* \*

05: \*\*\*\*\* \* ← 中央揃え →

06: \*\*\*\*\* \*

07: \*\*\*\*\* \* AAAA=無効 全無効

戻る 前へ 保存 次へ

(3) 数字キーがポップアップ表示されますので、文字コードを入力します

【店舗名1設定】

01: \*\*\*\*\* \* 08: \*\*\*\*\* \* 11: \*\*\*\*\* \*

02: \*\*\*\*\* \* 09: \*\*\*\*\* \* 12: \*\*\*\*\* \*

03: \*\*\*\*\* \* 10: \*\*\*\*\* \* 13: \*\*\*\*\* \*

04: \*\*\*\*\* \*

05: \*\*\*\*\* \*

06: \*\*\*\*\* \*

07: \*\*\*\*\* \*

戻る 前へ

A E 1 2 3

B F 4 5 6

C BS 7 8 9

D CLR ESC 0 ENT

1,2,3...

## 7. その他の設定

(4) 値を確認し、**ENT** を押すと値が確定します。必要に応じて、2 文字 ～ 13 文字も同様に設定します

【店舗名1設定】

01: ***** *	08: ***** *	11: ***** *
02: ***** *	09: ***** *	12: ***** *
03: ***** *	10: ***** *	13: ***** *
04: ***** *		
05: ***** *	A	E 1 2 3
06: ***** *	B	F 4 5 6
07: ***** *	C	BS 7 8 9
	D	CLR ESC 0

戻る 前へ ENT




(5) 内容を確認して、**保存** を押し、設定を保存します

【店舗名1設定】

01: ***** *	08: ***** *	11: ***** *
02: ***** *	09: ***** *	12: ***** *
03: ***** *	10: ***** *	13: ***** *
04: ***** *		
05: ***** *	←	中央揃え →
06: ***** *	AAAA=無効	△無効
07: ***** *		

戻る 前へ 保存




(6) **次へ** を押します

【駐車場名1設定】

01: ***** *	08: ***** *	11: ***** *
02: ***** *	09: ***** *	12: ***** *
03: ***** *	10: ***** *	13: ***** *
04: ***** *		
05: ***** *	←	中央揃え →
06: ***** *	AAAA=無効	全無効
07: ***** *		

戻る 前へ 保存 次へ



(7) 店舗名 2 設定の画面が表示されますので、必要に応じて、文字を設定して **次へ** を押していくことで  
店舗名 3 ～ 店舗名 6 の設定をします

【店舗名2設定】

01: ***** *	08: ***** *	11: ***** *
02: ***** *	09: ***** *	12: ***** *
03: ***** *	10: ***** *	13: ***** *
04: ***** *		
05: ***** *	←	中央揃え →
06: ***** *	AAAA=無効	全無効
07: ***** *		

戻る 前へ 保存 次へ

## 7.6 機能選択設定 1

機能選択設定では有効または無効で本機の動作をいずれかに切り替える設定をします。以下に切り替えられる機能と動作の説明をします。

### 7.6.1 集金詳細印字

集金集計に日毎の詳細を印字するかの設定をします。  
初期値は無効です。

### 7.6.2 人検知機能

本機では使用しません。

### 7.6.3 保有金簡易操作

ビルバリ開時の紙幣データクリア操作を省略し、自動的にクリアするかの設定をします。  
初期値は無効です。

### 7.6.4 料金案内

精算画面で料金を読み上げの有無を設定します。  
初期値は有効です。

### 7.6.5 再度集金集計印字


メインメニューの集金ボタンで集金作業を行った際、集金作業の最後に再度集金集計を印字する画面を表示するかの設定をします。集金集計を集金前後に行う場合に使用します。  
初期値は無効です。

The diagram shows a menu structure for 'Precision Machine Settings' (【精算機設定】). A hand icon points to the 'Machine Selection Setting' (機能選択設定) option. The menu options are:

- 機能拡張設定 (Machine Extension Setting)
- 機能選択設定 (Machine Selection Setting) - Indicated by a hand icon
- 精算機識別設定 (Precision Machine Identification Setting)

At the bottom left, there is a button labeled '戻る' (Return).

**【機能選択設定1】**

集金詳細印字: 無効	無効	有効 
人検知機能: 無効	無効	有効
保有金簡易操作: 無効	無効	有効
料金案内: 無効	無効	有効
再度集金集計印字: 無効	無効	有効

戻る
保存
次へ

**【機能選択設定1】**

集金詳細印字:	無効	有効
人検知機能:	無効	有効
保有金簡易操作:	無効	有効
料金案内:	無効	有効
再度集金集計印字:	無効	有効

**戻る** **保存**

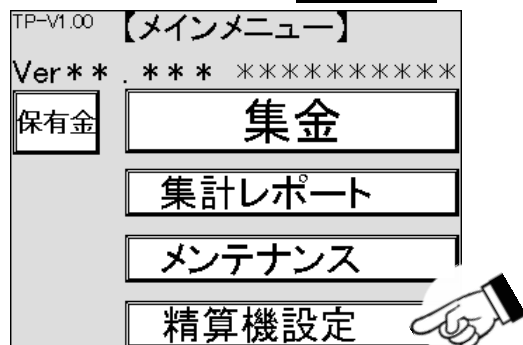


## 7.8 設定データ操作

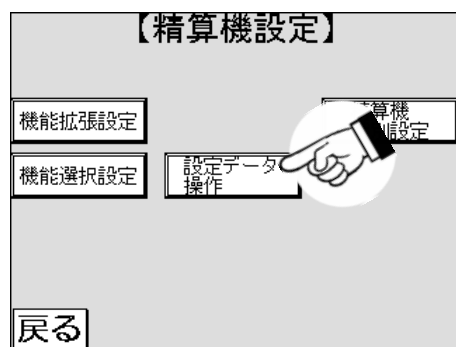
設定データの印字や、設定データを初期化したり、書込んだり、書込み済みの設定データを読込んだりすることができます。

### 7.8.1 設定印字の操作

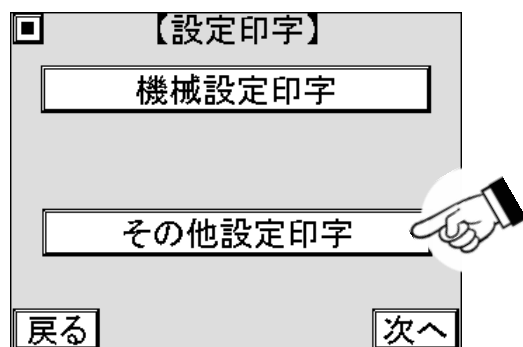
- (1) メインメニューで、**精算機設定**を押します



- (2) 精算機設定の画面が表示されますので、**設定データ操作**を押します



- (3) 設定印字の画面が表示されますので、**その他設定印字**を押します

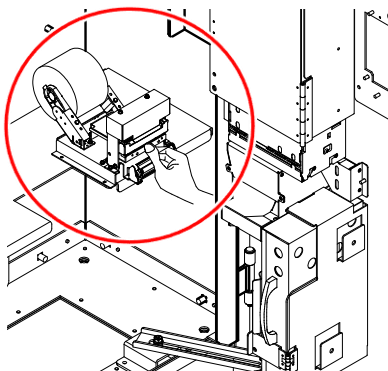


- (4) その他の設定がレシート用紙に印字されます

## 7. その他の設定

---

- (5) 扉内部のプリンタからその他の設定を受け取ります

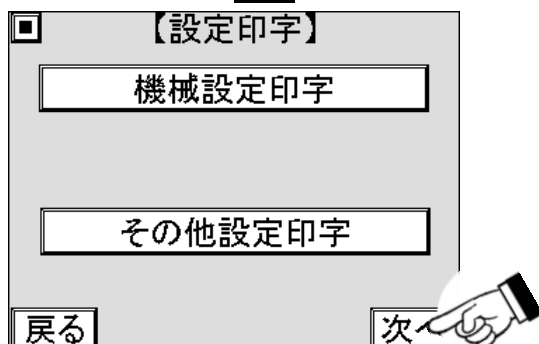


- (6) 同様の操作で、必要に応じた他の印字も行います

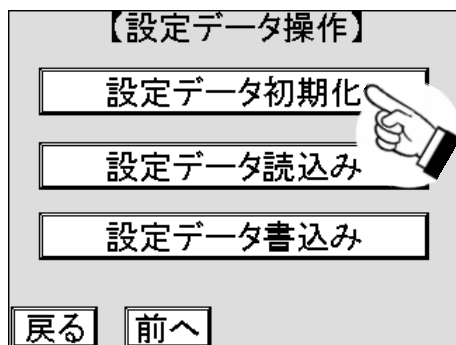
## 7.8.2 設定データ操作方法

設定データの初期化の方法、書込まれた設定データの読み込み方法、設定データの書き込み方法を説明します。

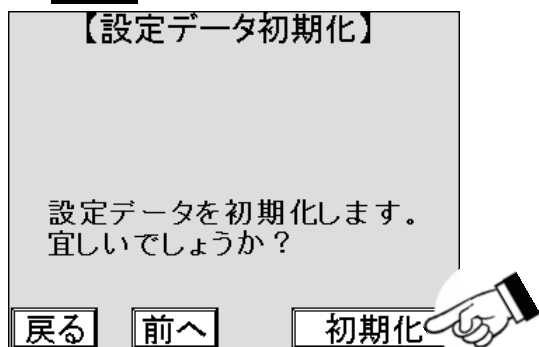
- (1) 設定印字画面で **次へ** を押します



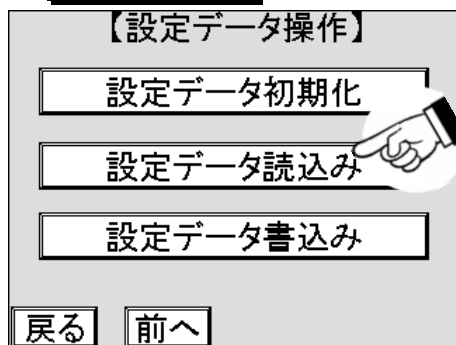
- (2) 設定データ操作画面が表示されますので **設定データ初期化** を押します



- (3) **初期化** を押すと設定データが初期化されます



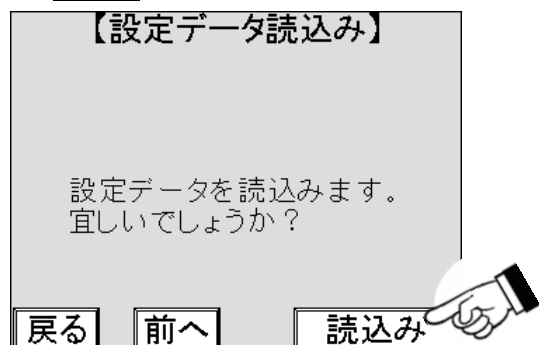
- (4) **設定データ読み込み** を押します



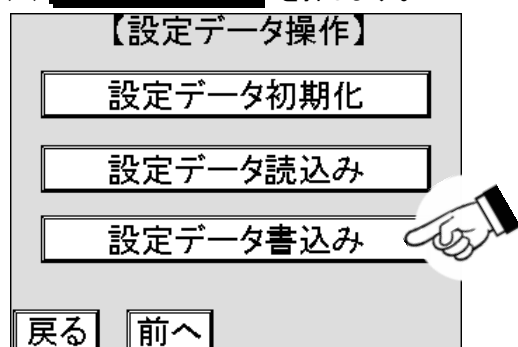
## 7. その他の設定

---

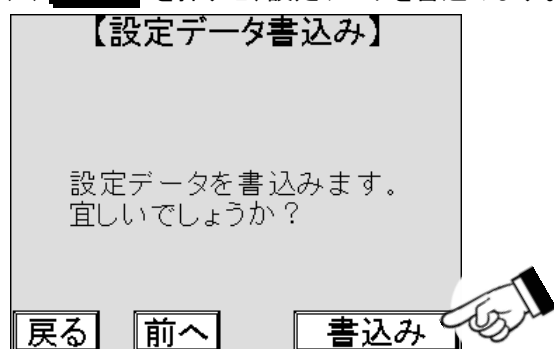
- (5) **読み** を押すと、設定データを読み込みます。



- (6) **設定データ書き込み** を押します。



- (7) **書き込み** を押すと、設定データを書込みます。



## 8. 保守・点検

本機を問題なく動作させるために定期的に動作確認を行い、必要であれば保守を行ないます。

主な保守、点検の周期やユニット交換目安は以下のとおりです。

以下に保守・点検項目の機能および方法を説明します。



### 注意

#### ◆ 点検／清掃周期を守り、保守を行なう

誤動作、故障の原因となり、交換周期が著しく短くなる場合があります。



確認

ユニット名	点検周期	清掃周期	ユニット交換目安
ビルバリ	約 1 ヶ月 毎	約 3 ヶ月 毎	紙幣 100 万枚受け入れ時
コインチェンジャ	約 1 ヶ月 毎	約 3 ヶ月 毎	硬貨 100 万枚受け入れ時
プリンタ	約 1 ヶ月または、プリンタ用紙交換 毎	約 3 ヶ月 毎	オートカッター部 : 30 万回 印字行 : 300 万行
タッチパネル	約 3 ヶ月またはパネル表面の汚れが目立つ 毎	約 3 ヶ月またはパネル表面の汚れが目立つ 毎	約 5 年※1
保守用タッチパネル	約 3 ヶ月またはパネル表面の汚れが目立つ 毎	約 3 ヶ月またはパネル表面の汚れが目立つ 毎	約 5 年※1

※1：硬く、尖ったものでの操作や強い衝撃などの使用状況により、タッチパネルの交換周期が著しく短くなる場合があります。

## 8.1 精算テスト

料金機器が正常に動作しているか確認する場合に使用します。

硬貨や紙幣を投入しても返金されるため、金庫内の金額は変動しません。

紙幣は、連続投入することもできますが、金庫内に保管されます。



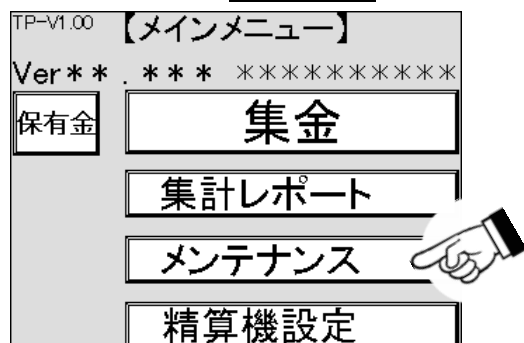
### 注意

- ◆ **精算テストを行なう際は、事前に金庫内の紙幣を回収する**  
千円札を連続投入すると、金庫内に千円が保管されるため、金庫から取り出す枚数を間違えると金額が合わなくなる恐れがあります。

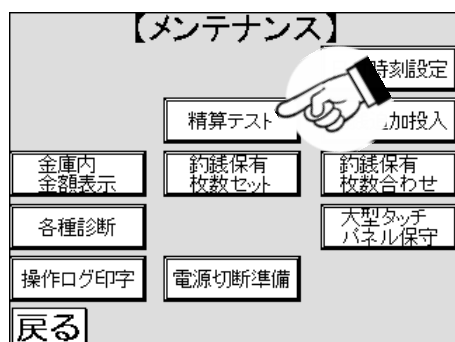


確認

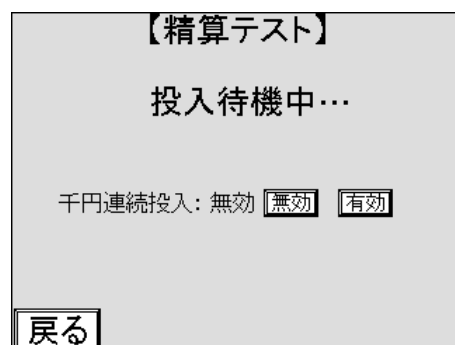
(1) メインメニューで **メンテナンス** を押します



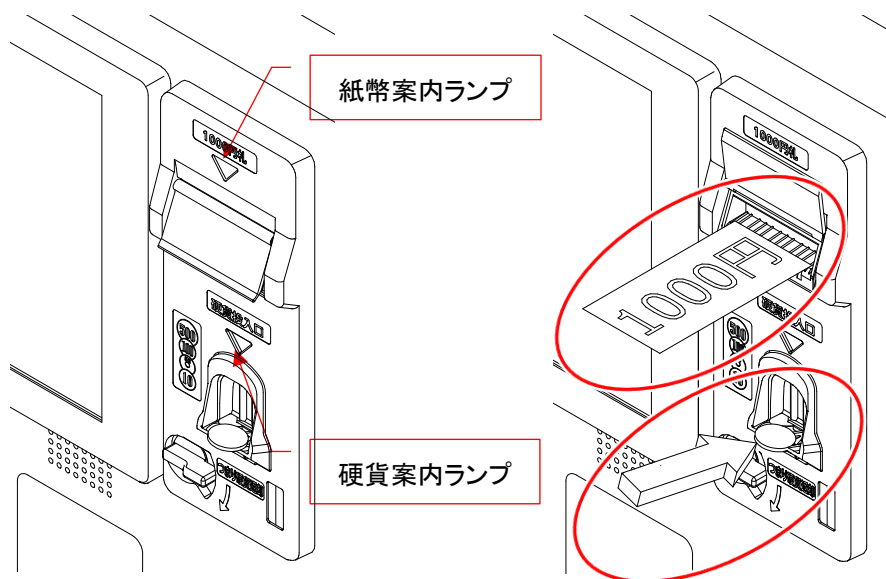
(2) メンテナンス画面が表示されますので **精算テスト** を押します



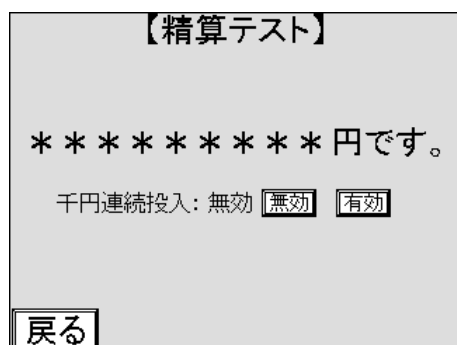
(3) 精算テスト画面が表示されます



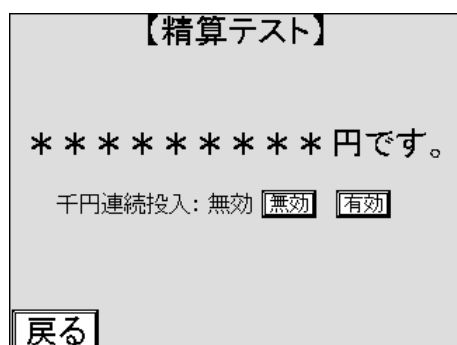
(4) 硬貨または紙幣を投入します。硬貨または紙幣は返金されます



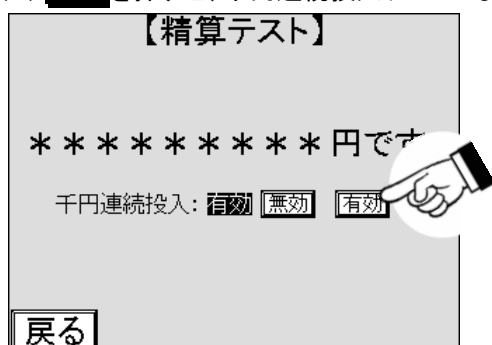
(5) 硬貨または紙幣を投入すると、受け入れられた金額を表示します



(6) 投入した硬貨または紙幣の金額と画面に表示された金額が合っているか確認します



(7) **[有効]**を押すと、千円連続投入テストになり、以降紙幣を入れると紙幣金庫に保存されます



- (8) **無効**を押すと、千円札を投入すると返金される動作になります

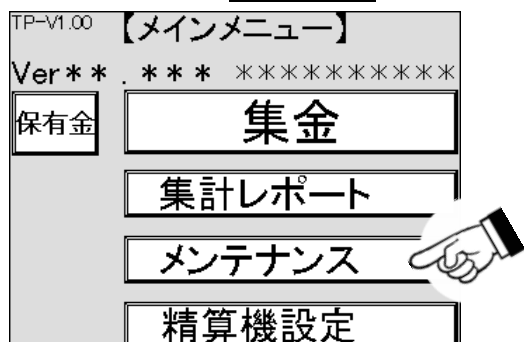




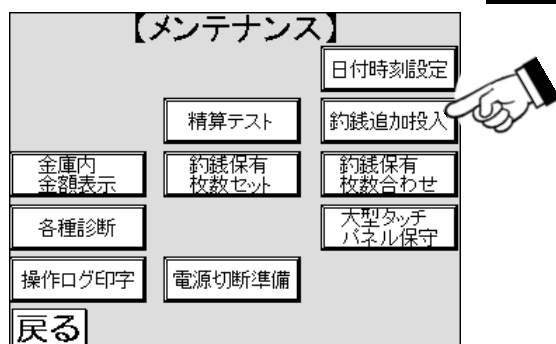
## 8.2 釣銭追加投入

[6—2—5]硬貨調整 — 釣銭投入 と同様で精算時の釣銭が不足した場合に硬貨をコインチューブに補充するために使用します。この方法を取ることで、[6—2]集金 の流れとは、切り離して作業することができます。

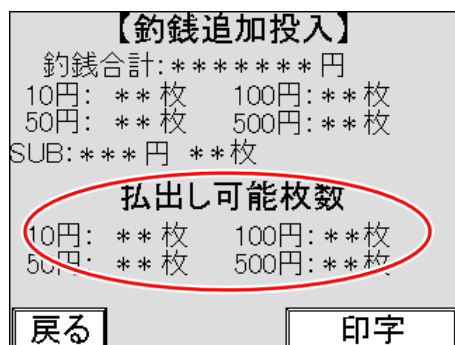
(1) メインメニューで **メンテナンス** を押します



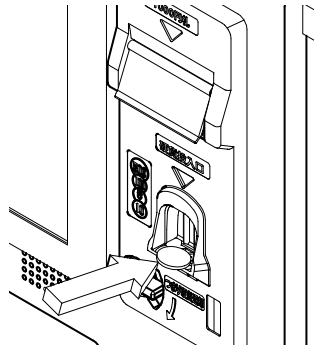
(2) メンテナンス画面が表示されますので、**釣銭追加投入** を押します



(3) 釣銭追加投入画面が表示されますので、払い出し可能枚数を確認します



(4) 釣銭として使用する枚数に不足する硬貨を、必要な枚数を硬貨投入口に順次投入します



(5) 投入した枚数は、順次表示されます

【釣銭追加投入】

釣銭合計:\*\*\*\*\*円

10円: \*\*枚    100円: \*\*枚

50円: \*\*枚    500円: \*\*枚

SUB: \*\*\*円 \*\*枚

払出し可能枚数

10円: \*\*枚    100円: \*\*枚

50円: \*\*枚    500円: \*\*枚

戻る      印字

(6) 投入が完了したら、**印字**を押します

【釣銭追加投入】

釣銭合計:\*\*\*\*\*円

10円: \*\*枚    100円: \*\*枚

50円: \*\*枚    500円: \*\*枚


SUB: \*\*\*円 \*\*枚

払出し可能枚数

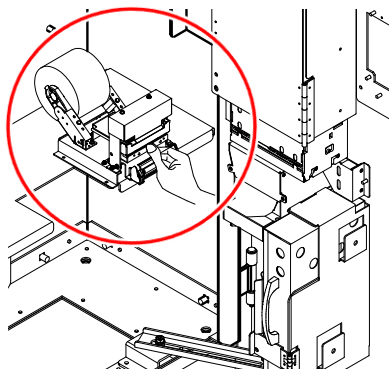
10円: \*\*枚    100円: \*\*枚

50円: \*\*枚    500円: \*\*枚

戻る      印字



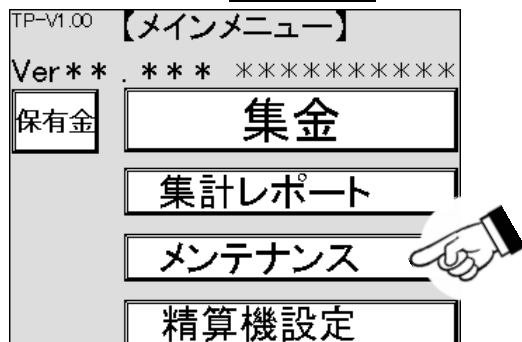
(7) 釣銭保有枚数が印字されますので取ります



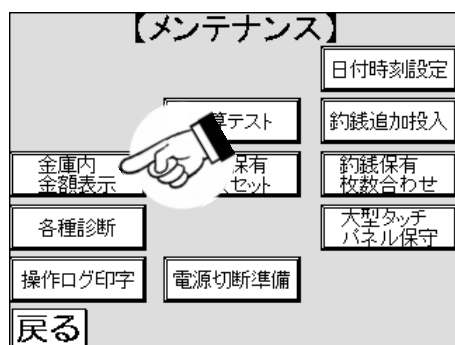
## 8.3 金庫内金額表示

コインランドリーの運営において金庫内の硬貨や紙幣がいっぱいになると、運営に支障が出る場合があるため、金庫内の金額を把握することで、現金回収周期の目安を確認することができます。

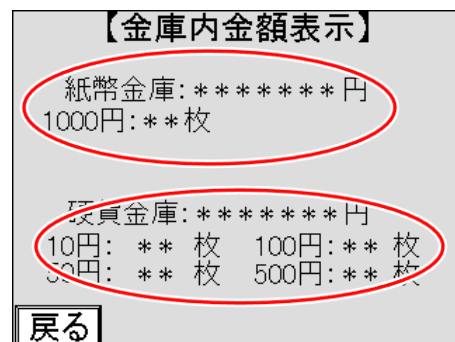
- (1) メインメニューで **メンテナンス** を押します



- (2) メンテナンス画面が表示されますので、**金庫内金額表示**を押します



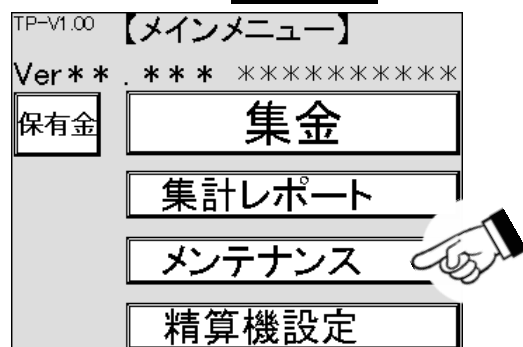
- (3) 金庫内の金額が表示されますので、紙幣金庫内の枚数が 300 枚以上、硬貨金庫内の枚数が 500 枚以上の場合、金庫内の現金を回収してください



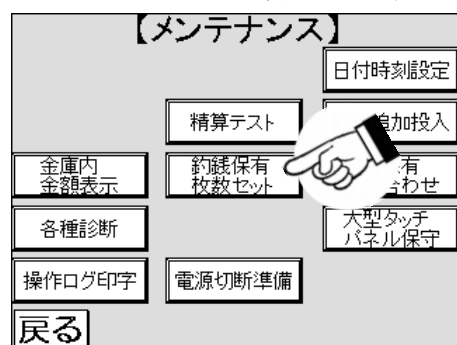
## 8.4 釣銭保有枚数セット

コインチューブ内の硬貨の不足や余剰のとき、取り外したコインチューブに直接硬貨を足したり、抜いたりした場合など、釣銭の保有枚数を任意に変更する際に使用します。釣銭最大枚数はコインチューブ内に保有する最大枚数で、最大枚数を超えた硬貨は硬貨金庫に保存されます。

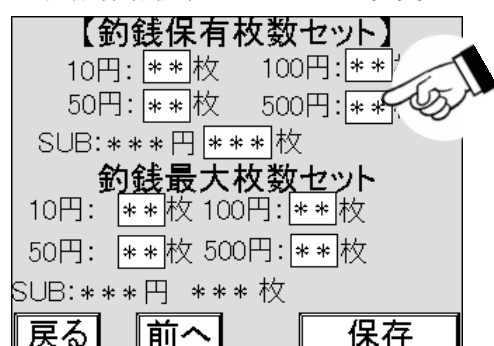
(1) メインメニューで **メンテナンス** を押します



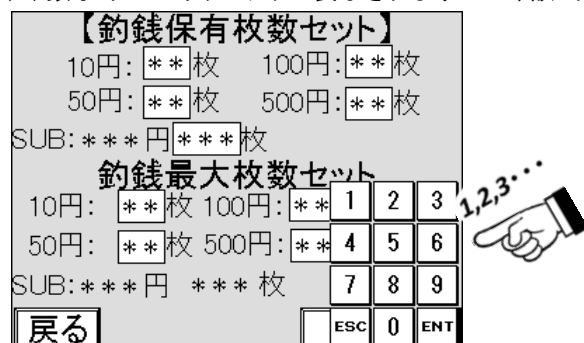
(2) メンテナンス画面が表示されますので、**釣銭保有枚数セット** を押します




(3) 釣銭保有枚数セットの画面で変更したい数値が表示されている箇所を押します



(4) 数字キーがポップアップ表示されますので、該当硬貨の枚数を入力します



- (5) **ENT** を押し、枚数を確定します

<b>【釣銭保有枚数セット】</b>									
10円:	**	枚	100円:	**	枚				
50円:	**	枚	500円:	**	枚				
SUB:***円		***枚							
<b>釣銭最大枚数セット</b>									
10円:	**	枚	100円:	**	1	2	3		
50円:	**	枚	500円:	**	4	5	6		
SUB:***円		***枚		7	8	9			
<b>戻る</b>				ESC	0	<b>ENT</b>			

- (6) 各硬貨すべての枚数を入力し、確認します

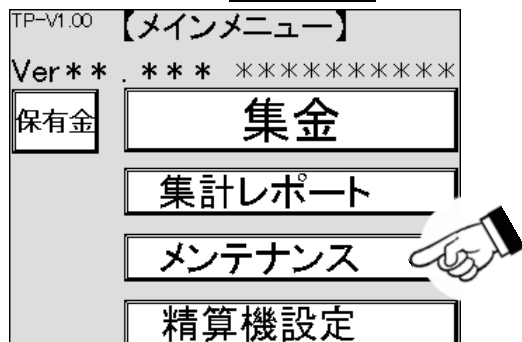
- (7) **保存** を押し、入力したすべての値を保存します。保存前に **戻る** **前へ** を押すと入力したすべての値は破棄され、変更前の値に戻ります

<b>【釣銭保有枚数セット】</b>									
10円:	**	枚	100円:	**	枚				
50円:	**	枚	500円:	**	枚				
SUB:***円		***枚							
<b>釣銭最大枚数セット</b>									
10円:	**	枚	100円:	**	枚				
50円:	**	枚	500円:	**	枚				
SUB:***円		***枚							
<b>戻る</b>		<b>前へ</b>		<b>保存</b>					

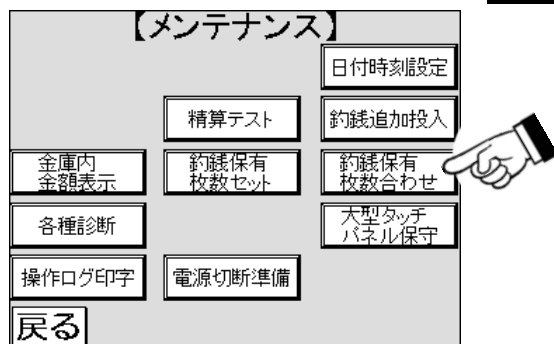
## 8.5 釣銭保有枚数合わせ

釣銭保有枚数合わせは、コインチューブ内の硬貨が不足や余剰のとき、運用で決められた量の硬貨が予め補充されたコインチューブを取り付けた場合に、予め設定した保有枚数に変更する際に使用します。

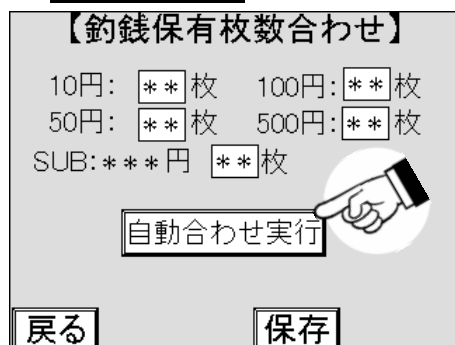
- (1) メインメニューで **メンテナンス** を押します



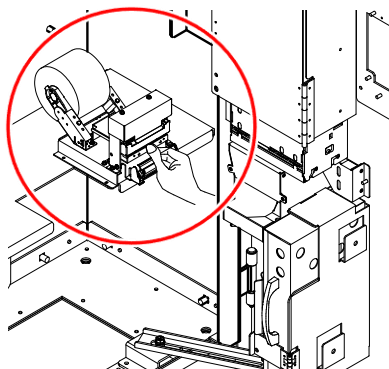
- (2) メンテナンス画面が表示されますので、**釣銭保有枚数合わせ** を押します



- (3) **自動合わせ実行** を押します



- (4) 釣銭保有枚数が印字されますので受け取ります



## 8.6 各種診断

各種診断は、画面が 1 から 5 まであり、本機の状態を確認することができます。

他にエラーログ、領収書サンプル、ロム設定の印字や精算機のソフトバージョン表示ができます。

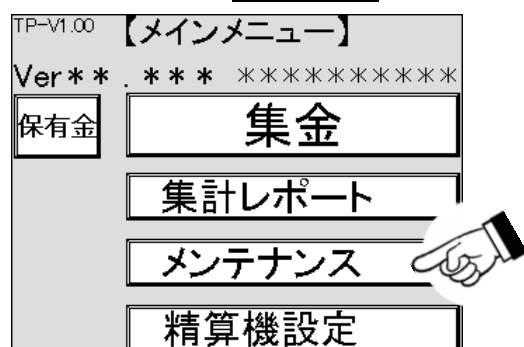
保守・点検を行なった後に、本機の状態を確認してコインランドリーを運営してください。

### 8.6.1 機器の診断と対策

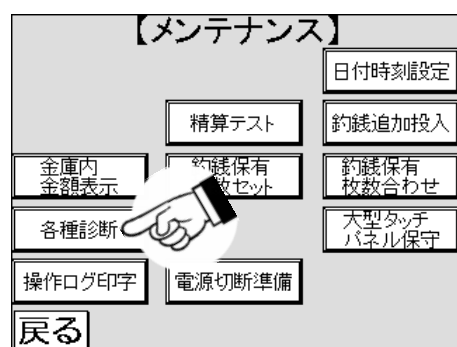
機器の診断において異常が判明した場合、対策を行ってください。

それでも解決しない場合は、お買上げの販売店までお問い合わせください。

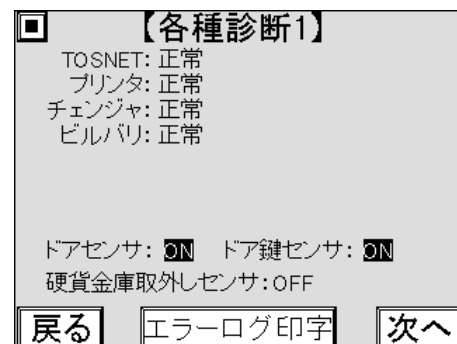
(1)メインメニューで**メンテナンス**を押します



(2)メンテナンス画面が表示されますので、**各種診断**を押します



(3)各種診断 1 画面が表示されます



(4) TOSNET の状態を確認します

- ① 正常と表示されている場合、TOSNET は正常に動作します
- ② 通信エラーの場合、TOSNET からの通信が来ていないため、ハーネスの未接続や配線を確認して、接続してください
- ③ それ以外の場合、お買上げの販売店までお問合せください

(5) プリンタの状態を確認します

- ① 正常と表示されている場合、プリンタは正常に動作します
- ② 用紙無しの場合、プリンタの用紙が無いのでプリンタ用紙を交換してください
- ③ ニアエンドの場合、プリンタの用紙が残り僅かなのでプリンタ用紙を交換してください
- ④ 異常の場合、紙送りローラーユニットが開いている状態ですので閉めてください

(6) コインチェンジャの状態を確認します

- ① 正常と表示されている場合、コインチェンジャは正常に動作しています
- ② チューブセット異常の場合、コインチューブが正しく取り付けられていない状態ですので再度取り付けてください
- ③ それ以外の表示の場合、お買上げの販売店までお問合せください

(7) ビルバリの状態を確認します

- ① 正常と表示されている場合、ビルバリは正常に動作しています
- ② 金庫開と表示されている場合、紙幣金庫が開いた状態ですので、閉めてください
- ③ それ以外の表示の場合、お買上げの販売店までお問合せください

(8) ドアセンサの状態を確認します

- ① ON と表示されている場合、ドアが開いている状態です
- ② OFF と表示されている場合、ドアが閉まっている状態です
- ③ 上記と表示が異なる場合、お買上げの販売店までお問合せください

(9) ドア鍵センサの状態を確認します

- ① ON と表示されている場合、ポップハンドルがロック解除されている状態です
- ② OFF と表示されている場合、ポップハンドルがロックされている状態です
- ③ 上記と表示が異なる場合、お買上げの販売店までお問合せください

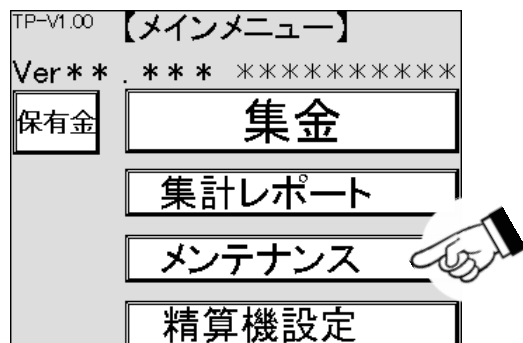
(10) 硬貨金庫取外しセンサの状態を確認します。

- ① ON と表示されている場合、硬貨金庫を外した状態です
- ② OFF と表示されている場合、硬貨金庫をセットした状態です
- ③ 上記と表示が異なる場合、お買上げの販売店までお問合せください

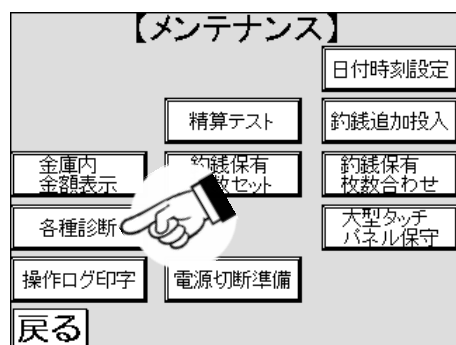


## 8.6.2 エラーログの印字

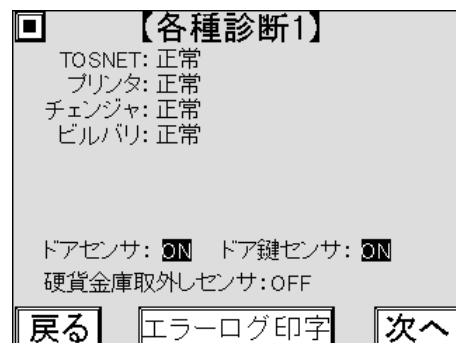
(1) メインメニューで **メンテナンス** を押します



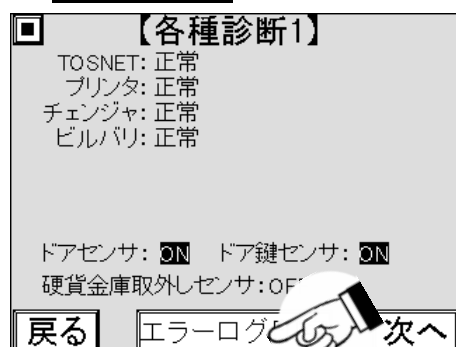
(2) メンテナンス画面が表示されますので、**各種診断**を押します



(3) 各種診断 1 画面が表示されます



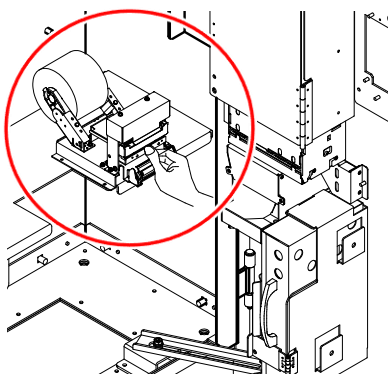
(4) **エラーログ印字**を押します



## 8. 保守・点検

---



(5) エラーログが印字されますので、受け取ります



### 8.6.3 バージョンの確認

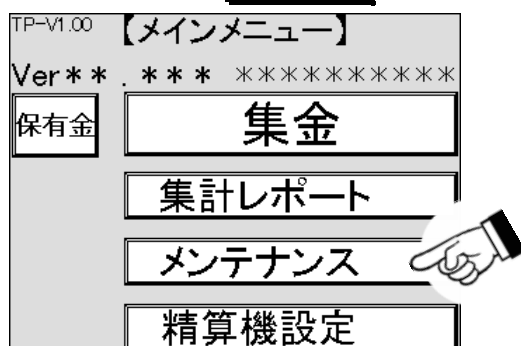
本機のソフトウェアはバージョンで管理しており、どのようなバージョンのソフトウェアが使用されているか確認する為に使用します。

バージョンは 2 種類あり、精算機のソフトバージョンとタッチパネル画面のソフトバージョンがそれぞれ画面に表示されます。

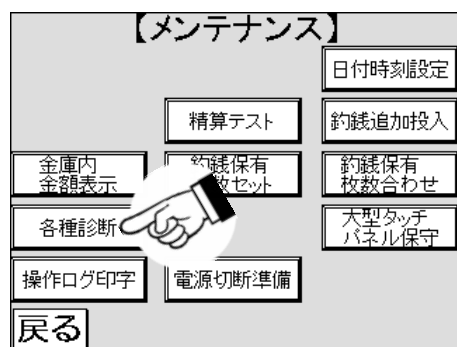
 <b>注意</b>	<p>◆ 精算機のソフトバージョンとタッチパネルの画面对応ソフトバージョンを照合し、同一であることを確認する 異なるバージョンで使用すると、運営に支障が出る場合があります。</p>	 <p>確認</p>
---	--	---

本機の機能やタッチパネルの表示について、当社に問合せる場合は本項を参照し、バージョンを伝えてください。

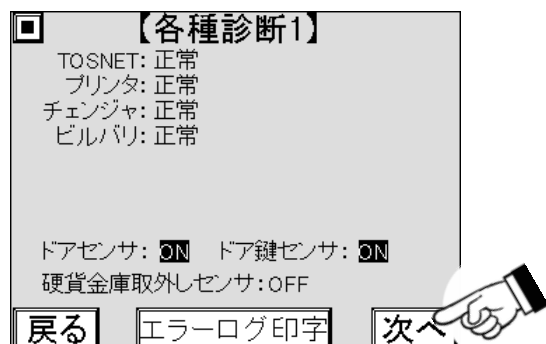
(1) メインメニューで **メンテナンス** を押します



(2) メンテナンス画面が表示されますので、**各種診断** を押します



(3) 各種診断 1 画面が表示されます **次へ** を押します



(4)各種診断 2 画面で精算機のソフトバージョンを確認します

**【各種診断2】**

精算機Ver: \*\*.\*\*\* \*  
仕様: \*\*\*\*\*  
チェックサム: \*\*\*\*\* - \*

**領収書  
サンプル印字**

**ロム設定印字**

画面对応Ver:1.00 集中  
対応仕様:コインランドリー  
画面Ver:1.00-000

**戻る**    **前へ**    **実行**    **次へ**

(5)画面对应ソフトウェアを確認します。画面上の精算機のソフトウェアバージョンとタッチパネルの画面对应ソフトウェアバージョンの画面对应 Ver.に続く3桁の数字が同じことを確認します。

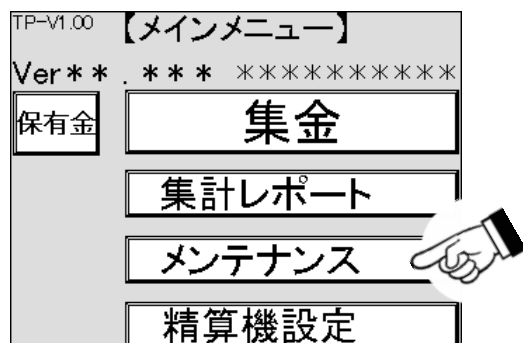
数字が異なる場合、お買上げの販売店までお問合せください。

☐ **【各種診断2】**  
 精算機Ver: \*\* \* \* \* \* \*  
 仕様: \* \* \* \* \*  
 チェックサム: \* \* \* \* \* - \*  
 領収書  
 サンプル印字

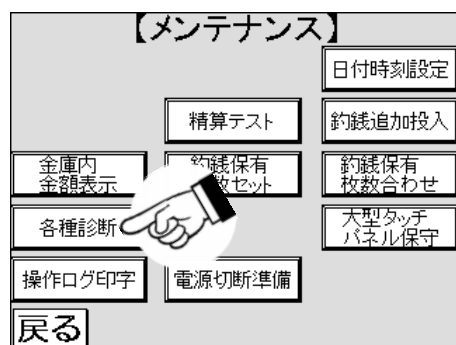
ロム設定印字  
 画面対応Ver: 1.00 集中  
 対応仕様: コピーランドリー  
 画面Ver: 1.00-000

## 8.6.4 領収書サンプルおよびロム設定印字

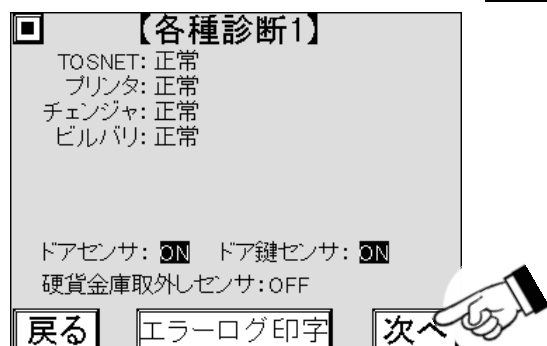
(1) メインメニューで **メンテナンス** を押します



(2) メンテナンス画面が表示されますので、**各種診断** を押します



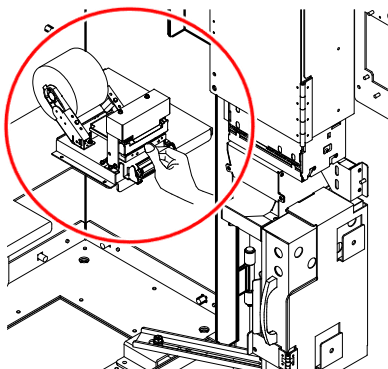
(3) 各種診断 1 画面が表示されますので、**次へ** を押します



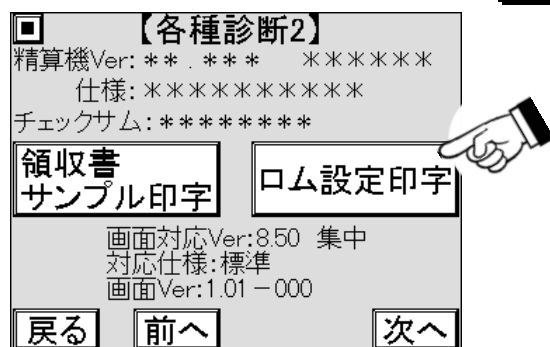
(4) 各種診断 2 画面が表示されますので、領収書サンプルを印字する場合、**領収書サンプル印字** を押します



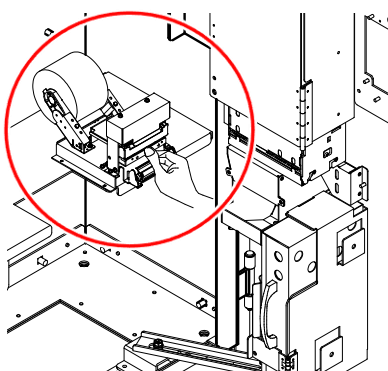
(5) 領収書サンプルが印字されますので、受け取ります



(6) ソフトウェアの情報を印字する場合、**ロム設定印字**を押します



(7) ソフトウェアの情報が印字されますので、受け取ります



## 8.6.5 タッチパネルの診断

本機のソフトウェアはバージョンで管理しており、どのようなバージョンのソフトウェアが使用されているか確認する為に使用します。

バージョンは 2 種類あり、精算機のソフトバージョンとタッチパネル画面のソフトバージョンがそれぞれ画面に表示されます。



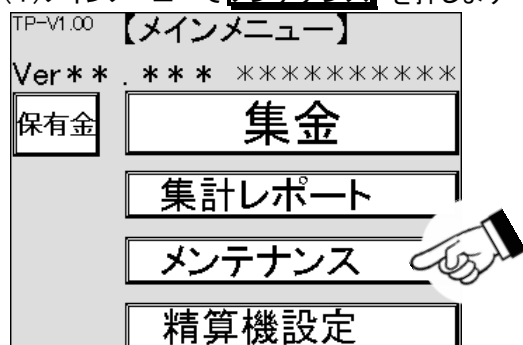
### 注意

- ◆ タッチパネルを押して反応があるか必ず確認する  
反応しない箇所がある場合、運営に支障が出る場合があります。

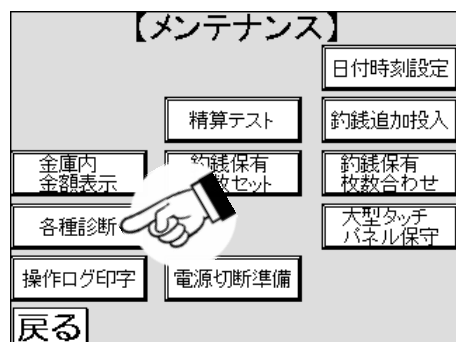


確認

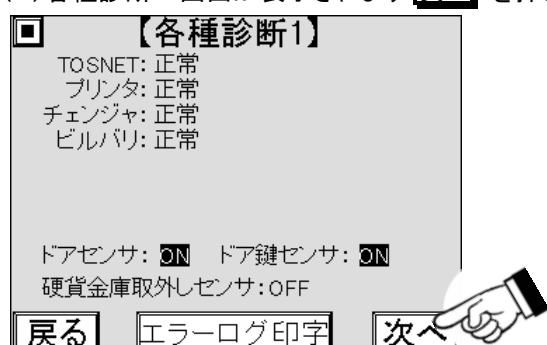
(1) メインメニューで **メンテナンス** を押します



(2) メンテナンス画面が表示されますので、**各種診断** を押します



(3) 各種診断 1 画面が表示されます **次へ** を押します



(4) 各種診断 2 画面が表示されます **次へ** を押します

【各種診断2】

精算機Ver: \*\*.\* \*\* \* \* \* \* \*

仕様: \* \* \* \* \*

チェックサム: \* \* \* \* \*

領収書  
サンプル印字

ロム設定印字

画面对応Ver: 8.50 集中  
対応仕様: 標準  
画面Ver: 1.01 - 000

戻る 前へ 次へ

(5) 各種診断 3 画面が表示されますので、白く表示されている枠を全て押します

【各種診断3】


戻る 前へ 次へ

(6) 白く表示されている枠を押している間だけ、白が黒に反転して押されたことを表示します

(7) 1箇所でも押して色が反転しない、または異なる箇所が反転する場合は、お買上げの販売店までお問合せください



## 8.6.6 画面表示の診断

画面表示の診断は、一般的にドット落ち※1 という画面を構成する微細な画素の不具合の程度を確認するための点検です。



## 注意

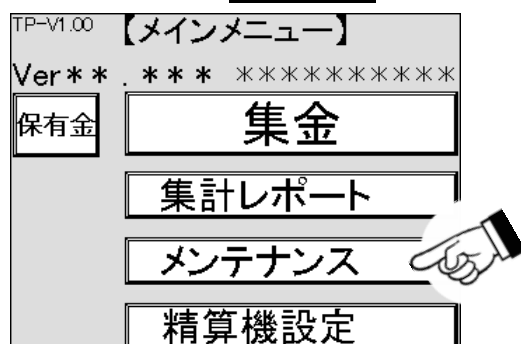
## ◆ タッチパネルの画面表示点検を必ず行なう

文字が判別できないほどのドット落ちがある場合、運営に支障が出る場合があります。

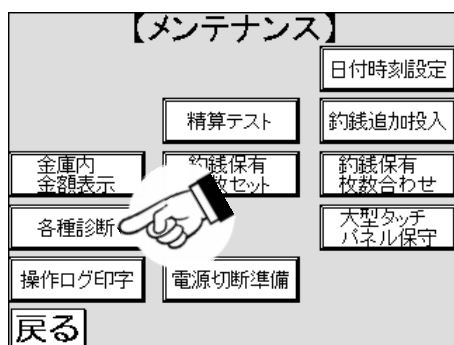


確認

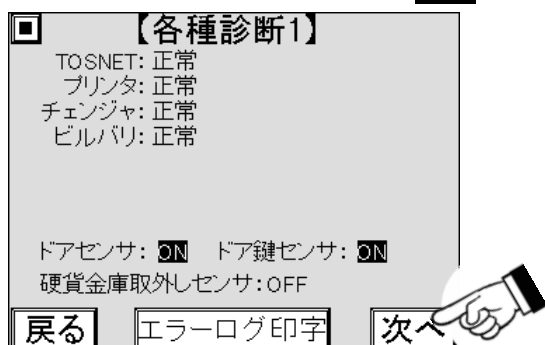
(1) メインメニューで **メンテナンス** を押します



(2) メンテナンス画面が表示されますので、**各種診断** を押します



(3) 各種診断 1 画面が表示されます **次へ** を押します



※1:ドット落ちは、画素が光らないもしくは光り続けることを言いますが、ここでいうドット落ちは液晶の品質レベル以上のことを言います。

(4) 各種診断 2 画面が表示されます **次へ** を押します

【各種診断2】  
 精算機Ver: \*\*.\*.\*.\* \*\*.\*.\*.\*  
 仕様: \*\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*  
 チェックサム: \*.\*.\*.\*.\*.\*  
 領収書 サンプル印字  
 ロム設定印字  
 画面对应Ver: 8.50 集中  
 対応仕様: 標準  
 画面Ver: 1.01-000  
 戻る 前へ 次へ

(5) 各種診断 3 画面が表示されます **次へ** を押します

【各種診断3】  
 戻る 前へ 次へ

(6) 各種診断 4 画面が表示されると、約 1 秒毎に白地の画面と交互に切り替わります

【各種診断4】  
 LCD点滅表示 テスト中  
 不点滅箇所がないことを  
 確認して下さい。  
 戻る 前へ 次へ

(7) 白地の画面の時に黒く表示されている箇所がないか確認します

(8) 黒く表示されている箇所がある場合は、位置を特定し繰り返し表示されるか確認します

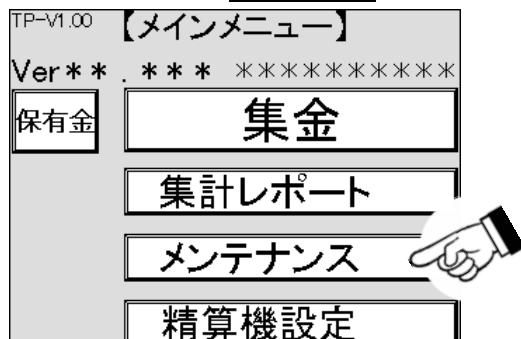
(9) 黒く表示されている箇所がないか、一辺が 5 mm 以下の四角形は正常です

(10) 正常範囲を超えた場合は、お買上げの販売店までお問い合わせください

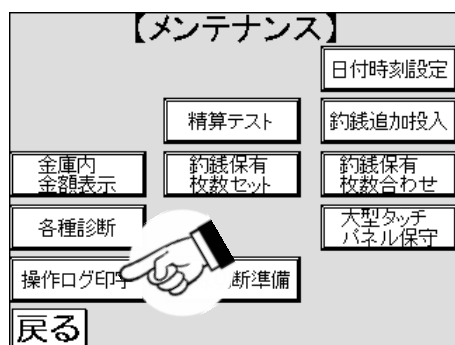
## 8.7 操作ログ印字

操作ログ※1 とは精算機の精算や設定変更、メンテナンス操作をした履歴のことで、正常な操作がされているかを確認する際に使用します。

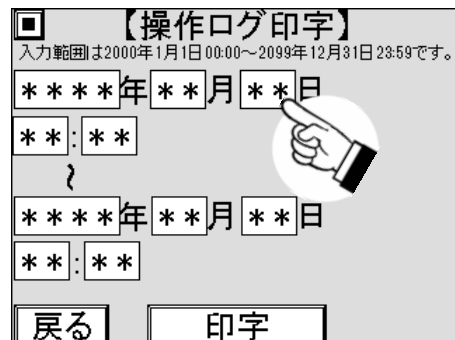
- (1) メインメニューで **メンテナンス** を押します



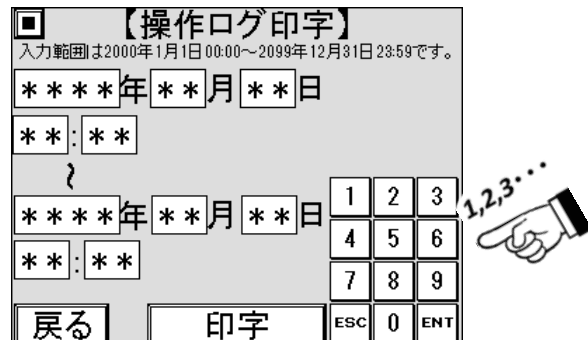
- (2) メンテナンス画面が表示されますので、**操作ログ印字**を押します



- (3) 操作ログ印字画面が表示されますので、印字期間の年月日や時刻が表示されている箇所を押します



- (4) 数字キーがポップアップ表示されますので、(3)で選択した年月日や時刻の数値を入力します



※1: 指定期間内にログが無い場合、印字されません。

- (5) **ENT** を押し、値を確定します 必要に応じて、範囲を設定します

**【操作ログ印字】**

入力範囲は2000年1月1日 00:00～2099年12月31日 23:59です。

\*\*\*\*年\*\*月\*\*日

\*\*:\*\*

?

\*\*\*\*年\*\*月\*\*日

\*\*:\*\*

戻る 印字

1	2	3
4	5	6
7	8	9
ESC	0	ENT

A hand icon points to the ENT key.

- (6) 値を確認し、**印字**を押します

【操作ログ印字】

入力範囲は2000年1月1日 00:00～2099年12月31日 23:59です。

\*\*\*\*年\*\*月\*\*日

\*\*:\*\*

?

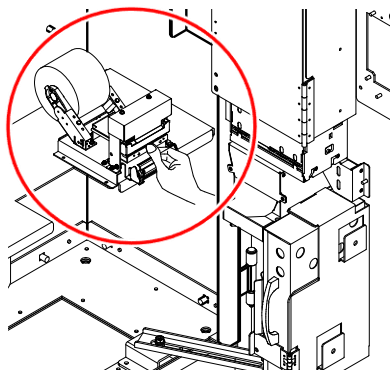
\*\*\*\*年\*\*月\*\*日


\*\*:\*\*

戻る 印字



- (7) 操作ログが印字されますので受け取ります



- (8)途中で印字を止める場合  を押します

【操作ログ印字】  
10年1月1日 00:00～2099年12月31日 23:59です。

年 \*\* 月 \*\* 日

\*\* : \*\*

?

\*\*\*\* 年 \*\* 月 \*\* 日

\*\* : \*\*

戻る 印字

## 8.8 電源切断準備

電源切断準備では安全に電源を切断する為に使用します。[3-8]電源の遮断と合わせて使用してください。



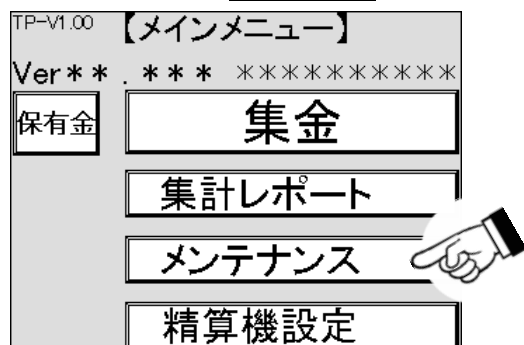
**注意**

- ◆ 電源を切断する場合には、電源切断準備を行なう  
通信が途切れて、運営に支障が出る場合があります。

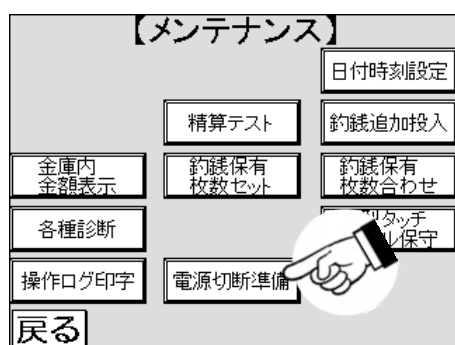


確認

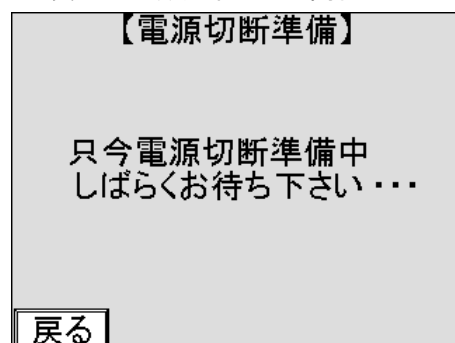
- (1) メインメニューで **メンテナンス** を押します



- (2) メンテナンス画面が表示されますので、**電源切断準備** を押します

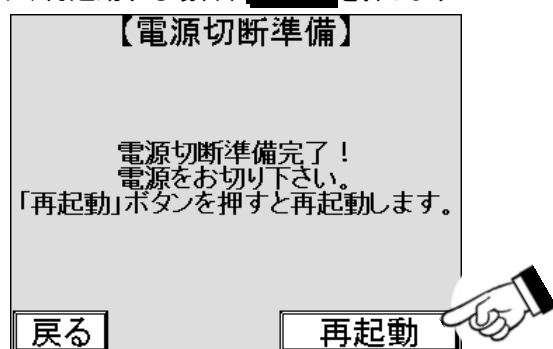


- (3) 電源切断準備完了画面になるまで待ちます。1分以上待っても画面が切り替わらない場合、  
お買い上げの販売店までお問合せください







(4) 電源を切断する場合、精算機電源を切断します

(5) 再起動する場合、**再起動**を押します



## 8.9 プリンタのメンテナンス

プリンタは、紙粉・ほこり・異物の付着などで徐々に汚れます。汚れると、用紙の検出ができなくなりますので、定期的に清掃してください。

 <b>注意</b>	<b>◆ 印字動作の直後は、メンテナンスしない</b> ヘッド部が高温のため、やけどをする場合があります。	 確認
	<b>◆ ヘッド部に、指で直接触れない</b> 皮脂汚れの付着などで印字品質が低下したり、静電気がプリンタ基板に流れて故障したりする恐れがあります。	 確認
	<b>◆ AC100V コンセントは接地コンセントを使用する</b> 使用しないと、雷サージの影響で電子部品が壊れて、運営に支障が出る場合があります。	 確認

### 8.9.1 プリンタの各部名称

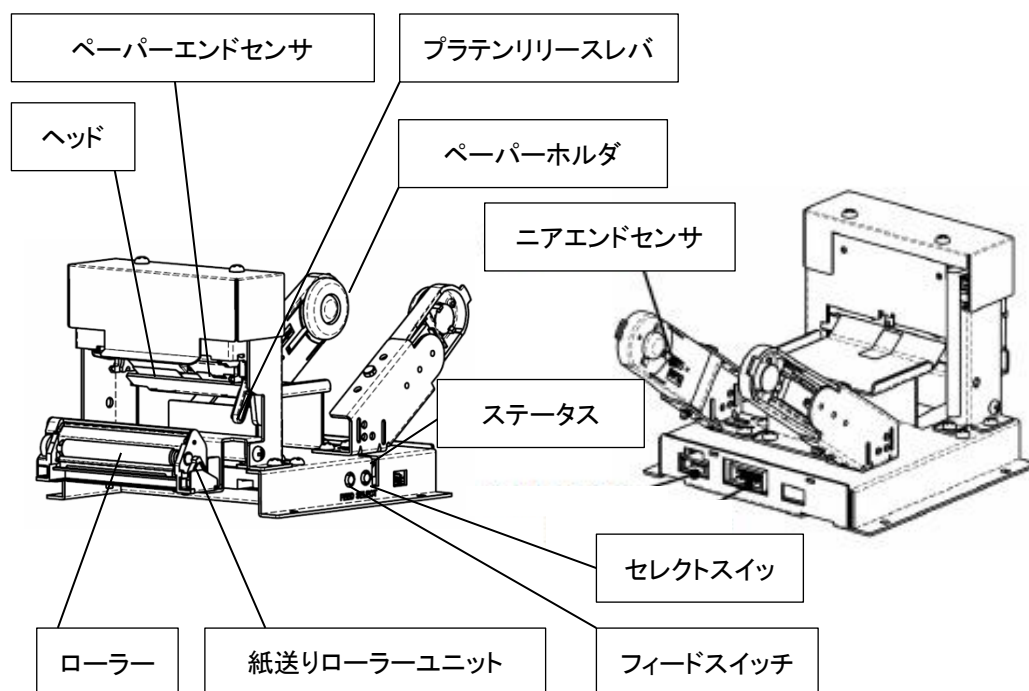


図 6 プリンタ各部の名称

## 8.9.2 プリンタの点検項目

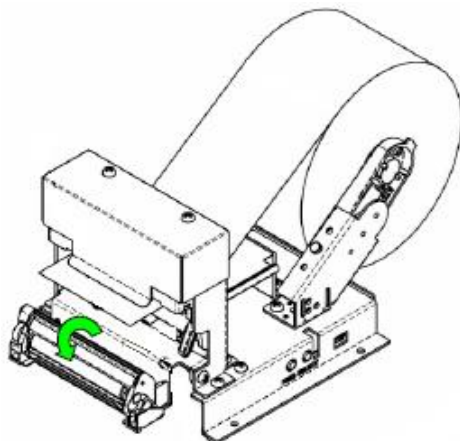
- (1) 本体の変形、割れ、ペーパーホルダの変形、割れが無いか確認します
- (2) [8—6—1]機器の診断と対策 の各種診断 1 画面でプリンタが正常表示されているか確認します
- (3) [8—6—1]機器の診断と対策 の各種診断 1 画面でロール紙をペーパーホルダから外してニアエンドが表示されるか確認します
- (4) [8—6—1]機器の診断と対策 の各種診断 1 画面でロール紙を外してして用紙無しが表示されるか確認します
- (5) [8—6—3]バージョンの確認 の各種診断 2 画面で領収書サンプルが印字されるか確認します



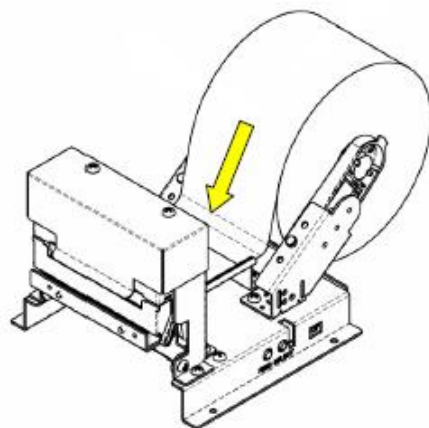
### 8.9.3 プリント用紙の交換

#### (1) オートローディングによりセットする場合

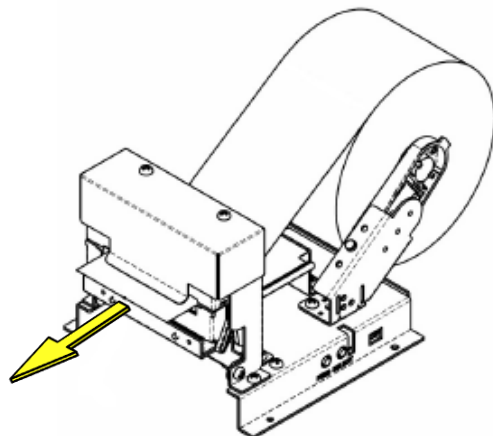
- ①カバーを開けます
- ②用紙が残っている場合は、プラテンリリースレバーを押して、紙送りローラーユニットを外します



- ③ペーパーホルダを外側に広げて、使用済みロール紙を外します
- ④ペーパーホルダを外側に広げて、交換用のロール紙を芯に挟むように取り付けます
- ⑤ロール紙の先端を用紙の挿入口に手で送ります



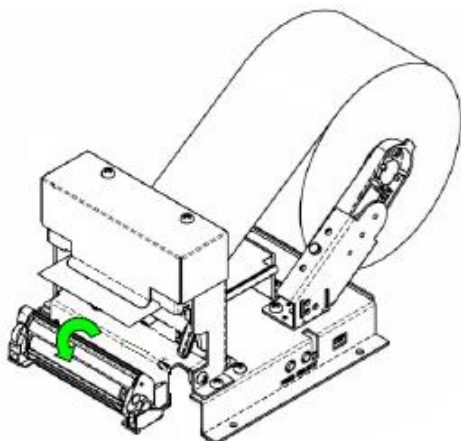
- ⑥用紙が自動的に送られてカットされます



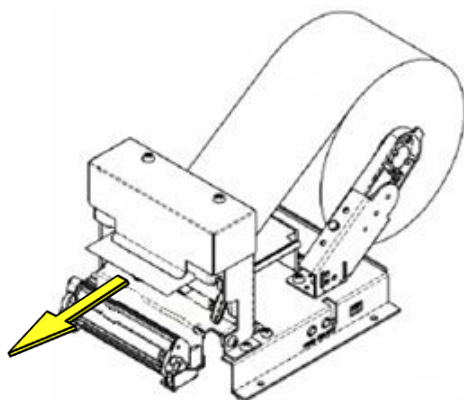
- ⑦カットされた用紙を取ります

(2) 紙送りローラーユニットをあけてセットする場合

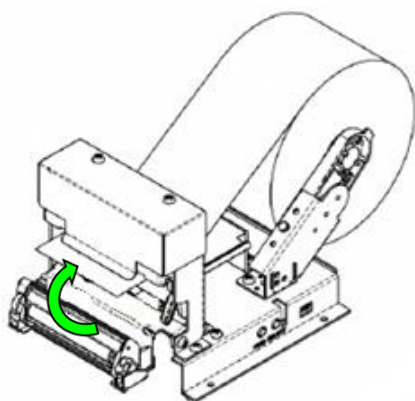
- ①カバーを開けます
- ②プラテンリリースレバーを押して、紙送りローラーユニットを外します



- ③ペーパーホルダを外側に広げて、使用済みロール紙を外します
- ④ペーパーホルダを外側に広げて、交換用のロール紙を芯に挟むように取り付けます
- ⑤ロール紙の先端を用紙の排出口より外に出します



- ⑥紙送りローラーユニットを取り付けます



## 8.9.4 プリンタのクリーニング

エアークリーナーや綿棒を使用してヘッド部、センサ、ローラーから埃や紙粉を除去します。



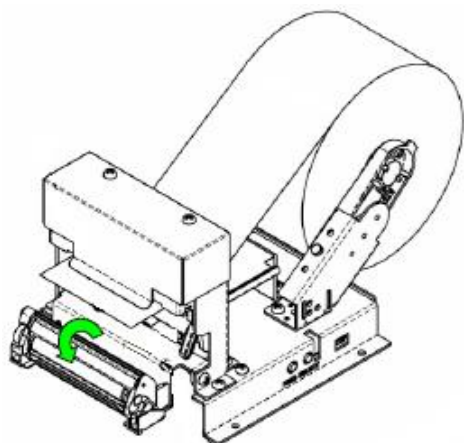
### 注意

- ◆ エアークリーナーは空気あるいは不燃性のガスを使用する  
静電気の放電で火花が発生し、引火して火災の恐れがあります。

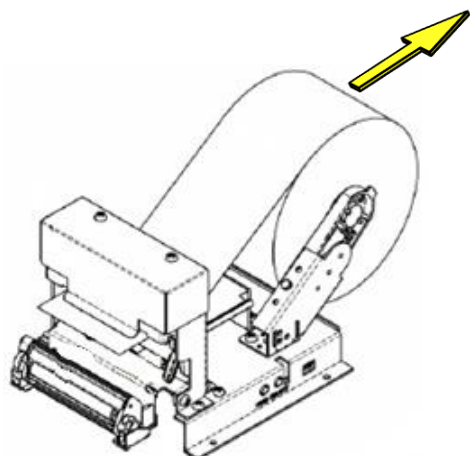


確認

- (1) プラテンリリースレバーを押して、紙送りローラーユニットを外します



- (2) ロール紙を排出口から外します



- (3) ヘッド部、ニアエンドセンサ、ペーパーエンドセンサ、ローラーをエアークリーナー※1 で吹いてゴミや埃を飛ばします

- (4) 綿棒に無水エタノールを付けて各箇所を拭き取ります

- (5) ロール紙をセットします

※1: エアークリーナーは、ほこりなどを除去する能力のあるものをご使用ください。

## 8.10 ビルバリのメンテナンス

ビルバリは紙幣・ほこり・水ぬれ・異物の付着などで徐々に汚れます。汚れると紙幣受入率低下、札詰まりが発生し易くなるので定期的に清掃してください。

### ビルバリの点検項目

- (1) 本体の変形、割れが無いか確認します変形、割れが確認された場合は、お買上げの販売店までお問合せください
- (2) ビルバリの状態を、[8—6—1]機器の診断と対策 項を参照して、確認します

## 8.11 コインチェンジャのメンテナンス

コインチェンジャは硬貨・メタル・ほこり・水ぬれ・異物の付着などで徐々に汚れます。汚れると硬貨の選別・払出し異常が発生し易くなるので定期的に清掃してください。

### コインチェンジャの点検項目

- (1) 本体の変形、割れが無いか確認します変形、割れが確認された場合は、お買上げの販売店までお問合せください
- (2) コインチェンジャの状態を、[8—6—1]機器の診断と対策 項を参照して、確認します

## 8.12 プリペイドカードリーダーのメンテナンス

プリペイドカードリーダーは、ほこり・水ぬれ・異物の付着などで徐々に汚れます。汚れるとカード読み取り不良、カード詰まりが発生し易くなるので定期的に清掃してください。

### プリペイドカードリーダーの点検項目

- (1) 本体の変形、割れが無いか確認します変形、割れが確認された場合は、お買上げの販売店までお問合せください
- (2) カードの読み取りが正常に行えるか確認してください。  
不良等がある場合はクリーニングキットを利用し、掃除してください。

## 8.13 タッチパネルのメンテナンス

タッチパネルは、ほこり・水ぬれ・異物の付着・皮脂などで徐々に汚れて、視認性が落ちて操作に支障が出る恐れがありますので定期的に清掃してください。



### 注意

- ◆ **タッチパネルは柔らかい布でやさしく縦に拭く**  
位置ずれを起こして、誤動作や故障の原因となり、運営に支障が出る恐れがあります。



確認

### 8.13.1 タッチパネル表示部のクリーニング

ここでは、柔らかい布と水でタッチパネルの表示部をクリーニングする方法を説明します。

- (1) 本機のドアを、[3—2]ドアの開け方 を参照して開けます
- (2) 電源を、[3—8]電源の遮断 を参照して遮断します
- (3) 柔らかい布を水に濡らして、水が垂れない程度に固くしぼります
- (4) タッチパネルの表示部の汚れをやさしく縦に拭きます
- (5) タッチパネルの表示部に付着した水滴を乾燥した柔らかい布でやさしく縦に拭き取ります
- (6) 電源を、[3—4]電源の投入 を参照し、投入します
- (7) 本機のドアを閉めます

### 8.13.2 タッチパネルの点検項目

以下のいずれかひとつでも異常があれば、お買上げの販売店までお問い合わせください。

- (1) タッチパネル本体の外観上、ヒビ・割れなどがある
- (2) タッチパネル画面上の文字や図に読みとりにくい部分がある
- (3) その他タッチパネル表示に異常がある

### 8.13.3 タッチパネルの停止方法

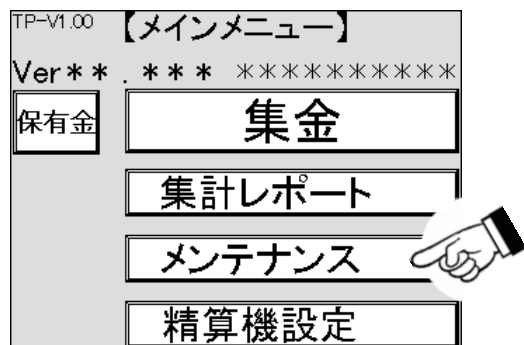
保守用タッチパネルを操作して、扉側のタッチパネルの画面を停止することができます。

ここでいう停止とは、本来の画面からタッチパネル自体を保守するための画面に切り替えることをいいます。

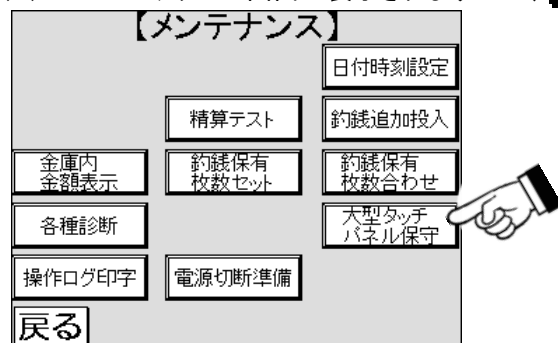
- (1) 本機のドアを、[3—2]ドアの開け方 を参照して開けます
- (2) タッチパネルの画面が切り替わります



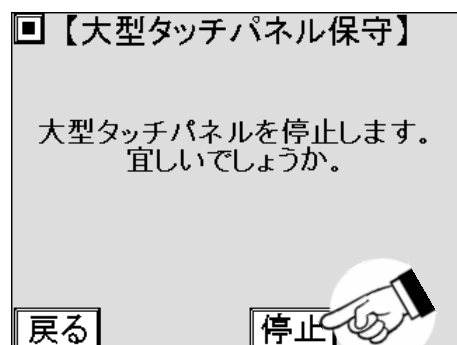
- (3) 保守用タッチパネルのメインメニューで **メンテナンス** を押します



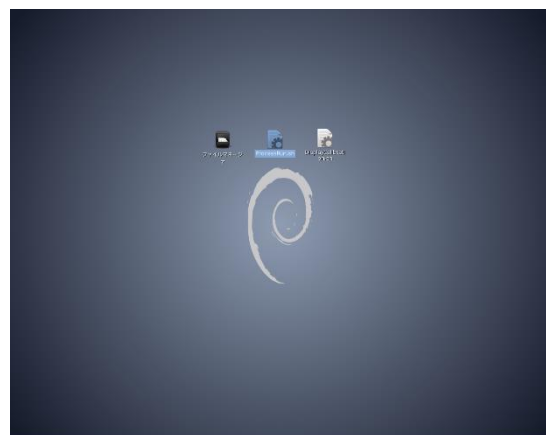
- (4) メンテナンス画面が表示されますので、**大型タッチパネル保守**を押します



- (5) 大型タッチパネル保守の停止画面が表示されますので、**停止**を押します



- (6) タッチパネルの画面が本来の画面から保守用の画面に切り替わります



## 9. オプション

オプションとして、マルチ電子マネー決済ユニットを搭載する事が可能で、料金を電子マネー※1 による精算をする事ができます。

### 9.1 電子マネー決済ユニット

#### 9.1.1 機能

電子マネー決済ユニットは、料金を電子マネーの IC カードなどで支払う場合に必要なオプションです。料金が支払われる仕組みは、カードの認証と決済サービスは電子マネー決済ユニット自身が通信・制御して、本機との通信で行なうことで、支払いが完了します。

料金がデータとして扱われる関係上、料金の一部を現金で、残りを電子マネーで支払うような併用支払いはできません。

※1: 対応する電子マネーについては、当社にお問合せください。

## 9.1.2 概略仕様



## 注意

- ◆ 機器の設置場所で通信可能エリアか事前確認をする  
電子マネー決済が行なえず、運営に支障が出る恐れがあります。



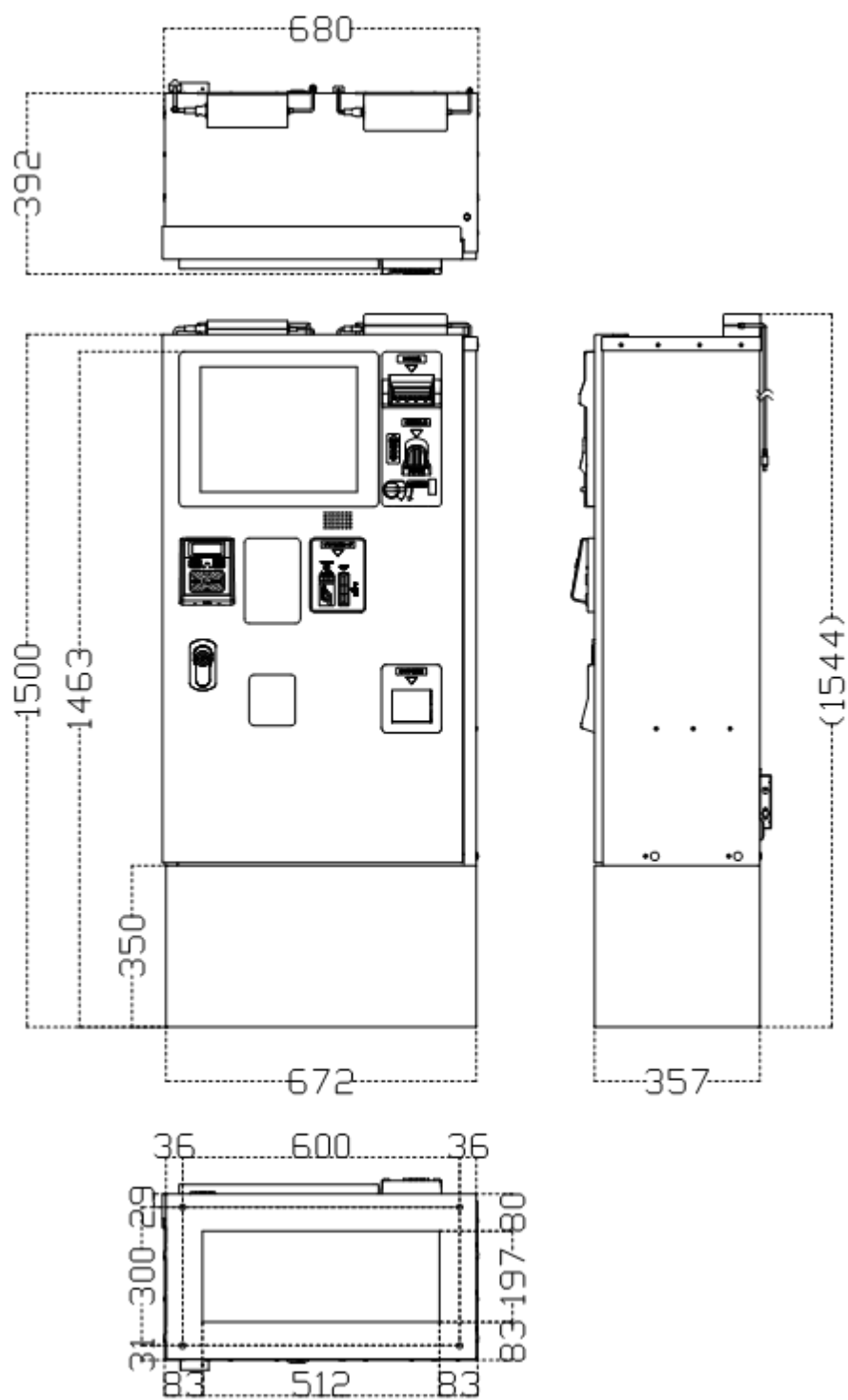
確認

No.	項目	内容
1	使用可能カード	WAON／QUICPay／nanaco(3種類※1)
2	カード読取方式	非接触
3	決済方式	一括
4	チャージ	チャージ不可
5	通信回線	FOMA データ通信回線を使用し、1日当たり数回サービスセンタと通信を行う
6	その他	FOMA データ通信が可能なエリアであること。強電界ノイズが無いこと。潮風の吹きつけが無いこと
7	表示	表示部: 蛍光表示管 状態表示部: 2色LED 緑、橙 カード検知部周囲: 3色LED 青、緑、赤×2個
8	マネー切替操作	押しボタンスイッチ
9	定格電圧	DC24V±10% DC8V±5%
10	定格電力	動作時 10 W 以下
11	動作環境	温度 0 ～ 50 °C (凍結なきこと) 湿度 20 ～ 80 %RH (結露なきこと)
12	外観寸法	マスク部: 幅 118 mm × 高さ 145 mm × 奥行き 52 mm 突起部除く 制御部: 幅 99 mm × 高さ 260 mm × 奥行き 49 mm
13	重量	マスク部 約 0.4 kg 制御部 約 1.0 kg
14	環境物質	RoHS 適合品

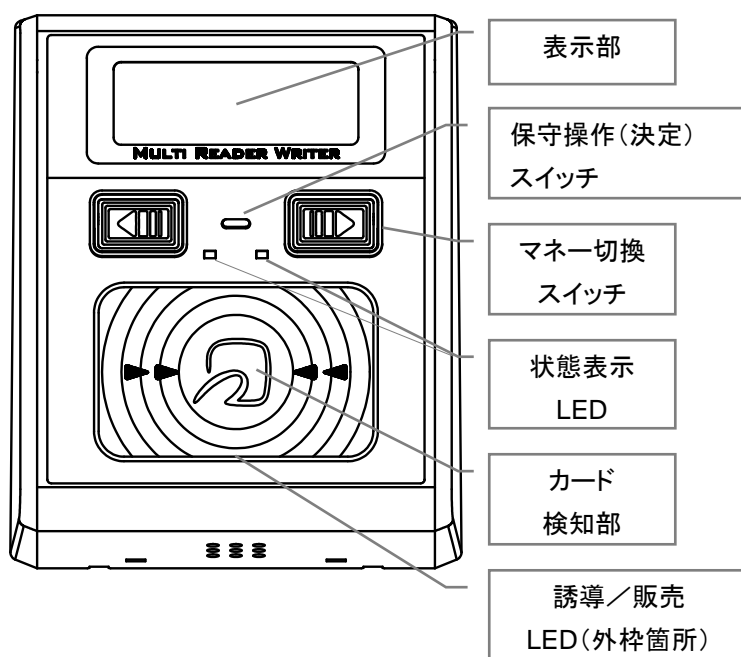
※1: 現状、選択可能な電子マネーは、3種類です。機器仕様としては、最大8種類まで搭載可能です。その他のマネーブランドについては、当社にお問合せください。



### 9.1.3 外観図



## 9.1.4 各部名称



## 9.1.5 状態表示

電子マネー決済ユニットの状態表示は、表示部、状態表示 LED、誘導／販売 LED の 3 箇所の状態とスピーカからの音の組合せで表されます。組合せおよび状態は、以下のとおりです。

	表示	状態 表示 LED 緑	状態 表示 LED 橙	誘導／ 販売 LED	スピーカ	状態
1	無し	消灯	消灯	消灯	無し	・電源断
2	電子マネー ご利用にな れます	点灯	消灯	消灯	無し	・待機中
3	電子マネー 選択してくだ さい	点灯	消灯	消灯	無し	・カード検知待ち
4	ご利用でき ません	消灯	点灯	赤点灯	共通エラー 音	・表示マネーと異なるマネーカ ード
5	ご利用でき ません *****	消灯	点灯	赤点灯	エラー音※2	・取扱中止カード ・限度額オーバーカード
6	ご利用でき ません	消灯	点灯	赤点灯	エラー音※2	・上記以外の決済失敗
7	もう一度タッ チしてくださ い	点灯	消灯	点灯※1	エラー音※2	・カード読み込みエラー ・カード書き込みエラー
8	センター通 信中しばらく お待ちくださ い	消灯	消灯	消灯	無し	・仮締め処理中 ・オンライン処理中
9	お取扱でき ません	消灯	点灯	赤点灯	無し	・販売停止
10	締め処理中	点滅	点滅	白点滅	ピッピッ	・本締め処理中
11	ダウンロード中 残り XX ファ イル	消灯	消灯	消灯	無し	・ダウンロード実施中

※1: 電子マネーブランドに対応した色(点滅／点灯)となります。

※2: 電子マネーブランドに対応した音となります。

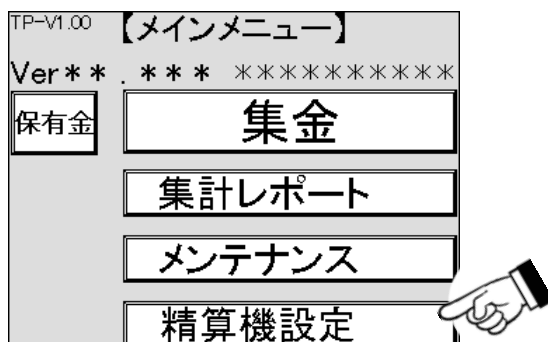
### 9.1.6 電子マネー設定

電子マネー設定は、電子マネー支払い時に、待機時間の設定をします。

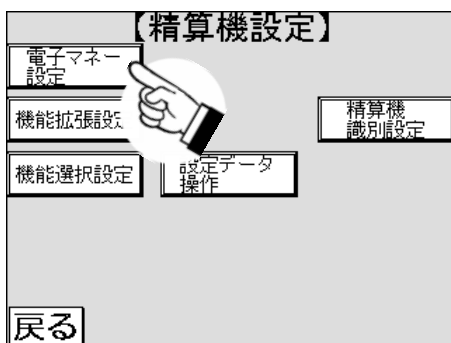
### 9.1.7 電子マネー設定方法

電子マネー設定の設定方法は以下のとおりです。

(1) メインメニューで、**精算機設定**を押します



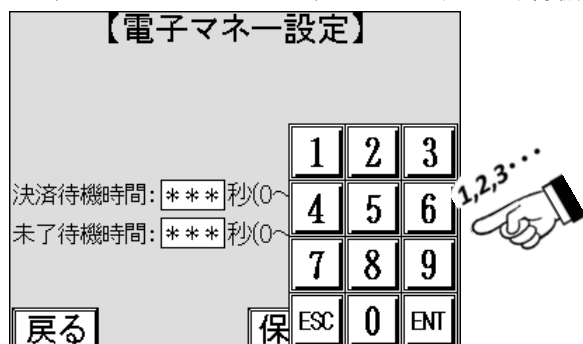
(2) 精算機設定の画面が表示されますので、**電子マネー設定**を押します



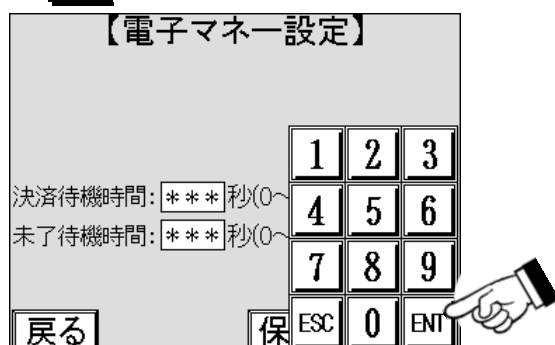
(3) 電子マネー設定画面が表示されますので、決済待機時間の値が表示されている箇所を押します



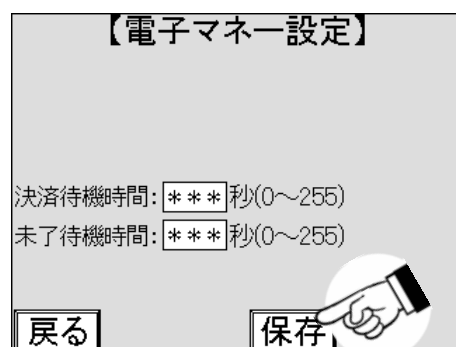
(4) 数字キーがポップアップ表示されますので、待機時間を入力します



(5) **ENT** を押し、値を確定します



(6) 値を確認し、**保存**を押します。**保存**を押さないで**戻る**や**次へ**を押すと、設定は変更前の状態のまま変わりません。



(7) 未了待機時間も同様の手順で設定します

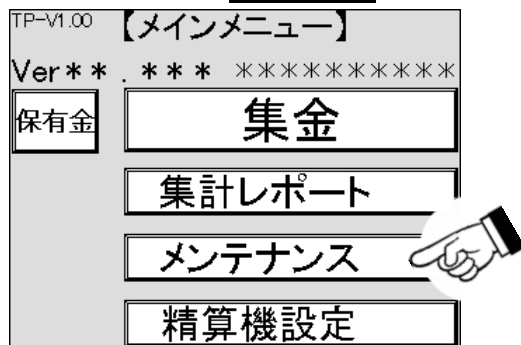
# 10. 音声ガイドンス

この機能は、本機の操作や精算などの際の音声案内あるいは、エラーが発生したときの内容を音声で案内することができます。

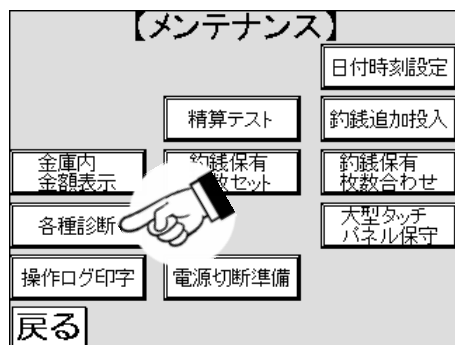
## 10.1 音声のテスト再生

音声案内が正しく流れることを確認したり、音量調整をしたりするために音声のテスト再生を使用します。音声は 0 番から FF 番まであり、番号を選択することで音声案内の音声を流すことができます。0 番は無音のため、音量に関係なく、音声流れません。

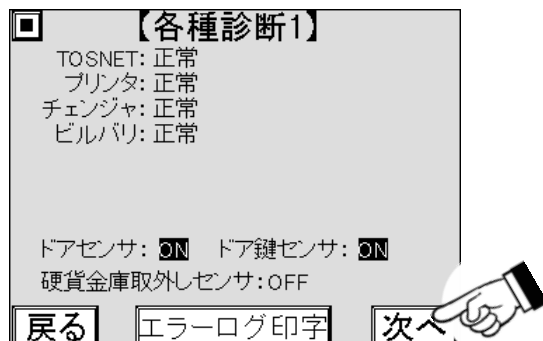
(1) メインメニューで **メンテナンス** を押します



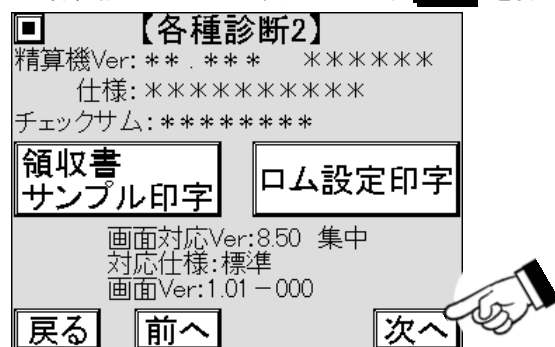
(2) メンテナンス画面が表示されますので、**各種診断** を押します



(3) 各種診断 1 画面が表示されます **次へ** を押します



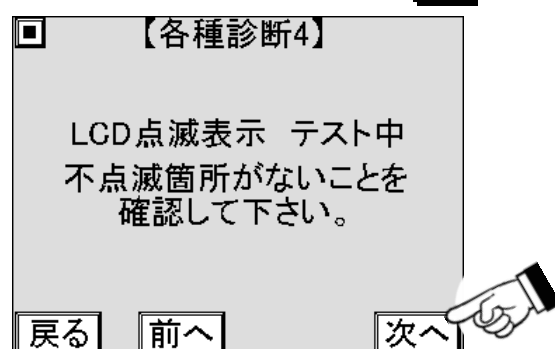
(4) 各種診断 2 画面が表示されます **次へ** を押します



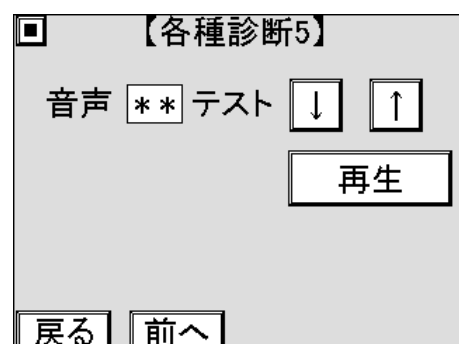
(5) 各種診断 3 画面が表示されます **次へ** を押します



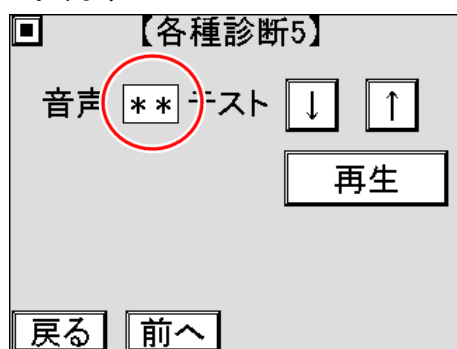
(6) 各種診断 4 画面が表示されます **次へ** を押します




(7) 各種診断 5 画面が表示されます




- (8) 各種診断5画面で音声と表示された右側にある音声番号を確認します。音声番号は、始め0番が表示されております。



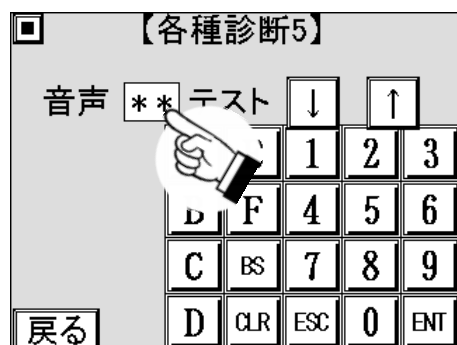
- (9)  ボタンを押すと音声番号が1増加します。現在0ですので1になります。FFの時は0になります。



- (10)  ボタンを押すと音声番号が1減少します。現在1ですので0になります。0の時はFFになります。

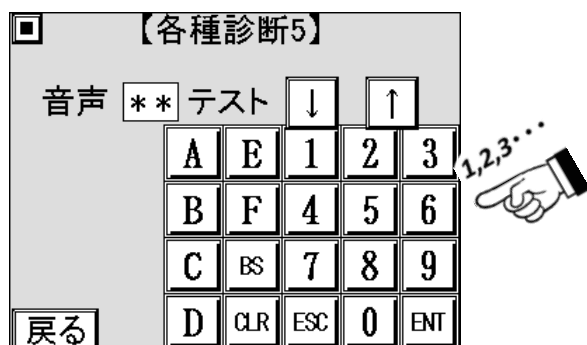


- (11) 画面内の音声と表示された右側にある数字を押すと、数字キーがポップアップ表示されます。





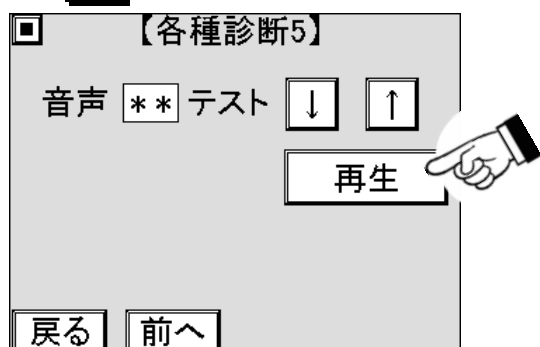
(12) 音声番号を入力します



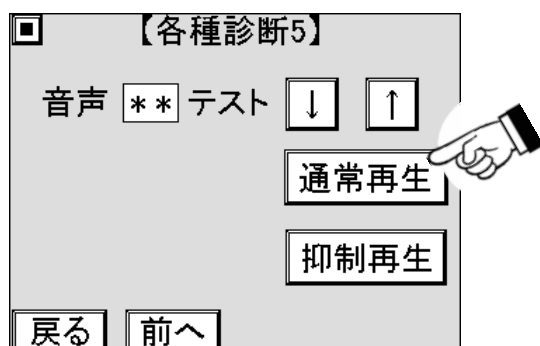
(13) **ENT** を押して音声番号を確定します



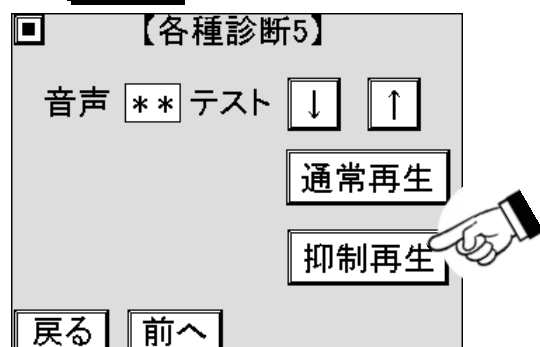
(14) **再生** を押します 音声番号に対応した音声案内を再生します



(15) 抑制音声を、[7—2—2] 音声抑制開始、音声抑制終了 で設定した場合は、**通常再生** を押します  
音声番号に対応した音声を通常音量で再生します



(16) **抑制再生**を押します 音声番号に対応した音声を抑制音量で再生します



## 10.2 音声ガイダンス一覧

タッチパネルに表示する各画面に対応した音声ガイダンスを流します。

音声ガイダンスを再生後、一定時間(音声ガイダンス再送時間: 15 秒)画面操作がない場合、再度音声ガイダンスを流します。(ホーム画面をのぞく)

No	画面	音声ガイダンス
1	起動中画面	
2	ホーム画面	いらっしゃいませ ご利用される機械に洗濯物を入れ、ドアをしっかり閉めてあるかご確認の上、ボタンをタッチしてください。
3	機械選択画面	洗濯物を入れた機械番号をタッチしてください。
4	機械確認画面(現金投入なし)	洗濯物を入れた機械と画面表示の番号があっているかご確認の上、タッチしてください。
5	機械確認画面(現金投入あり)	選択された機械は、現金が途中まで投入されています。 選択した機械にお間違えなければ、タッチして支払選択画面に従い精算を続けて下さい。
6	ドアー開画面(機械番号選択後)	ドアが開いています。ドアを閉めてからタッチしてください。
7	ドアー開画面(精算終了後)	
8	コース選択画面(洗濯乾燥機)	ご希望のコースを選んでください。
9	コース選択画面(洗濯機)	
10	コース選択画面(乾燥機)	ご希望の乾燥時間を選んでください。
11	支払選択画面	支払方法を選んでください。
12	現金マルチテンド画面	
13	プリペイドカードマルチテンド画面 ※電子マネー端末が利用できない時に電子マネーボタンをタッチした	
14	現金支払画面	現金を入れてください。
15	現金残額画面	
16	現金: 終了・サービス画面	ご利用ありがとうございました お釣りのある方は、お取り忘れにご注意ください。 洗濯終了コール、領収書発行をご希望の方は、コールボタンをタッチしてください。
17	プリペイドカード支払画面	プリペイドカードを入れて下さい。
18	プリペイドカード残額画面	
19	プリペイドカード: 終了・サービス画面	ご利用ありがとうございました カードのお取り忘れにご注意ください。 洗濯終了コール、領収書発行をご希望の方は、コールボタンをタッチしてください。
20	プリペイドカード中止画面: 対応なし	中止した場合、カード残高は戻りません。 よろしいですか。
21	プリペイドカード中止画面: 預かり書	中止した場合、預かり書が発行されます。 お取り忘れにご注意ください。

## 10. 音声ガイダンス

No	画面	音声ガイダンス
22	プリペイドカード中止画面:現金返却	中止した場合、現金で払い戻しします。 お取り忘れにご注意ください。
28	電子マネー支払画面	ご希望の電子マネーを選択し、タッチしてください。
29	電子マネー残額画面	
30	電子マネー残額不足画面	電子マネーの残額が足りません。 支払方法を変更してください。
31	電子マネー:終了・サービス画面	ご利用ありがとうございました 洗濯終了コール, 領収書発行をご希望の方は、コールボタンをタッチしてください。
32	お忘れもの注意画面(図入り) <現金> <カード> <預かり書> <現金+カード> <カード+預かり書> <現金+カード+預かり書>	現金のお取り忘れにご注意ください。 カードのお取り忘れにご注意ください。 預かり書のお取り忘れにご注意ください。 現金・カードのお取り忘れにご注意ください。 カード・預かり書のお取り忘れにご注意ください。 現金・カード・預かり書のお取り忘れにご注意ください。
33	中止画面	本当に中止しますか。
34	終了連絡サービス確認画面	洗濯終了コールを利用しますか。
35	電話番号登録画面	連絡する電話番号を入力後、登録ボタンをタッチしてください。
36	領収書発行確認画面	領収書を発行しますか。
37	領収書発行画面	領収書を発行しました。 お取り忘れにご注意ください。
38	電話番号入力間違え画面	入力した電話番号に発信することができません。 再度入力を行ってください。
39	終了連絡サービス中止画面	現在、洗濯終了コールを中止しています。
40	調整中画面	
41	利用不可画面	選択した機械は利用できなくなりました。 申し訳ありませんが、他の機械をご利用ください。
42	トラブル発生画面:対応なし	選択した機械でトラブルが発生しました。 申し訳ありませんが、他の機械をご利用ください。
43	トラブル発生画面:預かり書	選択した機械でトラブルが発生しました。 申し訳ありませんが、他の機械をご利用ください。 また、預かり書が発行されます。 お取り忘れにご注意ください。
44	トラブル発生画面:現金返却	選択した機械でトラブルが発生しました。 申し訳ありませんが、他の機械をご利用ください。 また、現金で払い戻しします。 お取り忘れにご注意ください。

## 10. 音声ガイダンス

No	画面	音声ガイダンス
45	取扱い禁止画面 ＜カード読み取り失敗＞ ＜カード有効期限切れ＞ ＜取扱い不可＞ ＜センター接続失敗:タイムアウト＞ ＜問い合わせエラー＞  ＜回線接続エラー＞  ＜機器障害＞	カード読み取りに失敗しました。 このカードは、有効期限切れです。 このカードは、ご利用できません。 センター接続に失敗しました。 センター接続に失敗しました。 ご契約のカード会社にお問い合わせください。 センター接続に失敗しました。 ご契約のカード会社にお問い合わせください。 カード機器、異常です。 緊急連絡先に連絡してください。
46	電子マネー再タッチ画面	
47	処理未了タイムアウト画面	カード決済が完了していない可能性があるため、「未了確認書」を発行致します。 記載された連絡先電話番号に連絡して対応をお願いしてください。
48	領収書発行不可画面	現在、領収書を発行できません。 領収書をご希望の方は、緊急連絡先に連絡してください。

# 11. トラブルシューティング

以下の表は本機のトラブルが発生した場合の処置・対応表です。

該当するトラブルが発生した場合、症状・原因を確認し、トラブルの処置・対応を行ってください。

## 11.1 症状と原因、対応

ここでは、機器の主な症状から、推定される原因と対応を記載します。

No.	症状	原因	処置・対応
1	硬貨を受付けない	コインチェンジャ内に硬貨が詰まっている	詰まっている硬貨を取り除いてください
		コインチェンジャが汚れている	コインチェンジャをクリーニングしてください
		コインチューブが外されている	コインチューブを装着してください
		コインチェンジャとの通信エラー	通信ハーネスの接触不良・未接続を確認し、増し締めや配線を行ってください
2	紙幣を受付けない	紙幣が詰まっている	詰まった紙幣を取り除いてください
		紙幣識別機が汚れている	紙幣識別機内部をクリーニングしてください
		紙幣スタッカが満杯になっている	紙幣を集金してください
		紙幣が濡れている	濡れている紙幣は受付けません
		ビルバリとの通信エラー	通信ハーネスの接触不良・未接続を確認し、増し締めや配線を行ってください
3	釣銭が出てこない	硬貨通路、又は釣銭取出し口での硬貨詰まり	詰まっている硬貨を取り除いてください 硬貨通路が汚れている場合はクリーニングしてください
		釣銭切れ	釣銭を補充してください
		硬貨がコインチェンジャのチューブに縦に入っている	硬貨を入れ直してください
4	領収書が出てこない	用紙がセットされていない	用紙をセットしてください
		幅の広い用紙をセットしている	正規の用紙を使ってください
		料金が0円になっていない	残金が0円にならないと領収書は発行されません
		プリンタとの通信エラー	通信ハーネスの接触不良・未接続を確認し、増し締めや配線を行ってください
		プリンタの電源が入っていない	電源ハーネスの接触不良・未接続を確認し、増し締めや配線を行ってください
		精算機制御基板の故障	精算機制御基板を交換してください
5	戻るボタンを押してもお金が戻ってこない	コインチェンジャ、又は硬貨通路に硬貨詰まり	詰まっている硬貨を取り除いてください
		紙幣が詰まっている	詰まった紙幣を取り除いてください

## 11. トラブルシューティング

6	プリペイドカードを受付けない	カードの挿入方向が違っている	正規な向き、方向で再挿入してください
		カード、又は異物が詰まっている	詰まっているカード、異物を取除いてください
		カードリーダとの通信エラー	通信ハーネスの接触不良・未接続を確認し、増し締めや配線を行ってください
7	タッチパネルが暗い、あるいは明るい	電源が入っていない	精算機の電源スイッチを確認し、電源をONしてください
		明るさの設定が合っていない	エラー！参照元が見つかりません。エラー！参照元が見つかりません。を確認してください
		抑制明るさ設定になっている	
		動作時間が短い	
8	画面が表示されない	電源が入っていない	モニタの電源スイッチを確認し、電源をONしてください
		タッチパネルとの通信エラー	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行ってください
		タッチパネルの故障	タッチパネルを交換してください
		精算機制御基板の故障	精算機制御基板を交換してください
9	音声が出力されない	電源が入っていない	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、増し締めや配線を行ってください
		精算機との通信エラー	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、増し締めや配線を行ってください
		スピーカの故障	スピーカを交換してください
		音声基板の故障	基板を交換してください

## 11.2 各種診断の表示エラー原因と対応

ここでは、保守用タッチパネルの各種診断画面で表示されるエラーの原因と対応を記載します。

機器	エラー表示	原因	処置・対応
TOSNET	通信異常	受信データ異常、応答なし	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行なってください。 TOSNET あるいは本機の制御基板の状態を確認してください。
	通信エラー	受信キャラクタのエラー	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行なってください。 TOSNET あるいは本機の制御基板の状態を確認してください。
	フォーマットエラー	ASCII コード以外のコードを受信した	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行なってください。 TOSNET あるいは本機の制御基板の状態を確認してください。
	コマンドエラー	対応していないコマンドを受信した	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行なってください。 TOSNET あるいは本機の制御基板の状態を確認してください。
	パラメータエラー	コマンドに対応しないパラメータを受信した	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行なってください。 TOSNET あるいは本機の制御基板の状態を確認してください。
	データ長エラー	受信したデータ長と受信したデータ量が合わない	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行なってください。 TOSNET あるいは本機の制御基板の状態を確認してください。
	BCC エラー	受信したデータの BCC と受信した BCC が合わない	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行なってください。 TOSNET あるいは本機の制御基板の状態を確認してください。
	受信タイムアウトエラー	受信開始から一定時間内に受信終了コードを受信できない	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行なってください。 TOSNET あるいは本機の制御基板の状態を確認してください。
	機器間通信異常	TOSNET と洗濯乾燥機、洗濯機、乾燥機との通信異常	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行なってください。 TOSNET あるいは洗濯乾燥機の状態を確認してください。
	サーバエラー	TOSNET と小型サーバの通信異常	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行なってください。 TOSNET あるいは小型サーバの状態を確認してください。



## 11. トラブルシューティング

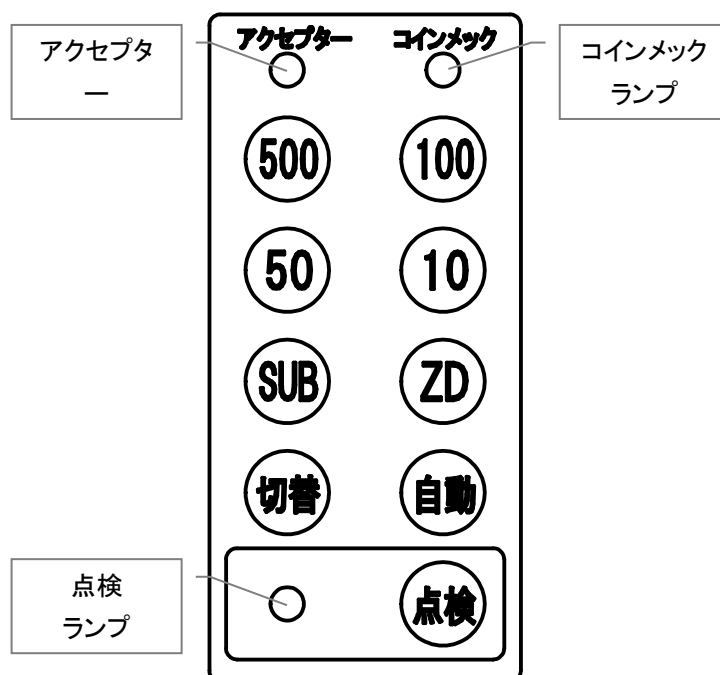
プリンタ	用紙無し	用紙切れの状態。プリンタに用紙が供給されていない。	プリンタの状態を確認して、プリンタ用紙をセットしてください
	ニアエンド	用紙が残り少ない状態。ニアエンドセンサに光が透過しないくらいの汚れが付着。	プリンタの状態を確認して、プリンタ用紙を交換してください。ニアエンドセンサから汚れを取り除いてください。
	異常	プリンタと制御基板の通信異常。紙送りローラーユニットがセットされていない。	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行ってください。紙送りローラーユニットをセットしてください。
チェンジャ	金庫満杯	硬貨金庫が満杯になっている	金庫内の硬貨を回収してください
	アクセプター異常	アクセプターが異常。硬貨詰まりが発生している。	アクセプターの状態を確認してください。硬貨詰まりがあれば、硬貨を取り除いてください。
	エンプティ SW 異常	コインチューブの満杯センサとエンプティ SW が両方検知している	コインチューブおよびアクセプターの状態を確認してください。硬貨詰まりがあれば、硬貨を取り除いてください。
	返却 SW 異常	返却レバーが押され続けている状態になっている	返却レバーを確認して、返却レバーを戻してください
	払出異常	払出し駆動部が異常	払出し駆動部の状態を確認して、イベントリスイッチを押して硬貨を1枚払いだしてください
	チューブセット異常	コインチューブがしっかりセットされていない	コインチューブの状態を確認して、再セットしてください
	パルス SW 異常	硬貨の払出しを検知できなかった	コインチューブを再セットして、精算テストを行ってください
	通信異常	制御基板とチェンジャ間で通信ができていない	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行ってください。制御基板あるいはチェンジャの状態を確認してください。
	識別機異常	紙幣識別部が異常	紙幣識別部を確認してください。 <b>エラー! 参照元が見つかりません。</b> してください。
ビルバリ	スタッカ異常	スタッカが異常	スタッカの状態を確認してください
	紙幣詰まり異常	紙幣詰まりが発生している	紙幣を取り除いてください
	払出異常	紙幣の払出しに失敗	紙幣を取り除いてください
	金庫満杯	紙幣金庫が満杯	紙幣金庫から紙幣を回収してください
	金庫開	紙幣金庫が開いている	紙幣金庫を閉めてください
	通信異常	制御基板とビルバリ間で通信ができていない	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行ってください。制御基板あるいはビルバリの状態を確認してください。

## 11.3 コインチェンジャ状態表示と対応

ここでは、コインチェンジャのランプの点灯状態によるエラーと対応を説明します。症状や各種診断以外の方法でコインチェンジャの状態を判断する場合は以下をご確認ください。

### 11.3.1 コインチェンジャ状態表示ランプ箇所

コインチェンジャの状態表示ランプは以下の図の各箇所にあります。



### 11.3.2 コインチェンジャ状態と対応

コインチェンジャの状態と対応方法は以下のとおりです。

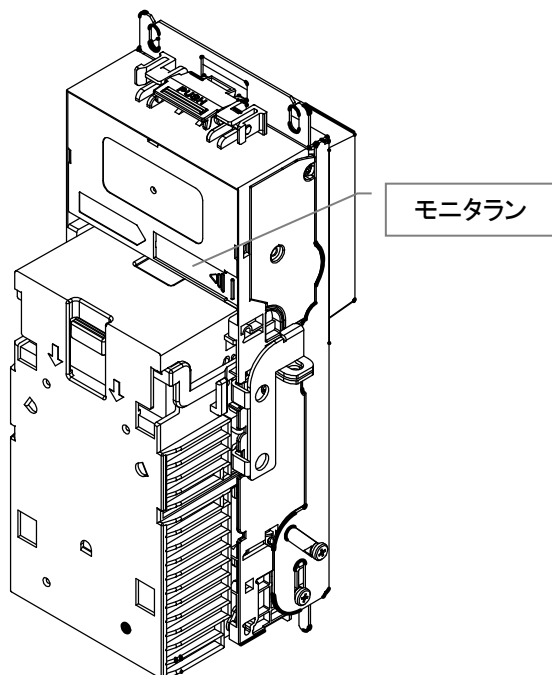
状態	アクセプターランプ	コインメックランプ	点検ランプ	処置・対応
アクセプター異常	赤点滅	黄点灯	消灯	アクセプターの状態を確認してください。硬貨が詰まっている場合は、取り除いてください。
硬貨払出し部異常	赤点灯	黄点滅	消灯	コインチューブがしっかりセットされているか確認してください。コインチューブを再セットしてください。
払出しモータロック	赤点灯	黄点滅	点灯	各硬貨のインベントリボタンを押して、硬貨払出し部の動作を確認してください。
クリーニング時期	赤点灯	黄点灯	点灯	クリーニングの時期になりました。コインチェンジャをクリーニングしてください。
正常	赤点灯	黄点灯	消灯	

## 11.4 ビルバリ状態表示と対応

ここでは、ビルバリのモニタランプの点灯状態によるエラーと対応を説明します。症状や各種診断以外の方法でビルバリの状態を判断する場合は以下をご確認ください。

### 11.4.1 ビルバリのモニタランプ箇所

ビルバリの状態表示ランプは、以下の図の箇所にあります。



### 11.4.2 ビルバリのモニタランプ表示

ビルバリの状態と対応方法は以下のとおりです。

状態	モニタランプ	処置・対応
スタッカ開状態	赤点灯	スタッカの状態を確認してください。スタッカが開いている場合は、確実に閉めてください。
機器異常	赤点灯	紙幣が詰まっている場合は、取り除いてください。センサの汚れの場合は清掃してください。
本体側異常	赤・緑交互点滅	本体の状態を確認してください。本体が開いている場合は、確実に閉めてください。
センサ汚れ	赤点滅	識別センサの状態を確認してください。識別センサを清掃してください。
点検通知	緑点灯	紙幣識別機の点検を行ってください。電源をオンオフして、精算テストで紙幣の認識を確認してください。
正常	消灯	-

## 11.5 プリペイドカードリーダー状態表示と対応

ここでは、プリペイドカードリーダーのエラー表示について説明します。

### 11.5.1 プリペイドカードリーダーの表示

数値表示器の基本的な表示と、その意味は以下の通りです。

表示内容	意味
L_2.1	バージョン 電源投入時に約 2 秒間表示します。 本機のバージョンナンバーを表示します。
EECL	EE-PROM クリア状態 本機の動作に関する設定が何も設定されていない状態を表します。 各設定を行ってください。
n-id	エラー状態 ID が設定されていない状態を表します。 ユーザーカードを挿入して設定を行ってください。
n-SE	エラー状態 動作設定がされていない状態を表します。 動作設定カードを挿入して設定を行ってください。
Good	正常終了 行った動作が正常に終了したことを表します。
C-	度数不足 引き落とし可能な残度数のあるカードを用意してください。
ErXX	エラー 異常なカードです。XX には数値が入ります。 事項「エラーコードについて」を参照してください。
bUSy	稼動中 本機がビジー状態です。接続している機器が動作中です。 (硬貨投入禁止信号を使用した場合のみ表示可)
oFF	読み取り禁止 本機が読み取り禁止状態です。 一定時間をおいてからカードを挿入してください。
	待機状態 7 セグメント LED の外側に右周りに順次移動表示(図中の矢印)していきます。
...	引き落とし済みカード 一度でも度数の引き落としを行ったユーザーカードは度数表示時に 下 3 ケタ部にドット表示が入り、新品未使用カードとの区別が出来ます。

## 11.5.2 プリペイドカードリーダーのエラーコード

数値表示器に`Erxx`と表示されるエラーの意味は以下の通りです。(xx は数字)。

Er21.....カードリーダー読み時の異常

(例 カードの挿入方向が逆、または天地逆)

Er22.....カードリーダー読みリトライエラー

(例 カードの読み時にリトライを行った結果、最終的に読み出来なかった場合など)

Er30.....用途コード違い

(例 プリペイドカードリーダーで取扱わない用途コードがあった場合)

Er32.....EEPROM 読みエラー、ID コード違い、度数部に数字以外がある

(例 プリペイドカードリーダー2 内蔵の EEPROM のエラー時や、ユーザーID が異なるカードを挿入した時、ユーザーカードの度数部分に`数字以外`が入っている場合など)

Er40.....設定異常

(例 出力パルス幅を出力 1,2 共に`OmS`に設定した場合や、その他正常動作できない様な無効な値になっている設定を行った場合など)

Er41.....操作異常

(例 動作設定 ID 設定が未設定の時に累計表示をさせた場合)

Er42.....操作異常

(例 ユーザーカードの ID と累計表示カードの ID が異なる場合)

Er44.....動作異常

(例 ユーザーカードの傷付け動作が異常な場合)

Er71.....カードリーダー書き込み時の異常 1

Er72.....カードリーダー書き込み時の異常 2

Er73.....カードリーダー書き込み時の異常 3

Er74.....カードリーダー書き込みリトライエラー

(例 カードの書き込み時にリトライを行った結果、最終的に書き込み出来なかった場合など)

## 12. 参考資料

### 12.1 ビルバリ

No.	項目	数量	単位	備考
1	スタッカ収納枚数	450	枚	官封新券の場合、参考値
2		250	枚	流通券混在の場合、参考値

### 12.2 コインチェンジャなど

No.	項目	数量	単位	備考
1	金庫容量	1000	枚	100 円、500 円混在、参考値
2	10 円硬貨	70	枚	最大補充
3	50 円硬貨	65	枚	最大補充
4	100 円硬貨	70	枚	最大補充
5	500 円硬貨	50	枚	最大補充

### 12.3 日付時刻

No.	項目	数量	単位	備考
1	月差	±1	分	参考値

### 12.4 防犯ブザー解除方法

ドアを[3—2]ドアの開け方 の手順で開けなかった場合の防犯ブザー解除方法を説明します。

- (1) ハンドルを時計回りに回します
- (2) 再起動を[8—8]電源切断準備 を参照し、行います

## 13. 制限事項・その他

### 13.1 内部部品について

本製品は内部部品にメッキ鋼板を使用しています。ご使用環境によっては、端面にサビが発生する場合がありますが、機能を損なうものではありません。

### 13.2 ドアについて

ドア開閉の際、きしみ音などが発生することがありますが、性能に問題はありません。

音が気になるときは、養生などして、蝶番部に市販の金属専用潤滑剤を塗布することで改善する場合があります。

### 13.3 ソフトバージョンについて

ソフトバージョンは現場毎で異なる場合がありますのでお客様で把握できるように管理してください。

ソフトバージョンを管理することで、各現場の精算機のソフトバージョンとタッチパネルのソフトバージョンの組合せが容易に分かり、トラブル復旧の遅延が改善されます。

バージョンの小数点第2位までがタッチパネルのバージョンと異なる場合、当社にお問合せください。

### 13.4 釣銭自動調整について

[6—2—8]硬貨調整 — 釣銭自動調整 で釣銭の払出しができなかった場合、払出異常と表示され、コインチェンジャが動作しなくなります。

万が一発生した場合は、コインチューブを開け、釣銭枚数を確認し、[8—4]釣銭保有枚数セット で正しい枚数にセットし直してください。

### 13.5 サブチューブの使用について

サブチューブを使用する場合、[6—2—6]硬貨調整 — コインチューブ交換釣銭自動合わせ の方法か、[6—2—7]硬貨調整 — コインチューブ釣銭任意補充 の方法で硬貨調整をしてください。

### 13.6 インベントリについて

インベントリ(inventory)とは、「棚卸し」の意味で、コインチェンジャの機能を使用して余剰硬貨を払い出すことを指します。なお、インベントリは、コインチェンジャに付いている南京錠を解錠して取り外して操作する必要があります。

## 14. 保証とアフターサービス

- ご不明な点や修理に関するご相談
  - ・ 修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点はお買い上げの販売店にご相談ください。
- 保証書（別添）
  - ・ 保証書は別途添付しております。必要事項を記入の上、弊社まで返送ください。
  - ・ 保証書は必ず「お買い上げ日、販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取って頂き内容を良くお読みになった後、大切に保管してください。
  - ・ 本機の保証期間はお買い上げ頂いた日から1年です。  
その他、詳しくは保証書をご覧ください。
- 補修用性能部品の保有期間
  - ・ 本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後「5年」です。
  - ・ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理を依頼されるときは
  - ・ 異常があるときは、お使いになるのをやめ、電源を切りましてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 保証期間中
  - ・ 保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。  
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。
- 保証期間が過ぎている場合
  - ・ 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

### 《免責事項について》

- ・ 地震、雷、火災、第三者の行為、その他の事故、お客様の故意又は過失、誤使用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 本製品の使用又は使用不能から生じる付随的な障害（事業利益の中断による損失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 海外で使用した場合当社は一切の責任を負いません。



本取扱説明書において掲載されているすべての内容の著作権は、株式会社 TOSEI(以下当社といいます)に帰属しています。

著作権法および関連法律、条約により、私的使用など明示的に認められる範囲を超えて、本取扱説明書の掲載内容(文章、画像、映像、プログラムなど)の一部および すべてについて、事前の許諾なく無断で複製、転載、送信、放送、配布、貸与、翻訳、変造することは、著作権侵害となり、法的に罰せられることがあります。

このため、当社の許可無く、掲載内容の一部およびすべてを複製、転載または配布、印刷など、第三者の利用に供することを禁止します。

## 株式会社 TOSEI

本 社 ・ 工 場	●〒410-2325 静岡県伊豆の国市中島 244	0120-557-338
東 京 支 社	●〒141-0022 東京都品川区東五反田 1-24-2	(03)6422-7290(代)
中 部 支 店	●〒465-0035 愛知県名古屋市名東区豊が丘 58	(052)772-3988(代)
関 西 支 店	●〒564-0051 大阪府吹田市豊津町 30-28	(06)6338-9601(代)
九 州 支 店	●〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 2-8-3	(092)482-6613(代)
東北営業所・広島営業所・鹿児島営業所		

●ホームページのアドレス <https://www.tosei-corporation.co.jp/>